

平成27年度 夏期スクーリングの手引

| | | |
|-----|----|-----------------|
| 第1期 | 8月 | 1日(土) ~ 2日(日) |
| 第2期 | 8月 | 5日(水) ~ 7日(金) |
| 第3期 | 8月 | 8日(土) ~ 10日(月) |
| 第4期 | 8月 | 12日(水) ~ 14日(金) |
| 第5期 | 8月 | 15日(土) ~ 17日(月) |
| 第6期 | 8月 | 19日(水) ~ 21日(金) |

スクーリング受講手続日程

| | | |
|---|------------------------------------|---|
| ① | 履修登録締切日 併用レポート提出締切日 受講届提出締切日 | 6/17(水) <u>在学生専用ページ【24:00】</u> <u>窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】</u> <u>郵送の場合【消印有効】</u> |
| ② | 受講許可通知発送予定日 | 7/10(金) |
| ③ | 振込用紙発送予定日 | 7/10(金) 発送予定日から5日経過しても通知が届かない場合は会計課に連絡してください。 |
| ④ | 受講辞退手続締切日 | 7/17(金) <u>窓口提出の場合【事務取扱時間内厳守】</u> <u>郵送の場合【必着】</u> |
| ⑤ | 受講料納入期限 | 7/27(月) <u>銀行窓口にて【厳守】</u> |

※試験結果通知は、9月中旬に発送する予定です(在学生専用ページにも掲載)。

| | |
|----------|--------------------------|
| 結果通知発送予定 | 9月中旬 在学生専用ページにも掲載します。 |
|----------|--------------------------|



日本大学通信教育部

はじめに

面接授業（スクーリング）とは、教員による直接の講義・演習・実技を受講することをいいます。その目的は、教材による在宅学習では十分に学習効果を上げることが困難な科目の一面を補い、教育効果を高めることにあります。このような主旨・目的から、スクーリングは卒業のための必修となっています。

本学の通信教育部では、学生に多くの受講機会が得られるよう、多種多様なスクーリングを開講しています。この『手引』は、その実施要領などをとりまとめて掲載しています。

スクーリングの受講を希望する場合には、手続きの前にこの『手引』をよく読み、その指示に従って受講してください。

【所定単位とスクーリングについてお知らせ】

所定単位とは、その科目を修得するために必要な単位数のことです。

スクーリングでは、開講単位数を1単位又は2単位で開講しています。そのため、多くの講座は、所定単位の半分の開講単位数になります。したがって、**スクーリングのみの受講の場合は、ある科目をスクーリングで1回受講・合格しても1科目分の修得単位としては認められないため、所定単位を充足したことにはならず、成績証明書、教員免許状申請用学力に関する証明書等にも記載されません。**

大部分の科目において『学修要覧』にある科目の所定単位とスクーリングでの開講単位は異なります。所定単位と各スクーリングでの開講単位を十分確認してください。

【受講の調整について】

スクーリングには、十分な教育効果を得るための適正な受講者数の基準が設定されています。受講申込者数が、適正受講者数でない場合、大学側で受講の調整を行うことがあります。

調整にあたっては、「受講機会の均等」の観点から、各申込者の受講調整履歴、スクーリング受講状況、単位修得状況、在学年数等を総合的に判断し、対象者を確定しますので、あらかじめご了承ください。

なお、講座の適正人数は、おおよそ下表の人数を目安としますが、講座の特性、スクーリングの形態、スクーリング会場の試験時定員数、パソコン台数及び受講学生の履修要件等により、下表によらない場合もあります。

| 講座 | 受講者数の上限 | 受講者数の下限 |
|---------|---------|---------|
| 外国語科目講座 | 65名 | 5名 |
| 演習講座 | 30名 | 5名 |
| 上記以外の講座 | 100名 | 10名 |

〔調整方法等〕

- 希望した講座が受講者数の上限を超えた場合、同時期に開講されている同じ科目の講座に振り分けることがあります。
- 超過人数の状況により新たに講座を増設（分割）して開講する場合があります。
- 上記①・②の方法で対応できない場合、調整対象者は当該講座の受講ができません。
- 受講申込者数が下限に満たない場合、開講を取りやめることがあります。
- 「受講許可講座」及び「講師」の決定は、受講許可通知書にて通知します。したがって、受講許可講座以外の講座の受講は、認められません。また、一度決定した受講許可講座の追加・変更はできません。

目 次

| | | |
|-------------|-----------------------------|-----|
| I | 開講日程・会場と開講講座 | |
| | 1 開講日程及び会場 | 2 |
| | 2 開講講座一覧表(第1期～第6期) | 6 |
| II | 講座の選定と講座内容(シラバス) | |
| | 1 受講講座の選定 | 10 |
| | 2 「教職に関する科目」における新・旧科目について | 11 |
| | 3 各期の開講講座表と講座内容(シラバス) | 12 |
| | 各期の開講講座表と講座内容(シラバス) | |
| | ・第1期 | 14 |
| | ・第2期 | 16 |
| | ・第3期 | 34 |
| | ・第4期 | 54 |
| | ・第5期 | 72 |
| | ・第6期 | 90 |
| III | 講座の申込方法 | |
| | 1 受講手続の流れ | 108 |
| | 2 講座を申し込む | 109 |
| | 3 受講講座の変更・追加 | 113 |
| IV | 申込講座の許可と不許可 | |
| | 1 受講許可・不許可通知書を確認する | 114 |
| | 2 講座振り分け及び受講不許可について | 114 |
| | 3 許可講座を辞退する | 115 |
| V | 受講料の納入 | |
| | 1 受講料 | 116 |
| | 2 納入期限 | 116 |
| | 3 納入方法 | 116 |
| VI | 受講準備 | |
| | 1 使用教材の購入 | 118 |
| | 2 「休暇依頼状(勸奨状)」と「出席証明書」の発行 | 120 |
| | 3 通学定期券の購入 | 120 |
| | 4 「学割証」の発行(長距離区間乗車時の学生割引制度) | 121 |
| VII | 受講及び試験 | |
| | 1 講座の受講 | 124 |
| | 2 試験の受験 | 124 |
| | 3 スクーリング結果の確認 | 125 |
| VIII | 受講期間中の学生生活 | |
| | 1 受講にあたっての諸注意 | 126 |
| | 2 初めて夏期スクーリングを受講する学生へ | 127 |
| | 3 諸届と課外活動(学友会・研究会・同好会等) | 127 |
| | 4 スクーリング開講期間中の学生相談カウンセラー | 128 |
| | 5 「千代田区生活環境条例」について | 128 |
| | 6 緊急時の避難行動の指針について | 128 |
| IX | 各種用紙 | |
| | ・教材購入用紙(丸沼書店用) | 133 |
| | ・教材購入願(通信教育教材購入) | 135 |
| | ・通学定期乗車券発行控 | 137 |
| | ・学割証交付願 | 139 |
| | ・滞在先届 | 141 |
| | ・休暇依頼状(勸奨状)申込書 | 143 |
| | ・<受講申込辞退願>平成27年度夏期スクーリング | 145 |
| 付録 | | |
| | 1 交通案内・校舎案内 | 147 |
| | <受講届>夏期スクーリング | |

I 開講日程・会場と開講講座

1 開講日程及び会場

① 開講日程

夏期スクーリングは、「3日間集中講義型」で行われます。

第1期～第6期の全6期で開講し、最多で合計6講座まで受講できます。

第1期 8月 1日(土)～ 2日(日)

第2期 8月 5日(水)～ 7日(金)

第3期 8月 8日(土)～10日(月)

第4期 8月12日(水)～14日(金)

第5期 8月15日(土)～17日(月)

第6期 8月19日(火)～21日(金)

授業時間各日 9:00～17:30 (時間内に昼休みを設けます)

| | | 第1期 | | | 第2期 | | | 第3期 | | | 第4期 | | | 第5期 | | | 第6期 | | | | | |
|------------------|--------------------|-----------------------|-----------------------|---|-----|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|-----------------------|----|-----------------------|-----------------------|-----------------------|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| | | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
| 授 業 時 間 | 9:00 ～ 17:30 | 授 業 1 日 目 | 授 業 2 日 目 | | | 授 業 1 日 目 | 授 業 2 日 目 | 授 業 3 日 目 | 授 業 1 日 目 | 授 業 2 日 目 | 授 業 3 日 目 | | 授 業 1 日 目 | 授 業 2 日 目 | 授 業 3 日 目 | 授 業 1 日 目 | 授 業 2 日 目 | 授 業 3 日 目 | | 授 業 1 日 目 | 授 業 2 日 目 | 授 業 3 日 目 |
| | | 試 験 | | | | | | 試 験 | | | 試 験 | | | | 試 験 | | | 試 験 | | | | |

② 会 場

(1) 授業校舎

授業は主として日本大学法学部校舎で行います。ただし、「保健体育講義Ⅰ」、「体育実技」、「博物館実習Ⅰ」は文理学部校舎、「教職実践演習②」は通信教育部校舎(市ヶ谷キャンパス)で行います。

【講義科目・演習科目】

| | |
|---------|--------------------------|
| 名 称 | 日本大学法学部 |
| 所 在 地 | 通信教育部 東京都千代田区三崎町2-3-1 |
| 交 通 案 内 | 水道橋駅から徒歩5分 神保町駅から徒歩7分 |

※ 授業講堂は本学通信教育部在学生専用ページにて事前にお知らせします。

(2) 文理学部で開講する講座(上記の授業校舎と異なる場所で開講する講座)

ア 「保健体育講義Ⅰ」(第1期)について

a 開講日程

8月1日(土)・2日(日) 10:00～16:30

※他の科目と開講日程及び時間が異なりますので、留意してください。

b 受講会場

日本大学文理学部3号館 4階 3407講堂(予定)

イ 「体育実技」(第2期) について

a 開講日程

8月5日(水)～7日(金) 9:00～17:30

b 受講会場

日本大学文理学部百周年記念館(後掲「案内図」参照)

c 持参物

- ・運動できる服装(トレーニングウェア等)
- ・室内運動靴
- ・健康保険証
- ・筆記用具
- ・夏期スクーリングの手引
- ・スクーリング受講許可・不許可通知書

d 集合場所・集合時間

「体育実技」は日本大学文理学部百周年記念館に8時45分に集合(時間厳守)

※実施期間中は、総合体育館入口に集合し、出席確認を受けた後、各自が持参した運動のできる服装に更衣室で着替え、受講会場内で待機してください。

e 受講について

体育実技は卒業必修科目となっていますが、疾病その他身体に関する理由で体育実技への参加が困難であると思われる方は、受講申込前(「受講届」提出前)に教務課に連絡してください(TEL 03-5275-8911)。

f 「体育実技」受講上の注意事項

- ・ジーンズや普段着での受講はできません。
- ・更衣室は、総合体育館にあります。
- ・貴重品は、各自で管理してください。
- ・授業開始15分前から出席をとります。必ず遅れることのないようにしてください。
- ・文理学部周辺は住宅街で付近に食事をする場所が少なく、また、当日、文理学部内の食堂は利用できないため、食事はなるべく持参することをお勧めします。
- ・平成27年度春期教育実習受講者は、「教職実践演習①(事後指導含む)」と日程が重複するため、受講できません。

ウ 「博物館実習Ⅰ」(第2期) について

「博物館実習Ⅰ」は、他の講座と異なり文理学部校舎で受講します。また、以下の受講条件等を確認の上、申し込んでください。

a 開講日程

8月5日(水)～7日(金) 9:00～17:30

b 受講会場

日本大学文理学部1号館1階「学芸員課程実習室」

※「学芸員課程実習室」の場所は受講許可通知時に案内します。

c 受講条件(対象者)

- 1 Dカリキュラムの3学年以上で、「生涯学習論」、「博物館概論」、「博物館経営論」及び「博物館資料論」の4科目をすでに修得済みであること。
- 2 これまで「博物館実習Ⅰ」を受講していないこと。

d 受講許可

- 1 受講申込者のうち、前述の「C 受講条件」を充足しているか審査します。
- 2 受講許可者には、博物館実習 I 専用の「受講許可通知書兼納金票」を送付します。

※受講定員は 20 名です。受講許可者数が受講定員を超えた場合は、別の開講期に増設して開講する予定です。

なお、増設して開講する場合、講座は大学側で指定します。あらかじめご了承ください。

e 受講料の納入

受講希望者は、以下のいずれかの方法で以下の納入期限までに、受講料を納入してください。

【受講料】 20,000 円（スクーリング受講料 10,000 円，諸経費 10,000 円）

※他の講座と金額が異なりますので、注意してください。

【納入期限】 7 月 28 日（月）

- 1 窓口での納入：通信教育部会計課窓口で博物館実習 I 専用の「受講許可通知書兼納金票」にて、納入期限までに納入してください。
- 2 郵送による納入：博物館実習 I 専用の「受講許可通知書兼納金票」，「受講料」（郵便為替）及び「返信用封筒」（受講許可通知書返送用（82 円切手貼付））の 3 点を会計課あてに送付（納入期限必着）し、納入してください。受講料を現金で納入する場合は上記 3 点を、現金書留にて送付してください（納入期限必着）。受領後、「領収書兼受講許可通知書」を返送します。
※納入期限までに納入がない場合は、受講辞退とみなします。

f 注意事項

- 1 当日は、動きやすい服装で受講してください。
- 2 講義内容の詳細は、シラバスを参照してください。

2 開講講座一覧表（第1期～第6期）

| 第1期 8/1～8/2 | | | 第2期 8/5～8/7 | | |
|-------------|----------|-------|-------------|------------------|------------|
| 講座コード | 講座名 | 担当講師名 | 講座コード | 講座名 | 担当講師名 |
| COA1 | 保健体育講義 I | 吉本 俊明 | COB1 | 哲学 | 小山 英一 |
| | | | COB2 | 英語 A | 大住 有里子 |
| | | | COB3 | 英語 B | 長島 万里世 |
| | | | COB4 | 英語V | 小田井 勝彦 |
| | | | COB5 | 中国語 I・II | 稲葉 明子 |
| | | | COB6 | 民法 I | 益井 公司 |
| | | | COB7 | 刑法 I | 尾田 清貴 |
| | | | COB8 | 日本史概説 | 小形 利彦 |
| | | | COB9 | 国文学史 I | 近藤 健史 |
| | | | COBA | 国文学講義 I（上代） | 梶川 信行 |
| | | | COBB | 国文学講義IV（近世） | 佐藤 至子 |
| | | | COBC | 国語音声学 | 田中 ゆかり |
| | | | COBD | 英作文 II A | パトリック マッコイ |
| | | | COBE | 英語音声学 | 森 晴代 |
| | | | COBF | 英語学概説 | 秋葉 倫史 |
| | | | COBG | スピーチコミュニケーション II | ダレル ハーディ |
| | | | COBH | 英米文学演習 A | 岩城 久哲 |
| | | | COBJ | 哲学演習 A | 長谷川 武雄 |
| | | | COBK | 西洋史特講 II | 高草木 邦人 |
| | | | COBL | 情報概論 A | 中村 典裕 |
| | | | COBM | 国際政治学 | 大八木 時広 |
| | | | COBN | 商法 | 鬼頭 俊泰 |
| | | | COBP | マーケティング | 佐藤 稔 |
| | | | COBQ | 社会科・地理歴史科教育法 II | 関屋 雄一 |
| | | | COBR | 特別活動の研究／特別活動論 | 今泉 朝雄 |
| | | | COBS | かな書法 | 山本 まり子 |
| | | | COBT | 教育相談／教育カウンセリング論 | 植松 紀子 |
| | | | COBU | 博物館実習 I | 折茂 克哉 |
| | | | COBW | 体育実技 | 吉本 俊明 |

| 第5期 8 / 15 ~ 8 / 17 | | |
|---------------------|-----------------|-------|
| 講 座 コ ー ド | 講 座 名 | 担当講師名 |
| COE1 | 法学（日本国憲法2単位を含む） | 武田 茂樹 |
| COE2 | 英語 G | 新井 英夫 |
| COE3 | 英語 H | 北原 安治 |
| COE4 | ドイツ語 I・II | 志田 慎 |
| COE5 | 民法Ⅲ | 清水 恵介 |
| COE6 | 行政学 | 山田 光矢 |
| COE7 | 国文学概論 | 武藤 純子 |
| COE8 | 国文学演習 A | 藤平 泉 |
| COE9 | イギリス文学史Ⅱ | 猪野 恵也 |
| COEA | 英語学特殊講義 | 山岡 洋 |
| COEB | 英語学演習 C | 田中 竹史 |
| COEC | 倫理学基礎講読 | 関谷 雄磨 |
| COED | 東洋思想史Ⅱ | 梅川 純代 |
| COEE | 西洋史概説 | 馬淵 彰 |
| COEF | 古文書学 | 関 幸彦 |
| COEG | 東洋史演習Ⅰ・Ⅱ | 高綱 博文 |
| COEH | 日本経済論 | 飯島 正義 |
| COEJ | 経済開発論 | 辻 忠博 |
| COEK | 交通論 | 針谷 莊司 |
| COEL | 国際金融論 | 谷川 孝美 |
| COEM | 中小企業論 | 小林 世治 |
| COEN | 発達と学習 | 須永 範明 |
| COEP | 国語科教育法Ⅲ | 品川 利幸 |
| COEQ | 英語科教育法Ⅳ | 佐藤 恵一 |
| | 教職実践演習② | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

| 第6期 8 / 19 ~ 8 / 21 | | |
|---------------------|-----------|------------|
| 講 座 コ ー ド | 講 座 名 | 担当講師名 |
| COF1 | 政治学 | 関根 二三夫 |
| COFQ | 英語 J | 八木 茂那子 |
| COF2 | 商法Ⅲ | 福田 弥夫 |
| COF3 | 知的財産権法 | 大滝 均 |
| COF4 | 刑事訴訟法 | 南部 篤 |
| COF5 | 西洋政治史 | 渡邊 容一郎 |
| COF6 | 国語学演習 | 杉山 俊一郎 |
| COF7 | 国文学演習 B | 長谷川 正江 |
| COF8 | 英作文Ⅱ B | アレックス ブラウン |
| COF9 | 英語学演習 D | 青木 克憲 |
| COFA | 英米文学演習 F | 北原 安治 |
| COFB | 倫理学特殊講義 | 金子 佳司 |
| COFC | 科学哲学 | 江川 晃 |
| COFD | 日本史入門 | 鍋本 由徳 |
| COFE | 日本史演習Ⅰ・Ⅱ | 下川 雅弘 |
| COFF | 経済学史 | 高橋 宏幸 |
| COFG | 国際経済論 | 陸 亦群 |
| COFH | 情報概論 B | 一島 力男 |
| COFJ | 貿易論 | 岡田 直己 |
| COFK | 経済地理学 | 佐藤 俊雄 |
| COFL | 教育制度論 | 長嶺 宏作 |
| COFM | 英語科教育法Ⅱ | 岡田 善明 |
| COFN | 教育の方法・技術論 | 池田 有里子 |
| COFP | 文化人類学 | 清水 享 |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | | |

平成 27 年度教職実践演習②（8 月 15 日，16 日開講）の受講申込みについて

1 教職実践演習とは

教職実践演習とは，平成 20 年の教育職員免許法施行規則の一部改正に伴い，平成 25 年度から開講となったもので，教職課程の他の授業科目の履修や，教職課程外での様々な活動を通じて，教員として最小限必要な資質能力が形成されたかを最終的に確認するものであり，いわば全学年を通じた教職課程の「学びの軌跡の集大成」として位置づけられるものです。

2 開講日程及び会場

- ① 開講日程：平成 27 年 8 月 15 日（土），16 日（日）※ 2 日間とも出席が必要です。
- ② 会場：日本大学通信教育部校舎（市ヶ谷キャンパス）

3 受講対象者

以下①～③のすべてに該当する者。

- ① 対象となる入学年度・入学学年・入学時期

| 入学年度 | 入学形態 | | | |
|------------|--------|------------|------------|------------|
| 平成 22 年度 | 1 学年入学 | | | |
| 平成 23 年度 | // | 2 学年編(再)入学 | | |
| 平成 24 年度 | // | // | 3 学年編(再)入学 | |
| 平成 25 年度以降 | // | // | // | 4 学年編(再)入学 |

- ② 「教職に関する科目」第 5 欄「総合演習」に該当する科目（※）を未修得。

【受講が不要な者】

平成 20 年の教育職員免許法施行規則の改正前の旧課程適用者で，既に「教職に関する科目」の，第 5 欄「総合演習」に該当する科目（※）を本学もしくは出身大学で修得済みである者。

※本学では，平成 24 年度までに開講していた「教職課題演習」及び「教職総合演習」。

4 受講料

【受講料】 10,000 円（スクーリング受講料）

【納入期限】 7 月 27 日（月）（夏期スクーリングと同様）

教職実践演習②専用の「受講許可通知書兼納金票」にて上記納入期限までに納入してください。

5 受講手続

「教職実践演習②」は，巻末の「受講届」では申し込みできません。手続き方法の詳細を『部報』6 月号に掲載していますので，そちらを参照の上，手続きしてください。

また，夏期スクーリング第 5 期の他の科目と重複して申し込むことはできません。

Ⅱ 講座の選定と講座内容（シラバス）

1 受講講座の選定

① 受講講座を選ぶ

このスクーリングでは、**第1期～第6期の各期から1講座（最多6講座）**申込みできます。各自、入学時に配布された『学修要覧』やコース履修者は『コース履修の手引』を参照し、自分が履修しなければならない科目を把握した上で、学習計画を立てて受講申込をしてください。

② 受講制限について

すべての方がすべての講座を申し込めるわけではありません。自分の学年・学科（専攻）、カリキュラム及びその他の理由により申し込むことができない講座があります。以下、それぞれの受講制限を掲載しますので、必ず確認の上、申込みしてください。

（1） 配当学年による受講制限

ア 1 学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「1年」と記載されている講座のみ受講可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

イ 2 学年生

各期の「開講講座表」の「配当学年」欄に「1年」又は「2年」と記載されている講座の受講が可能です。それ以外の講座は受講できません。

なお、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

ウ 3・4 学年生

配当学年による受講の制限はありませんが、講座によっては特定の学科（専攻）のみ受講を許可する講座があるので、各期の「開講講座表」の「制限・注意」欄で確認してください。

（2） 科目履修生の受講制限

入学時の「履修申請書」で履修登録した科目に該当する講座のみ受講できます。

なお、科目履修生は「スクーリング併用試験方式」での申込み・受講はできないので注意してください。

（3） その他の理由による受講制限

以下のいずれかに該当する場合、その講座は受講できません。

ア 既に所定単位を修得している科目及び単位修得方式が確定している科目を充当科目とする講座の受講

イ 過去に受講し、合格した科目（充当科目）と同一担当講師の科目（充当科目）で授業内容も同一である講座の受講

次のa～cのすべてに該当する講座は申込みできません。

a 科目名（充当科目名）が同じである（「講座名」ではなく、「科目名（充当科目名）」です）。

b 担当講師が同一である。

c 講義内容が全く同一である。

※ 講義内容を参照し、授業のねらい等が全く同一の場合は申込みできません。

ウ 受講の調整による受講制限

一部の講座については、申込希望者が講座の適正人員を超える場合があります、この場合、大学側で受講の調整を行います。

調整により、受講申込講座と異なる講座での受講を許可する場合や、受講不許可となる場合があります。

そのため、**必ず「受講許可通知書」にて、講座名・担当講師を確認し、許可された講座を受講してください**（受講許可講座と異なる講座の受講は、認められません）。

2 「教職に関する科目」における新・旧科目について

平成 23 年度に下表の「教職に関する科目」4 科目については、科目名称が変更となり、平成 23 年度 1 学年入学者から学年進行により順次、新科目名での履修となります。

スクーリングの開講にあたっては、同一講座で新・旧両方の科目を充当科目として開講しますので、下表により適用となる充当科目を確認の上、受講申込みをしてください。

| 旧科目名 | | 新科目名 | |
|-------------|------------|--|------------|
| T10300 | 教育の思想 | T10200 | 教育原論 |
| T21400 | 道徳教育の研究 | T21300 | 道徳教育の理論と方法 |
| T21600 | 特別活動の研究 | T21500 | 特別活動論 |
| T30700 | 教育カウンセリング論 | T30600 | 教育相談 |
| 旧科目名での履修対象者 | | 新科目名での履修対象者 | |
| 右記以外の学生 | 入学年度 | 入学形態 | |
| | 平成 23 年度 | 1 学年入学生 | |
| | 平成 24 年度 | 1 学年入学生 2 学年編入・再入学生 科目履修生 | |
| | 平成 25 年度 | 1 学年入学生 2 学年編入・再入学生 3 学年編入・再入学生 科目履修生 | |
| | 平成 26 年度以降 | 全入学生 | |

3 各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

「開講講座表」の見方

| | | | |
|---|-----------------|---|--|
| 1 | 講座コード | スクーリング開講講座を識別するために講座ごとに付された固有のコード番号です。 「受講届」の「講座コード」欄（4桁）には、この講座コードを記入してください。 | |
| 2 | 開講講座名 | 講座の名称です。原則、科目名と同一ですが、「英語」等のように複数開講される講座については、講座名の後ろにアルファベット等の記号を付して各講座を識別します。 | |
| 3 | 担当講師名 | 当該講座を担当する教員の名前です。 | |
| 4 | 充当科目（科目コード、科目名） | 受講講座の合格により成績評価の対象となる科目コードと科目名です。スクーリングの開講単位は「講座」であり、その「講座」に対してどの「科目（科目コード）」で受講するか（充当させるのか）を申告します。多くの講座の充当科目は1講座につき1科目ですが、「英語」や「演習科目」のように受講者の単位修得状況により充当科目の選択が必要な講座もあるので、充当科目の選定は慎重に行ってください。 「受講届」の「充当科目コード」欄（6桁）には、この科目コードを記入してください。 | |
| 5 | 併用 | 「スクーリング併用試験方式」による受講の対象講座か否を記載しています。「スクーリング併用試験方式」による受講ができない講座には、「※印」が記載されています。 | |
| 6 | 制限・注意 | 配 当 学 年 | ここに記載されている学年に達していない場合は受講できません。 学部・学科（専攻）により受講可能な学年が異なる場合は、「受講条件」欄に記載されています。 |
| | | 受 講 条 件 | その他の受講制限及び諸注意等がある場合に記載されています。 |

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第 1 期

| 日 | 程 | 授 業 時 間 | 備 考 |
|-------|---|----------------------------|--------------------|
| 8月 1日 | 土 | 10:00～16:30 <最終日は試験も含む> | ※時間内に昼休みを 設けます。 |
| 8月 2日 | 日 | | |

※以下の第1期開講の講座から1講座を選択してください。

| 講 座 コード | 開 講 講 座 名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|------------|---------------|-------|------------|----------|----|----------|---|
| | | | 科 目 コード | 科 目 名 | | 配当 学年 | 受 講 条 件 |
| COA1 | 保 健 体 育 講 義 I | 吉本 俊明 | H10100 | 保健体育講義 I | | 1年 | 本誌2ページを参照。 スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です。 |

※平成27年度春期教育実習受講者は、「教職実践演習①（事後指導含む）」と日程が重複するため、受講できません。

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

講座内容（シラバス）

健康・体力の維持増進について考える

〔保健体育講義Ⅰ〕

開講単位：1単位 担当者：吉本 俊明

◆**学修到達目標** 生涯を通じて最も大切な健康とは何か、また、健康・体力の維持増進のために何が必要かについての知識を身につけることは必要不可欠です。この授業では、それらの知識が生活習慣に結びつくことをねらいとします。

◆**授業方法** 講義形式の授業ですが、毎回配布資料を準備し、それに沿って授業を進めます。また、各授業の最後に講義内容から1問出題して、評価の参考とします。

◆**準備学修** 健康・体力に関するマスコミの情報に注目するよう心がけてきてください。

◆授業計画

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 午前：健康および健康管理について 体力の定義について 午後：エネルギー論的体力とその維持増進の方法について 呼吸循環器系体力とその維持増進の方法について |
| 2日目 | 午前：スポーツ技能の上達とは何か、また、その上達方法について レジャー・レクリエーションの必要性について 午後：健康と環境の関係について まとめおよび試験 |

◆**教科書** **〔当日資料配布〕** 授業時にプリントを配布します。

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 授業への取り組みおよび試験結果を総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）」に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第2期

| 日 | 程 | 授業時間 | 備考 |
|-------|---|----------------------------------|--------------------|
| 8月 5日 | 水 | 各 日 9:00～17:30 <最終日は試験も含む> | ※時間内に昼休みを 設けます。 |
| 8月 6日 | 木 | | |
| 8月 7日 | 金 | | |

※以下の第2期開講の講座から1講座を選択してください。

| 講座 コード | 開 講 講 座 名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|-----------|---------------|--------|--------------|-------------------------|----|----------|---|
| | | | 科 目 コ ー ド | 科 目 名 | | 配当 学年 | 受 講 条 件 |
| C0B1 | 哲 学 | 小山 英一 | B10700 | 哲 学 | | 1年 | |
| C0B2 | 英 語 A | 大住 有里子 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | 2年 | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0B3 | 英 語 B | 長島 万里世 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | 2年 | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0B4 | 英 語 V | 小田井 勝彦 | C10500 | 英 語 V | | 2年 | 英文学専攻のみ申込可 |
| C0B5 | 中国語 I・II | 稲葉 明子 | F10100 | 中 国 語 I | | 1年 | I・IIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | F10200 | 中 国 語 II | | | |
| C0B6 | 民 法 I | 益井 公司 | K20200 | 民 法 I | | 条件 参照 | 法律学科のみ1学年以上申込 可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0B7 | 刑 法 I | 尾田 清貴 | K20300 | 刑 法 I | | 条件 参照 | 法律学科のみ1学年以上申込 可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0B8 | 日 本 史 概 説 | 小形 利彦 | K32200 | 日 本 史 概 論 | | 2年 | 法学部のみ申込可。 |
| | | | Q30200 | 日 本 史 概 説 | | | 文理・経済・商学部のみ申込可。 |
| C0B9 | 国 文 学 史 I | 近藤 健史 | M30100 | 国 文 学 史 I | | 2年 | |
| C0BA | 国文学講義 I (上代) | 梶川 信行 | M30500 | 国 文 学 講 義 I (上 代) | | 2年 | |
| C0BB | 国文学講義 IV (近世) | 佐藤 至子 | M30800 | 国 文 学 講 義 IV (近 世) | | 2年 | |
| C0BC | 国 語 音 声 学 | 田中 ゆかり | M31400 | 国 語 音 声 学 | | 2年 | |

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

| 講座 コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限 ・ 注 意 | |
|-----------|------------------------|------------|------------|-----------------------|-----------|-----------|---|
| | | | 科 目 コード | 科 目 名 | | 配当 学年 | 受 講 条 件 |
| C0BD | 英 作 文 II | バトリック マッコイ | N30500 | 英 作 文 II | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単位完成する科目です |
| C0BE | 英 語 音 声 学 A | 森 晴代 | N30600 | 英 語 音 声 学 | | 2年 | |
| C0BF | 英 語 学 概 説 | 秋葉 倫史 | N30700 | 英 語 学 概 説 | | 2年 | |
| C0BG | スピーチコミュニケーションII | ダレル ハーディ | N31000 | スピーチコミュニケーションII | | 2年 | |
| C0BH | 英米文学演習 A | 岩城 久哲 | N404S0 | 英米文学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～IIIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N405S0 | 英米文学演習 II | | | |
| | | | N406S0 | 英米文学演習 III | | | |
| C0BJ | 哲 学 演 習 A | 長谷川 武雄 | P401S0 | 哲 学 演 習 I | | 3年 | 哲学専攻のみ申込可。 I・IIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | P402S0 | 哲 学 演 習 II | | | |
| C0BK | 西 洋 史 特 講 II | 高草木 邦人 | Q313S0 | 西 洋 史 特 講 II | | 2年 | |
| C0BL | 情 報 概 論 A | 中村 典裕 | R32300 | 情 報 概 論 | | 2年 | |
| C0BM | 国 際 政 治 学 | 大八木 時広 | L30200 | 国 際 政 治 学 | | 2年 | 法・文理学部のみ申込可 |
| | | | R32700 | 国 際 政 治 論 | 経済学部のみ申込可 | | |
| | | | S33200 | 国際政治学概論 | 商学部のみ申込可 | | |
| C0BN | 商 法 | 鬼頭 俊泰 | S30200 | 商 法 | | 2年 | |
| C0BP | マ ー ケ テ ィ ン グ | 佐藤 稔 | S30500 | マ ー ケ テ ィ ン グ | | 2年 | |
| C0BQ | 社 会 科 ・ 地理歴史科教育法II | 関屋 雄一 | T20600 | 社 会 科 ・ 地理歴史科教育法II | × | 2年 | 法学部・哲学専攻・史学専攻・ 経済学部・商学部のみ申込可。 スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です。 |
| C0BR | 特別活動の研究/ 特別活動論 | 今泉 朝雄 | T21500 | 特 別 活 動 論 | × | 2年 | 本誌11ページを参照。 スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です。 |
| | | | T21600 | 特別活動の研究 | | | |
| C0BS | か な 書 法 | 山本 まり子 | T22500 | か な 書 法 | | | |
| C0BT | 教育カウンセリング論/ 教 育 相 談 | 植松 紀子 | T30600 | 教 育 相 談 | × | 2年 | 本誌11ページを参照。 スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です。 |
| | | | T30700 | 教育カウンセリング論 | | | |
| C0BU | 博 物 館 実 習 I | 折茂 克哉 | Y301S0 | 博 物 館 実 習 I | × | 3年 | スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です。 |
| C0BW | 体 育 実 技 | 吉本 俊明 | J101S0 | 体 育 実 技 I | × | 1年 | 本誌3ページを参照。 スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です。 |
| | | | J102S0 | 体 育 実 技 II | | | |

講座内容（シラバス）

◻哲学の伝統に触れてみよう

〔哲学〕

開講単位：2 単位 担当者：小山 英一

- ◆学修到達目標 ・「哲学」という言葉の成立とその意味を知ろう。
・さまざまな哲学（西欧）の考え方に触れてみよう。
・さまざまな哲学者たちの言葉に触れてみよう。
- ◆授業方法 ・下記テキストと配布プリントを中心に講義形式で授業を行う。
（テキストは必ず購入すること）
・配布プリントの資料を指名して読んでもらう。
（テキストと配布プリントをゆっくり読みながら授業を進めていきます）
- ◆準備学修 ・下記授業計画の該当箇所（1日目、2日目）をあらかじめ読んでおきましょう。注：授業計画の（ ）内はテキスト該当ページ。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ・「哲学」という言葉の成立とその意味。 ・ソフィスト (p.184, 96 - 98, 22, 23) ・ソクラテス (p.24, 98, 185, 186) |
| 2 日目 | ・プラトン (p.25 - 31, 99, 100, 187, 188) ・アリストテレス (p.32 - 39, 100 - 102, 189, 190) ・デカルト (p.64 - 67, 114 - 115 (p.217)) |
| 3 日目 | ・ベーコン (p.118 - 120) ・カント (p.76 - 78, 126 - 128, 225 - 227) ・ベンサムとミル (p.228 - 230) |

- ◆教科書 教材『哲学 B10700』通信教育教材（教材コード000404）3,350円（送料込）
〈この教材は市販の『西洋思想の要諦周覧』嘉吉純夫・齋藤隆著（北樹出版）と同一です〉
- ◆参考書 必要に応じて講義中に紹介する。
- ◆成績評価基準 試験（80% 記述式2問 [状況によって変更する場合がある]）と平常点（20% 小レポート、小テスト、発表など）
- ◆授業相談（連絡先）：アドレスは初回の授業時に伝える。

◻ハーンの怪談で涼しく爽やかに

〔英語 A〕

開講単位：1 単位 担当者：大住 有里子

- ◆学修到達目標 近年日本が世界から注目されてきているように思います。ラフカディオ・ハーンは125年前に日本に来て、日本の魅力を世界に発信した作家です。『怪談』を読み、改めて日本の良さを味わうのを目標とします。
- ◆授業方法 一人一段落程を読んで頂き、大まかな内容を言って頂きます。予習の際に意味の分からなかったところなどを挙げて頂き、文法構造の面から解説します。物語の内容把握を確認し、読み進めます。一休みにDVD鑑賞をします。
- ◆準備学修 なるべく早くテキストを求め、一度読んでから来られることを望みます。知らない単語は辞書で調べ、文意を推測交えて理解するよう試みて下さい。逐一訳を書き留める必要はないと思います。単語調べ、意味の推測、どこがわからないかを自覚することが大事です。それを授業で解決して下さい。
- ◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | The Story of Mimi-Nashi-Hoichi DVD「耳無し芳一」を観ます。 The Story of O-Tei |
| 2 日目 | Diplomacy Mujina Yuki-Onna DVD「雪女」 |
| 3 日目 | Yuki-Onna The Story of Aoyagi The Dream of Akinosuke 試験 |

- ◆教科書 丸沼『KWAIDAN』Lafcadio Hearn 杉 安太郎 註解 成美堂 756円（税込）（送料215円）
- ◆参考書 特に指定しません。授業で適宜紹介します。
- ◆成績評価基準 授業内での発表と試験から総合的に評価します。
- ◆授業相談（連絡先）：教室で相談伺います。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

Short Short Stories II を読む 3

〔英語 B〕

開講単位：1 単位 担当者：長島 万里世

◆**学修到達目標** この授業では、アメリカでベストセラーとして支持を集めている *Chicken Soup for the Soul* (3 vols.) の中から教室での使用を考えて編集された *Short Short Stories II* を使用します。読む人の心に残るような素晴らしい短編をみなさんと味わいながら、文法、読解等の英語力向上を図ります。以下の事項を学修到達目標とします。

- ①文章の構造を理解できる。
- ②英語で書かれた物語の内容を理解し、味わうことができる。

◆**授業方法** 学生には輪読形式でテキストの音読と日本語訳をしていただきます。また時間があれば、教科書の内容に沿った作文や映像資料を取り入れます。なお、下記の授業計画はあくまで予定であり、受講者のレベルやクラスの人数により授業内容を変更する場合があります。

◆**準備学修** 詳しい注が付いていますので、それを参考に辞書を使ってテキストをよく読んでおいてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ガイダンス 基礎的な文法の復習 9. Yes, You Can |
| 2 日目 | 前回からのつづき 10. Run, Patti, Run 13. She Remembered |
| 3 日目 | 前回からのつづき 11. Napoleon and the Furrier 試験 |

◆**教科書** 丸沼『ショート・ショート・ストーリーズ II』高橋潔編 郁文堂 1,620円(税込)(送料215円)

◆**参考書** 英和辞書を必ず毎回持参してください。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み(発表等)・テストにより総合的に評価します。

◆**授業相談(連絡先)**：初回の授業時に伝える。

アジアから見た日本①

〔英語 V〕

開講単位：1 単位 担当者：小田井 勝彦

◆**学修到達目標** グローバル化社会が到来した現在、日本が世界においてどのように位置づけられているのかといった国際情勢を知ることが大事である。この授業においては、アジア各国の新聞記事を集めた下記の教科書を使用し、日本がアジアの国々からどう見られているかを学びながら、英語の読解力・語彙力を向上させ、メディア英語の特徴を学んでいきます。

◆**授業方法** まず Word Check (1) にて各章に登場する語彙を確認します。そして、学生の皆さんに一文ずつ日本語に訳していただきながら、本文の内容を確認します。その後、Structure & Writing Expression でメディア英語の特徴を学びます。最後に Comprehension で内容を、Word Check (2) で英語表現を復習します。

◆**準備学修** 本文を日本語に訳してきて下さい。
Word Check (1), Comprehension, Word Check (2) の各問題を解答してきて下さい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 進度により変更となる場合があります。 Unit 1 Value Alliance Called for in New 'Cold War' Era Unit 2 China Considers Remembrance Day for Defeat of Japan and Nanking Massacre Unit 3 Japanese Thank Taiwanese for Disaster Aid |
| 2 日目 | 進度により変更となる場合があります。 Unit 4 China Defiant on Territorial Claims, Demands Respect Unit 5 Japanese Cuisine 'Oishi!' Unit 6 Anime Festival Brings Japan Closer to RI |
| 3 日目 | 進度により変更となる場合があります。 Unit 7 Japan Looks to Malaysia to Globalise Unit 8 Deepening Viet Nam-Japan Strategic Partnership テスト |

◆**教科書** 丸沼『アジアから見た日本<改訂版>』竹村日出夫、松本利秋、小田井勝彦 南雲堂 2015年 2,160円(税込)(送料300円)

◆**参考書** 学習用英和辞典を用意して下さい。

◆**成績評価基準** 平常点(予習の有無、授業での参加度など)30%、テスト(テキスト、自筆ノート持ち込み可)70%

◆**授業相談(連絡先)**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談(連絡先)に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□漢字に頼らないリスニング力

〔中国語Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：1 単位 担当者：稲葉 明子

◆**学修到達目標** 漢字の意味がわかることは大きな強みでもありますが、初期の関門を越えるためには足枷になります。対面式授業の利点を発揮して中国語の発音を完全に理解し、漢字に頼らない中国語吸収の素地を作ります。日付・時刻・買い物といった数字の訓練を通じて反応のスピードアップも図ります。

◆**授業方法** 日本語の連想のない状態で、本文についてシートを用いた単語の音声導入を行い、場面と音声から自力で内容をつかんでいく訓練を行います。普通に出席していれば、スクーリング中に発音記号の疑問点は解消するでしょう。初日に学習方法を示すので、二日目以降に行う小テストにむけて指示通りに復習を続けてください。

◆**準備学修** 音声による認識と練習が主眼の授業ですので、教科書についてはあえて「予習せず」に臨み、指示通りの復習を必ず行ってください。教材音声に手軽に親しめる環境を突く手おいてください。(付属 CD をプレーヤーに取り込む、出版社の HP にアクセスするなど)

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 発音の導入と実地訓練（声調・母音・子音・音節） 基本単語の音節把握とスクーリング中の基本作業の確認。 疑問文・動詞述語文 |
| 2 日目 | 数字・日時の言い方と時間量概念。 疑問詞「幾」・有構文 |
| 3 日目 | 指示代詞・構造助詞「的」 教場試験 |

◆**教科書** 丸沼『音読中国語』（入門編）蘇紅・相原茂 朝日出版社 2,484 円（税込）（送料 300 円）

◆**参考書** 授業中随時紹介します。講習中に教科書付属 CD 音声を用いた復習が必要になります。WEB の教科書補助教材にもアクセスできると更に便利です。

◆**成績評価基準** 最終試験を基礎に、2 日目以降の小テスト、学習状況を加味して判断します。受講前に予想できる内容ではなく、柔軟な取り組みが必要ですが、指示通りに取り組みれば、難しいものではありません。

◆**授業相談（連絡先）**：質問は授業の前後で。法定伝染病などで出席できない場合のやむを得ない連絡には以下のアドレスを用いてください。

□民法総則を学ぼう

〔民法Ⅰ〕

開講単位：2 単位 担当者：益井 公司

◆**学修到達目標** 民法総則に関する法制度につき、通説・判例に基づきその概要を説明する。その際、なぜそうした制度が必要とされ、それがどのように運用されているのかを把握してもらう。それを通して、自分自身で各制度の意味を考え、かつ、運用の実態を理解できるようになることを学修の目標としている。その際、どうして通説・判例がそうした主張をするのかの理由を十分理解することができるようにしたい。

◆**授業方法** 講義形式で進めていく。その際、必要なものがあれば読んでおくように指示するし、場合によってはレジュメ等を配布する。民法総則全部を 3 日間で講義することはできないので、今回のスクーリングでは、法律行為と時効を中心に講義することにしたい。

◆**準備学修** 授業計画によって授業を進めていくので、あらかじめ教科書の関連箇所を読んでおくことが望ましい。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 民法の学習方法、民法に基本原理を説明した後、①法律行為の意義、②意思の欠缺、③瑕疵ある意思表示、④公序良俗違反・強行法規違反につき説明する。 |
| 2 日目 | 代理制度の概要につき説明する。中心となるのは、①代理制度の意義（総説、代理権、代理行為）、②狭義の無権代理（無権代理人の責任、無権代理人の地位と本人の地位が同一人に帰属した場合）、③表見代理である。 |
| 3 日目 | 時効制度の概要を説明する。①総説（時効に関する基礎理論、時効に関する規定の性質）②時効完成の要件（i 時効の認められる権利、ii 事実状態の継続（取得時効の場合、消滅時効の場合、時効障害）③時効完成の効果（i 時効の援用、ii 時効利益の放棄、iii 遡及効） |

◆**教科書** 通材『民法Ⅰ K20200』通信教育教材（教材コード 000407）2,300 円（送料込）

◆**参考書** 必要に応じて講義の際に指示する。

◆**成績評価基準** 筆記試験により評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□刑法の基礎をみんなで一緒に考えよう

【刑法Ⅰ】

開講単位：2単位 担当者：尾田 清貴

- ◆**学修到達目標** 刑法が、何故犯罪者のマグナカルタと言われるのかを知り、犯罪の成立に関する過程について考察し、具体的な犯罪現象について分析し、説明できる力を養う。
- ◆**授業方法** 事前学習を前提として、基本的な事項をみんなで一緒に考え、議論する。
議論の方法は、課題事例について、グループ毎に検討し、発表すると共に、質疑応答を行う。
- ◆**準備学修** 授業内容に関する項目について、通信教材でも、自分が読みやすいと思った教科書でもかまいませんから、該当する箇所を事前に熟読しておいて下さい。
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 刑法についての基本的な考え方 1. 刑法の役割 2. 犯罪なければ刑罰なし 3. 法律なければ犯罪・刑罰なし 4. 責任なければ刑罰なし |
| 2 日目 | 犯罪とは何か 1. 犯罪の概念 2. 因果関係 3. 正当化事由 4. 故意・過失と錯誤 5. 犯罪にはどのような形態があるのか |
| 3 日目 | 人の命と刑法 1. 胎児はいつから人となるのか 2. 自然死か脳死か 3. 死ぬ権利と刑法 4. 安楽死と尊厳死 |

- ◆**教科書** 特に指定しません。手に取ってみて、読みやすいものを使って下さい。
- ◆**参考書** 参考資料は、随時配付します。
- ◆**成績評価基準** 講義に毎回することを前提に、出席点20%、グループ討議及び発表50%、質疑応答30%で評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

□歴史を愉しく学びましょう

【日本史概説】

開講単位：2単位 担当者：小形 利彦

- ◆**学修到達目標** あいかわらず歴史ブームが続いています。神社・仏閣や博物館・美術館を訪れる人が大勢います。ここでは、日本の歴史に興味・関心のある人や専門的に学びたいと思っている人、新たに学びたいと考えている人、もう一度学びたいと思っている人たちが日本史を概略的に学習することを目標にします。
- ◆**授業方法** 歴史的な見方や考え方、歴史に対する関心を高めるような授業展開をします。限られた時間のなかで原始・古代史から近・現代史までを講義形式で行います。①特設テーマによる学習②プレゼンテーション③史料の講読もします。教科書のほかに配布資料を準備して補助教材とします。
- ◆**準備学修** 歴史的な興味や関心の素材は身近なところにたくさんあります。自分の住んでいる地域の歴史（郷土史）や神社・仏閣、博物館・美術館、祖父母や両親の体験、大河ドラマ、新聞や歴史的小説、自叙伝や伝記、特集番組などさまざまです。これらの事に心がけて授業にのぞみましょう。
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 導入／原始・古代～中世 I. 古代国家 1. 原始の日本列島 2. 律令国家の形成 3. 摂関政治期の文化と信仰 II. 中世社会～戦国時代 1. 武家政権の成立 2. 室町時代の政治と文化 3. 戦国大名の成長 特設テーマ：「最澄」（伝教大師）と「空海」（弘法大師）が大陸で何を学んだか考えてみよう。 |
| 2 日目 | 近世～近代 III. 近世 1. 幕藩体制の確立 2. 開国～日本は植民地にならなかった IV. 近代国家～アジア太平洋戦争 1. 明治政府の成立 2. 政党政治の発展 3. 日米交渉の挫折 特設テーマ：日本法律学校開校式や関係者に関する史料を見てみよう |
| 3 日目 | 近代～現代 V. 現代 戦後改革 1. 敗戦の打撃 2. 占領と戦後改革 特設テーマ：戦後70年『日本大学百年史』（第二巻）「日本大学からの出征」を見てみよう |

- ◆**教科書** **【教材】**『日本史概論 K32200 / 日本史概説 Q30200』通信教育教材（教材コード000382）
2,500円（送料込）
〈この教材は市販の『概論日本歴史』佐々木潤之介著（吉川弘文館）と同一です〉
- ◆**参考書** 高校で使用した日本史の教科書（出版社を問わず）や『日本史』関係市販本など。
- ◆**成績評価基準** 試験60% 質問を含む平常点40%
- ◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□楽しく学ぶ文学史

〔国文学史 I〕

開講単位：2 単位 担当者：近藤 健史

◆**学修到達目標** 日本古典文学について、単なる系統関係ではなく、ジャンルや作品の発生と展開について理解し、演習や卒論作成に利用できることを目標とする。

◆**授業方法** 基本的には講義形式であるが、演習形式やメディアなどを利用して、楽しく学ぶようにする。時間があれば、中・高生を対象とした「文学史の授業」も取り入れたい。

◆**準備学修** 以前使用したテキストなどで、日本文学の古代から中世までの大まかな流れや、作品の基礎的事項について学んできて欲しい。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 1. 文学史入門 2. 古代文学の発生と展開 3. 中古文学の発生と展開 (1) |
| 2 日目 | 1. 中古文学の発生と展開 (2) 2. 中世文学の発生と展開 (1) |
| 3 日目 | 1. 中世文学の発生と展開 (2) 2. 中・高生の「文学史」授業 |

◆**教科書** 通材『国文学史 I M30100 / 国文学史 II M30200』通信教育教材 (教材コード 000087) 2,650 円 (送料込)
〈この教材は市販の『日本文学の歴史』高木市之助 (武蔵野書院) と同一です〉

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 試験の点数 (80%)、授業内の質疑応答 (20%) で評価します。

◆**授業相談 (連絡先)**：初回の授業時に伝える。

□初期万葉を考える

〔国文学講義 I (上代)〕

開講単位：2 単位 担当者：梶川 信行

◆**学修到達目標** かつては万葉の時代を四期に区分することが通説でした。そして、その第一期を初期万葉とも読んでいました。しかし、私はそうした学説はもはや成り立たないと考えています。この講義では、初期万葉とは『万葉集』という歌集の歴史認識であるという立場を取ります。古い常識と新しい学説はどのように違うのか。それを学ぶことが、この授業の目的の一つです。

◆**授業方法** もちろん、講義を中心とします。教室のスクリーンを使って、さまざまな写真や画像を見せますが、それを通して理解を深めてほしいと思います。また、毎日簡単なテストを行ない、それを平常点とします。試験は自筆ノートのみ持ち込み可なので、しっかりとノートを取っておいて下さい。

◆**準備学修** 事前に教科書に指定した本をよく読んでおくこと。授業の際には、適宜プリントを配布します。余裕があれば、参考書も読んでほしいと思いますが、他の入門書でも構いません。専門的な本を読むことを通して、ぜひ基礎知識を蓄えておいて下さい。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 初期万葉とは何か 雄略天皇御製・舒明天皇御製・中皇命の歌 額田王 (秋の野の・熟田津に) |
| 2 日目 | 中大兄三山歌 額田王 (冬こもり・味酒・茜草指す)・皇太子の歌 麻績王の歌 |
| 3 日目 | 天武天皇御製 (み吉野の・淑き人の) 磐姫皇后の歌 (君が行き・かくばかり・ありつつも・秋の田の) 試験 |

◆**教科書** 丸沼『額田王と初期万葉歌人 <コレクション日本歌人選>』梶川信行 笠間書院・2012 1,296 円 (税込) (送料 215 円)

◆**参考書** 丸沼『創られた万葉の歌人 額田王』梶川信行 塙書房・2000 1,728 円 (税込) (送料 300 円)

◆**成績評価基準** 試験と平常点で評価します。

◆**授業相談 (連絡先)**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談 (連絡先) に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆近世後期の戯作小説を読む

〔国文学講義Ⅳ（近世）〕

開講単位：2単位 担当者：佐藤 至子

- ◆**学修到達目標** 近世後期の洒落本・滑稽本・噺本・見立て絵本について、原文を実際に読みながら、内容と文体の特徴を理解します。背景にある文化とのかかわりについても考えます。近現代の文学とは異なる、近世後期戯作小説の読解方法を身につけます。
- ◆**授業方法** 講義形式。作品を原文で読み、解説を加えます。原文は受講生に朗読してもらうことを想定しています。1日目・2日目は授業の最後に「まとめの課題」を課します（1日目は授業で取り上げた作品に関する課題、2日目は見立て絵の実作ないし見立て絵解説文の作成とする予定）。
- ◆**準備学修** 1日目のはじめにテキストを配布します。空き時間等を使って、次の授業時間に読む作品にあらかじめ目を通しておくことを推奨します。古語（難解語）なども自ら調べる準備をしておくよいでしょう。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 十返舎一九『東海道中膝栗毛』、式亭三馬『浮世風呂』など、代表的な滑稽本を取り上げ、内容と文体の特徴について理解します。式亭三馬『酩酊気質』など気質物の系譜に属する滑稽本を取り上げ、浮世草子の気質物との関連について学びます。 |
| 2日目 | 見立て絵本について学びます。『絵兄弟』など、主に山東京伝の見立て絵本を取り上げます。「見立て」の概念について具体的な事例に即して理解し、見立て絵と、添えられた文章とのかかわりを読み解きます。「見立て」が笑い（滑稽性）を生み出すポイントを理解します。 |
| 3日目 | 芸能とのかかわりという視点から、近世後期の小説を見ていきます。具体的には、洒落本・滑稽本と身ぶり・物まね芸とのかかわり、噺本と話芸とのかかわり、茶番本と茶番とのかかわりなど、同時代の芸能と強くむすびついた文芸について取り上げます。 |

- ◆**教科書** 指定しない。テキストは、プリントを配布する。
- ◆**参考書** 指定しない。
- ◆**成績評価基準** 1日目・2日目の課題（60%）試験（40%）。毎回出席することを前提として評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）**：アドレスは初回の授業時に伝える。

◆日本語の音声・音韻、アクセント・イントネーションを学ぶ〔国語音声学〕

開講単位：2単位 担当者：田中 ゆかり

- ◆**学修到達目標** 日本語の音とは何かを学ぶ。音声学の基本的な考え方について学習し、日本語の音声・音韻・アクセント・イントネーションについて具体的な記述と考察ができるようになることを目標とする。
- ◆**授業方法** 教科書と講義内で配布する印刷教材を用いて講義形式で行う。講義内では、音声の発音・聞き取り、事例を用いた考察（課題）など、受講者自身が参加する方式も適宜とる。
- ◆**準備学修** 受講者はあらかじめ教科書をよく読んで、問題点を整理した上で、スクーリングに参加のこと。スクーリング時にはいずれかの時間帯に質問の時間を設ける予定。スクーリング時も予習・復習が必要である。復習はとくに重要である。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|------------------------------------|
| 1日目 | (1) 発音のしくみ (2) 母音 |
| 2日目 | (1) 子音 (2) 異音・同化現象 |
| 3日目 | (3) 拍・音節・フット (4) アクセント・イントネーション |

- ◆**教科書** **通材**『国語音声学 M31400』 通信教育教材（教材コード000266）1,350円（送料込）
- ◆**参考書** 教科書の巻末【参考書】参照（pp.165-167）のこと。
その他参考文献についてはスクーリング時に適宜紹介する。
- ◆**成績評価基準** 最終試験80%、課題・宿題を含む授業参加状況20%。全日程出席することが前提。
- ◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

English Composition II

〔英作文Ⅱ A〕

開講単位：2 単位 担当者：パトリック マッコイ

◆学修到達目標 Review of English essay writing and the writing of a group and individual essay.

◆授業方法 Students will work on accuracy reviewing grammatical structures, and the development of expression through individual and group writing activities.

◆準備学修

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | Orientation; introduction essay on your partner (Getting To Know you) ; review of paragraph and essay structure; introduction to the writing process; analysis of paragraph organization; drafting paragraphs; using transitions. |
| 2 日目 | Analysis of essays; drafting an essay / critique SAMPLE ESSAYS peer editing exercise / Thesis practice; writing a group essay about food; peer editing / revising; S-V Agreement Editing Exercise-turn in FINAL DRAFT for group food essay. |
| 3 日目 | Feedback on food group essay/ ESSAY WRITING REVIEW; introduction to cause or effect essay; critique SAMPLE ESSAYS ; pre-writing; begin drafting essay; peer editing and revising; revising: Count/Uncount Editing Exercise, cause or effect FINAL DRAFT due. |

◆教科書 The instructor will provide handouts for use in class.

◆参考書

◆成績評価基準 Essay evaluation 100%

◆授業相談（連絡先）：

英語音声の基礎理解

〔英語音声学〕

開講単位：2 単位 担当者：森 晴代

◆学修到達目標 1. 日本語との違いを意識し、英語の発音の特徴及び発音記号を理解する。
2. 英語のスペルと発音のずれを意識を置き、正確な発音を目指す。
3. 発音記号からスペルに変換できる能力をつける。

◆授業方法 英語音声学の観点から母音、子音の説明を行い、項目ごとに小テストを課して習熟度を確認します。テキストには専門用語が数多く出てくるので、前もって読んでおいてください。必要に応じてプリントを配布し補足説明します。クラス全体の人数を見ながら 8 名から 10 名のグループを作り、発音練習の取り組みやプリント作成など協力しながら進めていきます。全員参加型の授業を目指します。

◆準備学修 たった三日間で一つの学問を習得することは至難の技です。授業は必然的に内容が詰め込まれ、プリントの枚数や発音練習が多くなります。最終目的は発音記号を正確に読める力をつけることです。辞典を引くとき発音記号を意識して見るようにしておきましょう。授業には必ず辞典を持参してください。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | コミュニケーションにおける音声、発声器官の名称説明、Phonics に関わるプリント配布及び解答 英語の母音について（前舌母音、中舌母音、後舌母音、二重母音）、発音練習（単語、文） 母音確認プリント配布、解答 小テスト |
| 2 日目 | 英語の子音について（阻害音、鼻音、接近音、子音連続）発音練習（単語、文） 子音の確認プリント配布、解答 小テスト |
| 3 日目 | 母音、子音の補足説明、 語強勢と文強勢の若干の説明、文章音読 小テスト 試験 |

◆教科書 丸沼『A Way to Better English Pronunciation- 英語の発音、リスニング、スピーキングへの近道』
池田紅玉、森晴代著 英潮社フェニックス 2009年 2,376円（税込）（送料215円）

◆参考書 丸沼『英語の音声を科学する』川越いつえ著 大修館書店 新装版 CD付 2,592円（税込）（送料300円）
*授業では使用しません

◆成績評価基準 平常点（20%）、小テスト（20%）、試験（60%）

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
*授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□英語の世界をより深く知るために

〔英語学概説〕

開講単位：2単位 担当者：秋葉 倫史

- ◆**学修到達目標** 英語を専攻する者にとって、英語を道具として使用するだけでなく、その言語がどのような仕組みを持っているのかを理解しておくことも重要です。本講座では、英語を研究する学問である英語学がどのような学問分野であるか、また言語を研究する上で必要なアプローチ方法はどのようなものがあるかといった入門的知識を導入することを目標とします。英語学のねらいとその学問の下位分類を学習することによって、英語の言語としての特徴を確認できるようにします。
- ◆**授業方法** 基本的に配布プリントを基に講義形式で進めます。ただし、学習内容に沿った質疑応答や、プリントの例文について発表してもらうというような演習形式の要素も適宜加えていきます。なお、必要に応じて、内容・進度は調整することもあります。
- ◆**準備学修** 下記の授業計画のトピックに関して、指定された参考書やその他の英語学の入門的な教材を事前に読んでおくことと内容がより理解しやすくなります。
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 1. ガイダンス 2. 英語学の研究分野と方法論 一音韻論・形態論・統語論・意味論・語用論を中心に学習する |
| 2 日目 | 1. 英語史入門 一「英語史」とはどのような研究領域か、通時的に観察される実際の例を検証しながら学習する 2. 日英語対照研究入門 一日本語の相違について、複数の文法項目の例を検証しながら学習する |
| 3 日目 | 1. コーパス言語学入門 一「コーパス」とは何か、コーパスの種類・使用方法・研究事例等を中心に学習する 2. 試験 |

- ◆**教科書** **事前資料送付** 事前に授業プリントを配布します。
- ◆**参考書** **通材**『英語学概説 N30700』通信教育教材(教材コード000400) 3,050円(送料込)
〈この教材は市販の『英語学入門』安藤貞雄・澤田治美著(開拓社)と同一です〉
丸沼『日英対照による英語学概論』西光義弘 編 くろしお出版 2,700円(税込)(送料300円)
丸沼『ファンダメンタル英語学 改訂版』中島平三 著 ひつじ書房 1,512円(税込)(送料350円)
- ◆**成績評価基準** 試験(60%)、授業への取り組み(40%)を総合的に評価します。ただし、全出席を前提として評価します。
- ◆**授業相談(連絡先)** :

□ Speech Communication 2

〔スピーチコミュニケーションⅡ〕

開講単位：1単位 担当者：ダレル ハーディ

- ◆**学修到達目標** This course will focus on communication skills, mainly speaking and listening. The emphasis will be on using English in an authentic context and developing fluency.
- ◆**授業方法** This course is based on a topic-based syllabus where students will learn vocabulary, language structures and functions commonly used related to the topics. Students will then perform activities such as group tasks and role plays which incorporate the language covered in the section.
- ◆**準備学修** No prerequisites are required, just a willingness to communicate in English and do group work. The language and activities are set for pre-intermediate to intermediate level language ability.
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | Orientation, introductions and classroom language. Topic 1: Obligations: Talking about obligations in the past and present. Review of modal verbs and expressions to express obligations and advice. Groups will decide on rules and guidelines for teachers and students at a fictitious language school. |
| 2 日目 | Topic 2: Situations and Dilemmas. Review of conditional sentences to discussion consequences, imaginary situations and express regret. Students will role-play asking and giving advice. |
| 3 日目 | Topic 3: Future Plans and Predictions. Review of future tenses and time expressions. Groups will discuss life in the year 2050. Written and Oral tests. |

- ◆**教科書** No text is required. Students will be provided with handouts. Students are expected to bring a notebook and a folder to keep handouts in.
- ◆**参考書** A dictionary may be useful but not necessary.
- ◆**成績評価基準** Grades will be based on attendance, a final written exam and an oral exam.
- ◆**授業相談(連絡先)** :

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談(連絡先)に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻女性作家の表現世界

〔英米文学演習 A〕

開講単位：1 単位 担当者：岩城 久哲

◆**学修到達目標** 自己表現が不自由な時代に生きた3人の女性作家の作品のいくつかについて知り、読解できるようになることを目的とする。

◆**授業方法** それぞれの作品の初めから名簿順に講読し、作品の背景、時代の思潮、作家の思想、文章構成などを一緒に考える。

◆**準備学修** 取り扱う作品をおのおのペーパーバックで読んでおくこと。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | J. オースティン『エマ』 オースティンがこよなく愛したエマの心の動きと、ハイベリーの人々の日常の流れを知る。 |
| 2 日目 | G. エリオット『サイラス・マーナー』 希望と、やがて訪れる日々を思う大人のファンタジーとしてサイラスの心の動きを知る。 |
| 3 日目 | V. ウルフ『ダロウェイ夫人』 ロンドンの美しい初夏の1日を幸福なよるこびに浸っているクラリッサの心の動きの中で知る。 |

◆**教科書** 取り扱う作品を各自購入し読んでおくこと。しかし、確認のため、当日プリントを配布します。

◆**参考書** 丸沼『イギリス文学史入門』川崎寿彦著 研究社 2,484円(税込)(送料300円)

◆**成績評価基準** 発表・授業への参加度(50%)、10数回にわたる小テスト(50%)。出席を強く求めます。

◆**授業相談(連絡先)**：

◻哲学は学問としてどこへ向かうのか

〔哲学演習 A〕

開講単位：1 単位 担当者：長谷川 武雄

◆**学修到達目標** 「学問」の一つとしての「哲学」を考えてみる。「学問とはなにか」を反省することによって、「学問」とは何かを新たに問い直す。そこで「哲学」および「哲学すること」とはどのようなことか、直接的ではなく間接的に、「哲学」というものがいかにあるべきか、その一端(あり方・方向性)の理解を目的とする。

◆**授業方法** 基本的に「一定ページについての(分析・批判)発表」とそれに対する「質疑応答」を中心とする。従ってこの点から授業の中では、様々な「問い・答え」の組合せ(いわゆる「対話」)方法を通して、「分析する」に加え「探求する」を進める。同時に受講者にはその要点・妥当性を「記述(論述)」することにより、「分析・探求」の整理を行ってもらう。

◆**準備学修** 教科書「まえがき」「第二章」は必ず事前に読み、著者の問題意識や、どのような体験の影響でこの著書が著されているか、理解しておくこと。更にその他の章にも目を通しておき、不明・理解難な概念や表現も可能なかぎり調べておくこと。少なくとも国語辞典は手元に置き、出来れば個別的専門の辞典・事典でも調べておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 1 これからの講義について全体的説明。2 この授業における論述文の書き方。3 講義(第1章 学問は、なぜ閉塞状態に陥ったのか(1「専門主義」と「ポスト・モダン」という不幸)。4 発表・質疑応答(2 教養主義の残照)。 |
| 2 日目 | 発表・質疑応答 第三章「知ること」と「わかること」(1 センス・美意識・感受性 2「頭がよい」とはどういうことか)。 第四章 現代はなぜ思想を見失ったか(1「リベラリズムの破綻」と「保守主義の困難」、2「理想」も「虚構」もなくなった現代日本)。 |
| 3 日目 | 発表・質疑応答 第五章「保守主義」から読み解く現代(1 保守主義と日本人、2 現代を読むー「歴史観」の問題)。 終章 学問の故郷。 |

◆**教科書** 丸沼『学問の力』佐伯啓思 筑摩書房(ちくま文庫) 864円(税込)(送料215円)

◆**参考書** 丸沼『職業としての学問』M・ウェーバー 岩波書店(岩波文庫) 454円(税込)(送料180円)
『学問と「世間」』阿部謹也 岩波書店(岩波新書)
〈上記の本は品切れのため図書館等を利用してください〉

◆**成績評価基準** 発表・質疑応答(60%)、授業時課題(主に論述)(30%)、その他(10%)。最終的には、以上の全体を見わたし「総合的に評価」する。

◆**授業相談(連絡先)**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談(連絡先)に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□外国の歴史からみる憲法改正

〔西洋史特講Ⅱ〕

開講単位：2単位 担当者：高草木 邦人

- ◆**学修到達目標** 今からおよそ100年前、ルーマニアでは憲法改正が国会において議論されました。当時のルーマニア憲法は1866年に制定されたので、この議論は制定からおよそ50年という時期に当たりました。そこで主に議論されたのは所有権と選挙権でした。本講義では、これら権利をめぐる、何が議論され、何処まで議論されたのかを、国会の議事録、当時の新聞・雑誌、日記や回想録などを利用していきながら、検討していきます。本講義の学習を通じて、様々な史料に立脚しながら、時間の位相の中で憲法改正を考えることを学習します。
- ◆**授業方法** 授業は基本的には講義形式でおこないますが、1日目と2日目の最後の60分を使い、レポート作成の時間を設けます。また、3日目の最後の60分は試験をおこないます。授業を受け身ではなく、能動的に受講するようにしてください。なお、受講者の人数とその理解度に応じて、下記の授業計画を若干修正することがあります。
- ◆**準備学修** 本講義は古代史から近現代までを扱う通史ではないので、高等学校などの学習内容をよく復習して、世界史の大まかな流れを把握しておいて下さい。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ◆なぜ改革の機運は高まったのか？ 改革の背景として、国内要因（1907年の農民反乱とその後の政党再編）と対外要因（1913年のバルカン戦争とその後の政権交代）、そしてその相互関係を学習します。 |
| 2日目 | ◆何が国会で議論されたのか？ 憲法改正発議（所有権と選挙権に関する条項の修正）によって、与党自由党がどのような改革案を提示したか、また、この改革案に対して最大野党保守党がどのような論理で反対したかを学習します。 |
| 3日目 | ◆どのような反応が社会にみられたか？ 憲法改正の結果、実行されると考えられた諸改革案（土地分割と選挙権拡大）に対して、世論（知識人、農民、労働者などを中心に）が示した賛否、さらに彼ら自身が描いた改革案を学習します。 |

- ◆**教科書** 使用しません。〔当日資料配布〕当日にプリントを配布します。
- ◆**参考書** 丸沼『ルーマニア史』ジョルジュ・カステラン著（萩原直 訳）白水社 1993年 1,027円（税込）（送料300円）
- ◆**成績評価基準** 平常点（50%）、試験（50%）平常点は第1日目と第2日目に行う授業内レポートなどをもとに評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

□オフィスソフトを使いこなす

〔情報概論 A〕

開講単位：2単位 担当者：中村 典裕

- ◆**学修到達目標** 現代においては、もはやコンピュータに触れたことの無い人は稀であろう。しかし、学習や仕事でコンピュータを使いこなすためには、ワードやエクセルといった「オフィスソフト」の利用が不可欠である。このスクーリングでは、文書作成、表計算の機能を学習すると同時に、パワーポイントの実習も行う。これによって、コンピュータを真に「使いこなす」能力を高めることを目標とする。
- ◆**授業方法** 本講義の中では講義形式と演習の両方を行う。講義形式ではコンピュータの構造、歴史、情報倫理などについて学ぶ。演習ではコンピュータを実際に操作しながら、必要な技術の習得を目指す。授業の折々に小課題を課し提出する。
- ◆**準備学修** 日常的にコンピュータやインターネットに関する興味を持ち、新聞やテレビの報道などに関心を持つ態度が望ましい。また、すでにコンピュータなどを所有している人は、もう一度、そのマニュアル全体に目を通し、情報機器の概要を基本から把握する事が望まれる。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ガイダンス、PC操作の基礎とウェブの原理と閲覧 ワードの基礎：タイピング、各種記号や特殊文字の入力、コピー＆ペースト ワードの応用：表、図形の作成、ビジネス文書（社内文書、社外文書）の作成 コンピュータの基本原則・コンピュータの基礎に関するビデオの鑑賞 |
| 2日目 | ワードの総合演習：表現力のある文書の作成 エクセル入門：表計算ソフトの基礎、合計と平均を使った表の作成 エクセル活用：四則演算、グラフ基礎、IF関数、条件付き書式 エクセル応用：オートフィルタ、データベース機能、ピボットテーブル インターネットセキュリティ：コンピュータ犯罪などについて学ぶ |
| 3日目 | パワーポイント入門：プレゼンテーションの基礎と実例演習 最終課題：これまでに学習した内容を駆使して、ワードとエクセルを応用した課題に取り組む。 |

- ◆**教科書** 特に指定しない。プリント等を配布する。
- ◆**参考書** 授業中に指示する。
- ◆**成績評価基準** 平常点（30%）、小課題（30%）、最終課題レポート（40%）。全時間受講する事を前提として評価する。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻冷戦史から読み解く国際政治

【国際政治学】

開講単位：2単位 担当者：大八木 時広

◆学修到達目標 現代世界を理解するためには国際政治史の視点が必要不可欠となる。そこでこの授業では冷戦史の視点から国際政治を検討する。また国際政治学的な考え方も取り上げる。

◆授業方法 基本的には講義主体。対話形式も試みる予定。また授業内容の理解度をみるため、小テストを実施する予定。

◆準備学修 事前にテキストを読んでおくことが望ましい（とくに1～3, 6～7, 11章）。予習の際、大きな政治史的流れを理解することが重要である。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 20世紀前半の全体的な国際政治状況を取り上げ、冷戦起源論、米ソの初期冷戦政策、日本をはじめとする主要国の政治的・外交的状況の検討へと進む。 |
| 2日目 | 冷戦が激化していくプロセス、主な国際危機（ベルリン危機、キューバ危機）を取り上げ、さらに多極化されていく世界、テラントの試みの検討へと進む。冷戦構造がどのように変容したのかが重要テーマとなる。 |
| 3日目 | いわゆる新冷戦、ソ連や東欧の変動、米ソを中心とした軍縮の試み、ドイツ統一、ソ連邦解体といった、冷戦終結期の国際政治変動の検討へと進む。どのように冷戦が終結へと至ったのかが重要テーマとなる。 |

◆教科書 通材『国際政治論 R32700 / 国際政治学 L30200 / 国際政治学概論 S33200』
通信教育教材（教材コード000501）2,850円（送料込）
〈この教材は市販の『Next 教科書シリーズ 国際関係論』佐渡友 哲 信夫隆司著（弘文堂）と同一です〉

◆参考書 授業内で紹介。

◆成績評価基準 試験70%（最終日に実施）、平常点30%（小テストを含む）

◆授業相談（連絡先）：

◻会社の仕組みと会社法

【商法】

開講単位：2単位 担当者：鬼頭 俊泰

◆学修到達目標 この講義は商法の中から、「会社」について規定している会社法を解説します。日常生活を送る中で、会社とは多くの接点を持っているにも関わらず、実はよく会社の法的ルールを知らない、という人がほとんどであると思います。そこで、この講義は、会社のうち、最も重要性が高いと思われる株式会社に焦点を当てて講義を行い、株式会社に関する法知識を受講者に習得してもらうことを最終的な学習目標とします。

◆授業方法 毎回出席を取ったうえで、授業計画に従って講義を進めていきます。講義は、会社法の条文や実際の事例などを紹介しながら進めていきますが、必要に応じて、受講生に質疑や小テストを行う場合もあります。なお、具体的な授業方法・内容については、1日目のガイダンスにおいて説明するので、必ず出席してください。

◆準備学修 予習は特にする必要はありませんが、復習はきちんとこなす必要があります。とりわけ、講義で説明がなされた難解な法律専門用語や、考え方の基本となる原理原則などは、きちんと押さえておかないと実際の問題に対応できないだけでなく、講義内容の理解にも支障をきたします。毎回の講義内容をきちんと理解し消化することが求められます。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ガイダンス、会社法の概要、株式会社の設立と法規制、株式と株主の地位 ※ 会社法の全体を概観したうえで、まず、株式会社はどのような手続きに従ってつくられるのか、その際にどのような規制が法的に課されているのか、につき、実際の事例などを素材に説明します。 また、株式という制度についても法的・経済的側面から説明します。 |
| 2日目 | 株式会社の機関設計と各機関の概要、株主総会の機能・権限、役員との義務と責任、株式会社の資金調達① ※ 株式会社がどのような機関によって構成されているのか、それらはどのような機能・権限を有し、どのような責任を負っているのか、につき説明します。特に、株主総会と取締役（会）については重点的に説明を行う予定です。 そのほか、募集株式の発行を素材に、株式会社がいかに資金を調達するのかを学びます。 |
| 3日目 | 株式会社の資金調達②、株式会社の組織再編、M&Aに関する法規制、講義のまとめ、テスト ※ 株式会社の資金調達につき説明します。前日に行う予定である株式会社の資金調達①の内容と併せて、株式会社がどのように事業に必要な資金を調達しているのかを学びます。 また、既に出発上がった株式会社を、状況に合わせてつくり変えていく術（組織再編、M&A）を説明します。 |

◆教科書 丸沼『会社法講義 30講』松嶋隆弘ほか編著 中央経済社 2015年 3,780円（税込）（送料350円）
そのほか、初回講義時に適宜レジュメを配布する。

◆参考書 六法（必携。最新版が望ましい）。そのほか、講義の中で適宜紹介する。

◆成績評価基準 最終日に行うテストの評価をもとに成績評価を決定する。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□現代マーケティングの考え方

〔マーケティング〕

開講単位：2単位 担当者：佐藤 稔

◆学修到達目標 現代マーケティングの体系について理解する。

◆授業方法 テキスト及び各種資料に基づく講義形式。

◆準備学修 テキスト及び参考文献などを読んでおくこと。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | マーケティングの生成と現代マーケティングの体系 マーケティングの理念 マーケティングの研究手法の展開 |
| 2日目 | マーケティング戦略 マーケティングにおける研究分野の多様性 マーケティングを取り巻く環境 |
| 3日目 | マーケティング意思決定の基礎としてのマーケティング情報の意義 マーケティングの中核的活動としての製品計画の意義 |

◆教科書 教材『マーケティング S30500』通信教育教材（教材コード000182）2,200円（送料込）

◆参考書 必要に応じて指示します。

◆成績評価基準 授業への参加，テストにより総合的に評価。

◆授業相談（連絡先）：

□歴史教育の充実を図る

〔社会科・地理歴史科教育法Ⅱ〕

開講単位：2単位 担当者：関屋 雄一

◆学修到達目標 日本史を中心として，世界史との接点にも留意しつつ，生徒に身につけてもらうべき，歴史の大きな流れと各時代の要点を押さえてもらう。同時に歴史教育の歴史的経緯を学習指導要領も交えてたどりつつ，現在置かれている状況を把握し，教育を今後実践していく上でのポイントを押さえてもらうことを目的とする。

◆授業方法 各授業時間においては講義形式が主であるが，模擬授業も行う。その際の割り振りなどは授業の際に改めて話をする。質疑応答や意見交換などを交え，受講する各自にとってより建設的な授業になることを心がける。

◆準備学修 指定された教材の読み込み以外にも，歴史学・歴史教育に関する文献などに多く目を通しておくこと。情報に接する，つまり自身に「アンテナ」「情報網」を常に張っておくことは，その後の思考と実践を行う前提として大事である。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 戦前から戦後に至る歴史教育全体の推移と，最新の改訂に至るまでの学習指導要領の変遷とその特色を講義する。歴史教育がどのような発想や方法論に基づいて，過去行われてきたのかを学ぶ。教材を事前に読み込んでもらうことが望ましい。後の模擬授業の割り振りなども行う。 |
| 2日目 | 日本史と世界史の接点を意識した，古代までの大きな流れとポイントを押さえていく。また，模擬授業を，教案作成や板書など，実際の授業を意識しつつ行う。授業の実践力向上を目指すとき，発表者の問題点や参考にすべき点を，受講者各自が考え，整理していく作業が不可欠である。 |
| 3日目 | 中世から現代までの大きな流れとポイントを押さえていく。日本史と世界史の接点については，時代が下るにつれてより一層，空間的把握も留意しつつ，意識する必要がある。また，2日目に引き続き模擬授業を行う。相互に建設的な意見交換を行っていくことを心がけてもらいたい。 |

◆教科書 教材『社会科・地理歴史科教育法Ⅱ T20600』通信教育教材（教材コード000388）1,800円（送料込）

◆参考書 特に指定しないが，上記の準備学習を意識すること。

◆成績評価基準 発表・質疑応答（50%），試験（50%）毎回の出席を前提に評価する。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは，必ず件名欄に「日本大学通信教育部」，「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては，授業終了後に質問を受け付けます。

□その指導の基礎的な考え方を学ぶ

〔特別活動論／特別活動の研究〕

開講単位：2単位 担当者：今泉 朝雄

◆**学修到達目標** 学校教育における重要な教育活動である特別活動について、教育課程上の位置づけや教育的意義、構成等についての基礎を理解する。その理論的知識をもとにしながら、生徒の主体的な活動の計画力、指導力を身につけ、現場の教育をよりよいものに構成出来る力を培う。

◆**授業方法** 講義だけではなく、特別活動に関する様々な活動、指導方法や実践に関する学生同士の討議・分析などを取り入れ、実践的な学習を行う。それらの知識をもとにしながら課題内容を自身なりに最終レポートとしてまとめる。レポートは最終日に作成する。

◆**準備学修** まずはこれまで学校教育の中で「授業以外」でどんなことをしてきたのか、それらが果たして自分にとってどういう意義があったのか（なかったのか）を具体的レベルで考えてみる。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ・特別活動の基礎的理解：基礎的概念。学習指導要領上の位置づけ。教育的意義。 ・学校集団の考え方：良い集団、悪い集団とは何か。具体的な集団経営の考え方について |
| 2日目 | ・学級活動：その教育課程上の基礎的理解。話し合い活動を中心とした指導理論と実践方法について。 ・学校行事・生徒会活動：その教育課程上の基礎的理解。特に生徒の主体性に着眼しながら指導方法を考察する。 |
| 3日目 | ・部活動：教育課程外の活動としての特質や問題性。その具体的な運営方法の考え方について。 ・課題レポート作成／まとめ |

◆**教科書** なし。〔当日資料配布〕講義時に資料を配布する。

◆**参考書** 教材『特別活動論 T21500／特別活動の研究 T21600』通信教育教材（教材コード000443）
2,650円（送料込）
〈この教材は市販の『最新特別活動の研究』関川悦雄著（啓明出版）と同一です〉
その他は講義の中で随時提示する。

◆**成績評価基準** 平常点 30%、最終日レポート 70%

◆**授業相談（連絡先）**：第1回目の講義時に伝える。

□書法の基礎

〔かな書法〕

開講単位：2単位 担当者：山本 まり子

◆**学修到達目標** 平安時代の書写とされる名筆のいくつかに関する基本的事項について学習し、それらを踏まえ、創作も行う。後半は漢字の書についても少しふれる。毛筆による実践を通して書法の基礎について学び、理解を深めたい。

◆**授業方法** 平安時代の書写とされる名筆のいくつかを中心に講義・実践を行う。それらをもとに、各自、「提出作品」を制作する。「提出作品」の内容は担当者作成のプリントによる。当日は、事前に送付されるプリント等（その他、必要なものはプリントに記載）、忘れ物のないように万全を期するように。

◆**準備学修** 当日は、書道用具一式も用意のこと（当日使用の「仮名用半紙」の枚数は100枚で十分である）。

下記「授業計画」の通り、「1日目」午前中、まず、近くの書道用品店へ全員で出向き、文物を前に学ぶ。その際、用具・用材（「仮名用半紙」も含）の購入可能である。

事前に送付されるプリントの内容等、授業当日前、必ずお目通しの程。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ・ガイダンス ・書道用品店・古書店めぐり ・文房四宝（筆・墨・硯・料紙）・印泥等に関する基本的事項 ・単体の基本 ・連綿の基本 |
| 2日目 | ・散らし書きの基本 ・創作 ・小テスト（持ち込み〈参照〉不可） ・「寸松庵色紙」の鑑賞と臨書 ・書簡文 |
| 3日目 | ・午前：各単元における清書を和綴じの上、提出。 ・午後：講義形式の後、筆記試験（持ち込み〈参照〉全て可） |

◆**教科書** 使用しない。

◆**参考書** 授業当日、適宜、紹介する。

◆**成績評価基準** 受講状況（授業中の課題への取り組み方、積極性等）50%、成果物30%、授業内テスト20%

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mailを送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□カウンセリング・教育相談・学校教育相談〔教育相談／教育カウンセリング論〕

開講単位：2単位 担当者：植松 紀子

◆**学修到達目標** カウンセリングの歴史、定義、理論を土台にして教育相談が作られ、その方法を学校教育相談として学校現場で使用されるようになった。いじめや不登校など不適応問題が生じている児童生徒への相談を行なっていくために必要な知識を獲得することが目標である。

◆**授業方法** 『教育相談』の教科書を中心に講義を行い、学生への質問や心理テストも実施する。

◆**準備学修** 指定した『教育相談』の教科書を事前に熟読しておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ガイダンス 教科書の第1章：カウンセリングとは何か、第2章：カウンセリングの理論と方法、第3章：教育とは何かについて学習する。 |
| 2日目 | 教科書の第4章：学校教育相談の本質、第5章：学教育相談の理論と実際、第6章：学教育相談の方法、第7章：進路相談の意義と方法など学校現場で行われる教育相談、すなわち学校教育相談について学習する。 |
| 3日目 | 教科書の第8章：不適応問題と学教育相談、第9章：特別支援教育に関する理解と学教育相談、第10章：心理アセスメントとは何かについて学習する。 |

◆**教科書** 通材『教育相談 T30600／教育カウンセリング論 T30700』 通信教育教材（教材コード000498）1,600円（送料込）

◆**参考書** 丸沼『改訂 生徒指導・教育相談・進路指導』仙崎 武、野々村 新（他）編著 田研出版 2,592円（税込）（送料300円）

丸沼『学校カウンセリング入門』改訂版 友久久雄編著 ミネルヴァ書房 2,592円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準** 発表（20%）平常点（30%）試験（50%）毎回出席することを前提として評価する。

◆**授業相談（連絡先）：**

□博物館実習 I

〔博物館実習 I〕

開講単位：1単位 担当者：折茂 克哉

◆**学修到達目標** 博物館の専門職員である学芸員として知っておかなければならない理論や知識の他に、業務を行う際に直面するであろう問題について考える。そのなかでも特に重要な資料に関する問題への理解、資料に接する際に必要な実技の体験、修得を目標とする。

◆**授業方法** 博物館や学芸員業務の実際についての講義。日常業務のなかで学芸員が資料に接する機会を想定し、資料の収集・調査、保管・運搬、そして展示という3つの状況下における作業を体験する。また、事後のレポートだけでなく、毎回の授業終了時にも小レポートを提出する。

◆**準備学修** 各自、所持している博物館学関係の書籍・資料を再読しておいてください。授業時には実際に作業を行うので、動きやすい服装を心がけ、身につけたアクセサリー類は外せるようにしておいてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|----------------------------------|
| 1日目 | ガイダンス、博物館実習概説、資料の基本的な取り扱い方法 |
| 2日目 | 学芸員の仕事、資料収集・調査に関わる作業、保管・運搬に関わる作業 |
| 3日目 | 博物館業務の種類、展示に関わる作業、まとめ |

◆**教科書** 特になし。〔当日資料配布〕毎回プリントを配布。

◆**参考書** 特になし。〔当日資料配布〕毎回プリントを配布。

◆**成績評価基準** 毎回の小レポート（60%）と事後レポート（40%）による。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻運動・スポーツに親しむ

〔体育実技〕

開講単位：1 単位 担当者：吉本 俊明

◆**学修到達目標** 高齢社会を迎え、健康・体力の維持増進の必要性は益々重要になってきています。この授業では、運動・スポーツの実践を通して、その楽しさ、重要性を認識し、生活習慣にまで発展させることをねらいとしています。

◆**授業方法** 天候に左右されない体育館での授業とし、小グループでいろいろなスポーツ（卓球やバドミントンなどのネット型競技を中心）を体験しますが、年齢相応、体力相応の参加の仕方を理解してもらうようにします。また、体力測定を通して体力の現状を自覚し、維持増進についての認識を高めてもらうようにします。

◆**準備学修** 1日20分以上の連続歩行と、軽い柔軟運動の実施を心がけてきてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 1) ガイダンス、グループ分け、準備運動、体力測定 2) 体力測定結果の活用方法について概説 班別スポーツ種目の展開（1） |
| 2 日目 | 3) 班別スポーツ種目の展開（2） 4) 年齢差、性差、体力差と体力維持増進の関係について解説 班別スポーツ種目の展開（3） |
| 3 日目 | 5) 班別スポーツ種目の展開（4） 6) 生涯スポーツと体力維持増進の関係について解説 班別対抗ソフトバレーボール大会 |

◆**教科書** 特になし。

◆**参考書** 特になし。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み及び自己の体力に合った運動への理解によって総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第3期

| 日 | 程 | 授業時間 | 備考 |
|-------|---|----------------------------------|--------------------|
| 8月 8日 | 土 | 各 日 9:00～17:30 <最終日は試験も含む> | ※時間内に昼休みを 設けます。 |
| 8月 9日 | 日 | | |
| 8月10日 | 月 | | |

※以下の第3期開講の講座から1講座を選択してください。

| 講座 コード | 開 講 講 座 名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|-----------|-------------|-------|--------------|-------------------------|----|----------|---|
| | | | 科 目 コ ー ド | 科 目 名 | | 配当 学年 | 受 講 条 件 |
| C0C1 | 経 済 学 | 田村 和彦 | B11800 | 経 済 学 | | 1年 | |
| C0C2 | 英 語 C | 石川 勝 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | 2年 | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0C3 | 英 語 D | 小澤 賢司 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | 2年 | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0C4 | 英 語 基 礎 | 天野 暁子 | C10600 | 英 語 基 礎 | | 1年 | 英文学専攻は申込不可 |
| C0C5 | フランス語 I・II | 大庭 克夫 | E10100 | フランス語 I | | 1年 | I・IIのどちらに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | E10200 | フランス語 II | | | |
| C0C6 | 中国語 III・IV | 稲葉 明子 | F10300 | 中 国 語 III | | 2年 | III・IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | F10400 | 中 国 語 IV | | | |
| C0C7 | 商 法 I | 小菅 成一 | K30500 | 商 法 I | | 2年 | |
| C0C8 | 政 治 学 原 論 | 吉野 篤 | L20100 | 政 治 学 原 論 | | 条件 参照 | 政治経済学科のみ1学年以上 申込可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0C9 | 日 本 政 治 史 | 瀧川 修吾 | L30400 | 日 本 政 治 史 | | | |
| C0CA | 国文学講義II(中古) | 阿部 好臣 | M306S0 | 国 文 学 講 義 II (中 古) | | 2年 | |
| C0CB | 漢 文 学 I | 舘野 正美 | M31500 | 漢 文 学 I | | 2年 | |
| C0CC | 文 章 表 現 法 | 木村 一 | M31900 | 文 章 表 現 法 | | 2年 | |
| C0CD | 英 米 文 学 概 説 | 野口 肇 | N20300 | 英 米 文 学 概 説 | | 条件 参照 | 英文学専攻のみ1学年以上申 込可。 その他は2学年以上申込可。 |

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

| 講座 コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充当科目 | | 併用 | 制限・注意 | |
|-----------|-------------------|----------|-----------|-------------------|----|----------|--|
| | | | 科目 コード | 科目名 | | 配当 学年 | 受講条件 |
| C0CE | 英作文 I | ダレル ハーディ | N30400 | 英作文 I | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。 |
| C0CF | 新聞英語 | 桑山 啓子 | N31400 | 新聞英語 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単位完成する科目です。 |
| C0CG | 英語学演習 A | 真野 一雄 | N401S0 | 英語学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～Ⅲのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N402S0 | 英語学演習 II | | | |
| | | | N403S0 | 英語学演習 III | | | |
| C0CH | 英米文学演習 B | 榎本 義子 | N404S0 | 英米文学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～Ⅲのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N405S0 | 英米文学演習 II | | | |
| | | | N406S0 | 英米文学演習 III | | | |
| C0CJ | 英米文学演習 C | 堤 裕美子 | N404S0 | 英米文学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～Ⅲのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N405S0 | 英米文学演習 II | | | |
| | | | N406S0 | 英米文学演習 III | | | |
| C0CK | 哲学概論 | 齋藤 隆 | P30300 | 哲学概論 | | 2年 | |
| C0CL | 考古学演習 I・II | 西野 吉論 | Q407S0 | 考古学演習 I | × | 3年 | 史学専攻のみ申込可。 I・IIのどちらに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | Q408S0 | 考古学演習 II | | | |
| C0CM | 経済原論 | 関谷 喜三郎 | L20200 | 経済学原論 | | | 法学部政治経済学科のみ1学 年以上申込可。 法律学科は2学年以上申込可。 経済学部のみ1学年以上申込 可。 文理・商学部は2学年以上申 込可 |
| | | | R20100 | 経済原論 | | | |
| C0CN | 日本経済史 | 飯島 正義 | R30500 | 日本経済史 | | 2年 | |
| C0CP | 金融論 | 谷川 孝美 | R31800 | 金融論 | | 2年 | |
| C0CQ | 現代教職論 | 宇内 一文 | T10100 | 現代教職論 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単位完成する科目です |
| C0CR | 社会科・ 公民科教育法 II | 壽福 隆人 | T20800 | 社会科・ 公民科教育法 II | × | 2年 | 法学部・哲学専攻・史学専攻・ 経済学部・商学部のみ申込可。 スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です |
| C0CS | 英語科教育法 I | 佐藤 恵一 | T20900 | 英語科教育法 I | × | 2年 | 英文学専攻のみ申込可。 スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です |
| C0CT | 地誌学 | 永野 征男 | T21900 | 地誌学 | | 2年 | 哲学専攻・史学専攻・経済学 部のみ申込可 |
| | | | T22000 | 地誌学概論 | | 2年 | 法学部のみ申込可 |
| | | | T22100 | 地理学概論 (地誌を含む) | | 2年 | 商学部のみ申込可 |
| C0CU | 生徒指導・ 進路指導論 | 野々村 新 | T30500 | 生徒指導・ 進路指導論 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です |
| C0CW | 博物館経営論 | 中野 照男 | Y20400 | 博物館経営論 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です |

講座内容（シラバス）

◻ミクロ経済学

〔経済学〕

開講単位：2 単位 担当者：田村 和彦

◆学修到達目標 現代経済問題について、考える基礎知識にしてもらいたい。

◆授業方法 講義方式

◆準備学修 各種情報メディアに接して現在の経済問題について関心を持つこと。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 経済学についての定義。経済学研究の手続き。資本主義経済の定義。 |
| 2 日目 | 消費者の経済行動。財の効用。無差別曲線。最適消費計画。可処分所得・消費性向・貯蓄性向。 |
| 3 日目 | 生産者の経済行動。生産の3要素。生産関数。等量曲線。生産要素の最適結合。限界費用と平均費用。個別供給曲線。 |

◆教科書 通材『経済学 B11800』通信教育教材（教材コード000450）1,950円（送料込）
丸沼『経済学』瀬川浩 田村和彦編著 桜門書房 3,024円（税込）（送料300円）

◆参考書 なし。

◆成績評価基準 最終日の筆記試験。

◆授業相談（連絡先）：

◻英語の基礎力 Up

〔英語 C〕

開講単位：1 単位 担当者：石川 勝

◆学修到達目標 文法の復習を行いながら英文を読み進めていくことで英語力の基礎を身につける。

◆授業方法 学生一人一人に指名して訳してもらう。指定された箇所を必ず全訳しておくこと。予習していない場合単位を認めない。

◆準備学修 教科書の p.3~22 を全て日本語に訳しておく。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---------------------------------------|
| 1 日目 | 文法の説明とリスニング 教科書の訳（p.3~10） |
| 2 日目 | 文法の説明とリスニング 教科書の訳（p.11~18） 小テスト |
| 3 日目 | 教科書の訳（p.19~22） 小テスト |

◆教科書 丸沼『ヨーロッパの国と人々』金星堂 2,052円（税込）（送料300円）

◆参考書 英和辞典

◆成績評価基準 2 回行う小テストの結果で評価する。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

- ◆**学修到達目標** 本授業では、英語の基礎力向上（英検準2級～2級、TOEIC500点～600点）を目標にします。Reading や Listening だけでなく、Writing や Speaking といった能動的な技能の向上も目指します。本授業が今後の英語学習の良い意味でのきっかけになっていただけることを望んでいます。
- ◆**授業方法** 講義形式で進めつつも、受講者の方には授業で紹介するいくつかの学習法を実践してもらいます。読むことや聞くことだけに収まらず、英語で伝えたいことを書いたり、実際に言ってみたりすることで基礎力向上を図ります。
- ◆**準備学修** 予習の必要はありません。その代わりに「必ず」復習を行ってください。

◆**授業計画（1日目：450分，2日目：450分，3日目：450分）**

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 英検準2級～2級（TOEIC450点～600点）程度の教材を使い、4技能を向上させるためのいくつかの学習法を提示します。英語学習で特に毛嫌いされる「文法」「聞き取り」「作文（会話）」に関して、従来とは少し違った視点からそれらの能力向上のためのアドバイスをします。受講者の方には、3日間の授業を通して、自分に合った学習法を見つけていただければと思います。 |
| 2 日目 | 1日目の続き。 |
| 3 日目 | 1日目，2日目の続き。 復習 テスト |

- ◆**教科書** 当日資料配布 各授業にてプリント（電子媒体）を配布します。
- ◆**参考書** 授業中にご紹介します。
- ◆**成績評価基準** 授業への取り組み、及びテストにより総合的に評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）**：初回の授業でお伝えします。

◆音読からスタート！

〔英語基礎〕

開講単位：1 単位 担当者：天野 暁子

◆**学修到達目標** 「音読」を取り入れて、基礎的な語彙や文法の確認をします。「音読」はリスニングやスピーキングにも有効となり、また、「音読」から、練習問題にある「音読筆写」につなげることで、リーディングやライティングの基礎力を定着させましょう。オフィスを舞台にしたビジネス英語の基礎も学び、発信する英語力を高めることを目指します。

◆**授業方法** 'Warm-Up' は予習を前提とし、文法項目の確認をします。'Let's Listen' の対話を聴き、大意理解問題や空欄補充問題を行い、ロールプレイで対話発表をします。'Let's Read' でのグループワークや、各章毎の小テストも行います。積極的に授業に参加しましょう。2014年夏のスクーリングで同テキストを使用しましたが、学習箇所が異なるため、両方の登録が可能です。

◆**準備学修** 教科書前半部分の文法項目や、中学・高校の参考書等を事前に復習しておいて下さい。各章の語彙は予習しておきます。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ガイダンス（進度は受講生の習熟度・要望により変更する場合があります） Unit 9 会議の準備〈現在完了形〉 Unit 10 オフィス案内〈受動態〉 Unit 11 会議〈比較〉 小テスト・質問 |
| 2 日目 | 小テスト（学習箇所はテキスト 終了を目標としますが、おおよその予定です） Unit 12 チェックイン〈助動詞 2〉 Unit 13 ケイトとの再会〈動名詞〉 Unit 14 スモールトーク〈to 不定詞〉 小テスト・質問 |
| 3 日目 | 小テスト Unit 15 将来の夢〈接続詞〉 復習・質問 試験 |

◆**教科書** 丸沼『Let's Read Aloud & Learn English! - 音読で始める基礎英語 -』 成美堂
2,376 円（送料 300 円）

◆**参考書** 中型英和辞書を必ず持参して下さい。電子辞書も可。授業中の携帯辞書等（PC 含む）の使用は不可です。その他は必要に応じて提示。

◆**成績評価基準** 平常点 50%（小テスト、音読、ロールプレイ等授業への積極的な参加を含む）、筆記試験 50%とし、総合的に評価します。無遅刻、無欠席が前提です。

◆**授業相談（連絡先）：**

□中学の英語をフランス語に変換します

〔フランス語Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：1単位 担当者：大庭 克夫

- ◆**学修到達目標** 英語にすれば中学1年生レベルの内容が、仏語で言えて・書いて・聴き取れるようにするのが目標です。また報告課題や科目習得試験の仏語Ⅰにしっかり合格できるだけの学力を養成します。なお名称は「フランス語Ⅰ・Ⅱ」となっていますが、授業時間数からいって実際に扱えるのはフランス語Ⅰの内容だけです。
- ◆**授業方法** 中学で習う英語をベースに、基本的な単語や冠詞の使い分け、動詞の人称変化などを学習します。なお全くの初学者がわずか3日間で仏語Ⅰの内容を習得するのは到底不可能です：そこで事前に「報告課題」に取り組んでもらい、その過程で生じた様々な疑問に私が答えていくという＜双方向＞の授業にしたいと思います。
- ◆**準備学修** 仏語という初めて習う科目にとって、3日制というのは実に大きなハンデです：そこで受講生はぜひ受講前に「報告課題」の仏語Ⅰを提出してください（仮にそれが「不合格」になったとしても一向に構いません）。何の準備もしないまま夏期スクーリングだけ受講にきても、「合格」はまずありえないものと思ってください。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 仏語のアルファベ、発音のルール（大切）、仏語の発音記号、基本的な可算名詞と不可算名詞、名詞の性別、不定冠詞・部分冠詞・定冠詞、数詞（1～10）、3種類の提示の仕方を学習します。※なお仏語は英語と異なり、綴り字と発音との間にきちんとした規則のある言葉です：初日はこの規則を徹底して意識してください。 |
| 2日目 | 指示形容詞、基本的な前置形容詞と後置形容詞、主語人称代名詞、動詞<être> (=be動詞) と<avoir> (=have) の活用と用例、否定文の作り方などを学習します。※なお2日目は最後の40分ぐらいを使って、「中間試験」 (= 基本的な名詞の書き取り・聴き取り試験) を実施します。 |
| 3日目 | 午前中は「第1群規則動詞」(非常によく使われるもの約10個)の活用と用例〔前半〕、午後はその続き〔後半〕と＜音声演習＞に充て、最後に「150点満点」(問題数が多いので)の「最終試験」を行います。※なお「最終試験」は全問「和文仏訳」と「書き取り試験」(原文の仏語を書き取った後和訳する)で出題します。 |

- ◆**教科書** **事前資料送付** 授業開講前に教務課を通じてプリントとCDを配布 (= 郵送) します。
- ◆**参考書** 仏和辞典を一冊用意してください：画面を消すと同時にすべての痕跡が消える電子辞書はお薦めしません。
- ◆**成績評価基準** 「中間試験」と「最終試験」の結果 = <努力の結果> だけで判定します：アリバイ的な出席は一切無意味です。
- ◆**授業相談 (連絡先) :**

□易から難へ _ 音から捉える中国語

〔中国語Ⅲ・Ⅳ〕

開講単位：1単位 担当者：稲葉 明子

- ◆**学修到達目標** 自宅学習が困難な発音を完成させながら、将来にわたって中国語を自動的に吸収し、自力で学習していくための能力を確立しましょう。正しい発音は即ち確固たるリスニング力を意味します。漢字や日本語訳に頼らず音声のみから文と文脈を自力で捉えていく力をつけます。
- ◆**授業方法** 講読とリスニング問題の二本立てです。中国語検定4級リスニング問題を解き、次にシートを用いて単語を音で把握した後、場面と音声から自力で内容をつかんでいく訓練を行います。初日に学習方法を示すので、二日目以降に行う小テストにむけて指示通りに復習を続けてください。
- ◆**準備学修** 予習の必要な長文読解については講習前に示しますので、辞書や、時事問題についてはインターネットなども適宜用いて日本語訳をノートに書いて授業に臨んでください。適宜初級文法をまとめながら進めます。中国語Ⅱは習得中であっても差し支えありません。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 発音の導入と実地訓練 (声調・母音・子音・音節) リスニング問題1 長文聴解「レストランにて」「病院にて」 |
| 2日目 | 数字・日時の言い方と時間量概念。 リスニング問題2 長文読解「環境保護トピック三則」 |
| 3日目 | 数字・金額・大きな数字概念 リスニング問題3 長文読解「京劇の昨日今日明日」 教場試験 |

- ◆**教科書** **事前資料送付** 事前にプリント配布。
- ◆**参考書** WEB上に素材と音声をUPします。講習中にこの音声を用いた復習が必要になります。
- ◆**成績評価基準** 最終試験を基礎に、2日目以降の小テスト、学習状況を加味して判断します。受講前に予想できる内容ではなく、柔軟な取り組みが必要ですが、指示通りに取り組めば、難しいものではありません。
- ◆**授業相談 (連絡先) :** 質問は授業の前後で。法定伝染病などで出席できない場合のやむを得ない連絡には以下のアドレスを用いてください。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談 (連絡先) に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆**学修到達目標** 本授業では、商法のうち商法総則・商行為法に関する分野を取り上げながら、企業取引と法律との関係について勉強していきます。具体的には、商業登記制度、商人・会社の名称（商号）、企業取引の補助者（商業使用人）、商事売買、消費者法、運送取引、施設取引（場屋・倉庫営業）等について取り上げていきます。企業活動と法律との関係に関心のある学生の受講を歓迎します。

◆**授業方法** 授業の方法は、講義形式（講義担当者の作成したプリントを使用して）で行います。最終日には筆記試験を実施します。商法総則・商行為法を勉強することで、受講生が企業取引をめぐる法律的な問題に関心が持てるようになっていきます。また、商法総則については、会社法の中にも「会社法総則」として規定されているので、本授業内でも適時会社法について取り上げていきます。

◆**準備学修** 「商法Ⅰ」という講義名ですので、商法をはじめ勉強する学生を念頭に話しを進めていきます。したがって、事前に準備学習等をされる必要はありません。ただし、授業開始後は、授業時に使用したプリント（あるいは、下記に紹介した参考書等）をもとに、授業終了後、復習されることをおすすめします。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 授業の概要、商法と他の法律との関係、商行為の種類・特徴、商人の概念等 ※初日ですので、まず授業の概要について説明した後、商法の特徴（商法総則・商行為法や会社法、手形法等の概要）や他の法律（民法等）との関係、商法の法源等について勉強します。また、商行為の種類（基本的商行為、営業的商行為等）とその特徴、商人の概念（商人の機能・特徴、商人資格の取得時期等）についても取り上げます。 |
| 2日目 | 商業登記制度、商号の機能、商業使用人等について ※商業登記制度は、企業の情報開示システムです。とくに、会社は登記が強制されていますので、会社の登記をめぐる法律的な問題点を取り上げます。また、商人・会社の名称である商号（名板貸責任も含む）の機能やその問題点、企業取引の補助者である商業使用人（会社の使用人）の権限等についても勉強していきます。 |
| 3日目 | 商事売買、消費者法、運送取引、施設取引等 ※3日目は、商行為法について勉強します。具体的には、商事売買、消費者法（消費者契約法、特定商取引法、割賦販売法等）、運送取引、施設取引（場屋・倉庫営業）等です。商行為法は民法との関係がとて深い分野です。したがって、民法（債権法等）についても適宜取り上げながら、説明していきます。なお、この日に筆記試験を行います。 |

◆**教科書** 担当者の作成したプリントを配布します。ただし、六法（平成27年版のもの〔有斐閣のポケット六法等〕。判例が掲載されている六法は避けてください）は必ずご持参ください。

◆**参考書** 〔丸沼〕『現代商取引法』藤田勝利 工藤聡一編 弘文堂 3,024円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準** スクーリングの性質上、受講態度（40%）、定期試験の結果（60%）で評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：授業初日にお知らせします。

□政治を観る眼を養う

〔政治学原論〕

開講単位：2単位 担当者：吉野 篤

◆**学修到達目標** 政治概念の歴史の変容を、いわゆる古典古代から20世紀までたどること、および現代の政治過程のアクターの具体的分析を行うことで、政治とはどのような現象なのかを包括的に理解すること。

◆**授業方法** 基本的に講義形式で行う。時宜に応じて、ジャーナルな政治問題を主として新聞報道を素材として取り上げ、何が問題であるのかを一緒に考えたい。

◆**準備学修** 予習としてテキストを通読し、基本的な確認事項などを把握しておくことが望ましい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 古典古代（主としてプラトン、アリストテレス）の政治概念、中世ヨーロッパの政治像、近代の政治概念、社会契約説の政治史的、政治理論的意義、市民革命の政治過程、保守主義のイデオロギー、社会主義の政治理論 |
| 2日目 | 20世紀の政治概念、丸山真男による政治の概念化、社会科学方法論（マックス・ウェーバーの議論）、大衆社会の政治理論と社会心理学的分析、政治過程論概説、政党の概念と機能、政党システムの類型学 |
| 3日目 | 選挙と選挙制度に関する分析、20世紀の政治学史（シカゴ学派、行動論、脱行動論、行動論以後の研究動向、新制度論の分析枠組みなど） |

◆**教科書** 丸沼『政治学』山田光矢編著 弘文堂 2,160円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 基本的には試験で評価する。出席点を加味する場合がある。

◆**授業相談（連絡先）**：

□特論：日本の国際化・近代化と征韓論

〔日本政治史〕

開講単位：2単位 担当者：瀧川 修吾

◆**学修到達目標** 国内に鬱積した様々な矛盾や不満を、外交や軍事への関心を掻きたてることでそらす政治手法は、あらゆる民主主義国家とその国民が対決し、克服していかなければならない脅威といえる。本講義では、幕末から明治の政治史、すなわち日本が国際化・近代化を遂げる過程で登場した「征韓論」をテーマに、豊富な史料と様々な学説を紹介しつつ、皆さんの戦争と平和に関する知見を深めることを目的としたい。

◆**授業方法** 基本的には、教科書に沿って講述するスタイルを採るが、極力、受講生との対話を重視し、小テストやクイズを実施することで「皆さんの生の声」を反映させた「双方向性のある講義」にしたいと考えている。基礎知識の修得も重要であるが、折に触れ、「皆さんならどう決断するか」という、いわばキーパーソンの視点に立って歴史上の重要テーマにつき、主体的に考える楽しみも提供しつつ、講義を進めていきたい。

◆**準備学修** テキストの当該箇所を参照してくること、それから特に購入の必要はないが、電子辞書や用語集などを持参することをお勧めする。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | (1) ガイダンス（講義の流れ）、(2) 「征韓」論とは何か（歴史研究と言葉の定義について）、(3) 西力東漸と開国—鎖国論争の展開、(4) アジア雄飛論の諸相①（江戸後期、佐藤信淵など）、(5) アジア雄飛論の諸相②（幕末維新期、吉田松陰など） |
| 2日目 | (6) 公武合体論と攘夷奉勅問題、(7) 徳川幕藩体制下の日朝通交体制と対馬、(8) ロシアによる対馬占拠事件、(9) 山田方谷のアジア侵略論と征韓論、(10) 勝海舟のアジア同盟論と征韓論 |
| 3日目 | (11) 対馬藩の征韓論の論理的構造と政治的意図、(12) 木戸孝允の近代化構想と征韓論、(13) 王政復古後の対朝鮮外交と征韓論、(14) 明治六年十月の政変と征韓論、(15) 総括（征韓論から何を学ぶか） |

◆**教科書** 丸沼『征韓論の登場』瀧川修吾 櫻門書房 2,700円（税込）（送料350円）

◆**参考書** 講義の中で、適宜紹介する。

◆**成績評価基準** 試験結果と出席時の状況（小テスト及びクイズの得点、ノートの筆記具合等）を総合的に勘案して評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：疑問に思う点は何なりと質問して下さい。携帯電話から送られてきたメールに返信ができない場合がありますので、設定に気を付けて下さい。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆源氏物語を読む

〔国文学講義Ⅱ（中古）〕

開講単位：2単位 担当者：阿部 好臣

◆**学修到達目標** 「雅」「もののあはれ」といった、忘れられつつある日本の心を、『源氏物語』を読み解く中から、実感できるようになる。そのために基本となるべき事項（平安朝の歴史・物語の歴史＝源氏物語が出来上がる土壌の理解）を学ぶ。そして、物語の持つ文体の美しさや多様な表現の実際を、一文一文を深く読むことで、理解できるようになる。そして、文学の持つ力といったものを、伝えられるようになる。

◆**授業方法** 講義形式である。作品の舞台となる平安時代のことから始めて、物語が作られる背景となる、準拠・典拠などを解説し、また『源氏物語』の概略から始めて、一つの巻（「少女」巻を対象とする）に焦点を絞って原文の多角的な読解を行う。テキストの読解のために必要な資料などは、別に配布して便に供する。また、必要に応じて、疑問などに答えるべき時間の設定も行う。

◆**準備学修** 平安時代のことや、物語に関する基本的なことは、事前に学んでおくのが望ましい。『源氏物語』に関しては、例えば日向一雅『源氏物語の世界』（岩波新書）など、また作品を比較的忠実に漫画化した大和和紀『あさきゆめみし』（講談社）などもストーリーの理解に役立つ。その他、多くの関連書籍が刊行されているが、原作に勝るものはないので、より原作に忠実な姿勢の分かるものを選んで読んでおくことよい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 物語の時代について、平安時代は律令制が崩れ摂関制へと移行したのだが、それと物語の関わりはどのように考えられるか。実質的には藤原氏台頭という形で現象したが、それと物語の様相がどのように関わるのか、『伊勢物語』『うつほ物語』などとの関連から考える。作品の時代と物語の歴史についての講義となる。さらに『源氏物語』の概説の講義も行う。正篇第一部の二つの柱、若紫系列、帚木系列のこと。そして、それを貫く主題提示としての桐壺巻のこと。親子の物語として更なる展開を示す第二部、これも複数の柱があること。そして、続篇の宇治の世界についても各巻の粗筋だけでなく、巻相互の関係が示す問題についても言及する。 |
| 2日目 | 「少女」巻の順次本分に即して読解を行う。夕霧元服が最初のテーマ。さらに光源氏と内大臣との確執を背景として引き裂かれる恋人たち、雲居雁と夕霧を軸に、学問と政治のことや、差し挟まれる五節舞姫の意味などを柱に順次、購読を進める。 |
| 3日目 | 「少女」巻読解の続き。朱雀院の行幸、夕霧が進士に及第、文化の華咲く光源氏の次世代の予感、そして、六条院造宮といった、一つの結末を提示する。また、最後の一時間は、筆記試験に充てる。 |

◆**教科書** 丸沼『古典セレクション源氏物語 6 朝顔・少女・玉鬘』阿部秋生・秋山虔・今井源衛・鈴木日出夫、校注訳 小学館、一九九八 1,728円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 『源氏物語の鑑賞と基礎知識』至文堂、『新日本古典文学大系 源氏物語』岩波書店、『日本古典集成 源氏物語』新潮社など。
〈図書館等を利用してください〉

◆**成績評価基準** 筆記試験を中心に、授業に対して取り組む姿勢をも勘案する。試験80%、平常点20%とする。

◆**授業相談（連絡先）**：

- ◆**学修到達目標** テキスト所載の漢文を実際に訓読して、その内容を正しく理解し、ただ単に現代語に置き換えるのではなく、自分のことばで、分かり易く明確に説明できるようになる能力を修得し、更に向上させることを目標とする。
実際には、要するに、訓読を通じて、それに必要な知識を習得し、その技能を養うことを目指す。
- ◆**授業方法** テキストの文章の 1 句 1 句を受講生 1 人 1 人に順番で当てて訓読し、自分のことばで現代語訳し、その内容を説明して頂きます。どこが当たるかは、その時にならなければ分かりません。従って予習は不可欠です。予習の不十分な方は授業に参加することができません。入室をお断りします。なお授業内で小テスト・作文等を課すこともあります。
- ◆**準備学修** 上記の学修到達目標を達成するには、予習が欠かせません。具体的には〔語釈〕に出ている語句の意味を、更に自分で調べて、よく理解すること。又それぞれの漢文の時代背景や思想史的意義等についても、更に自分で参考文献や事典等に当たって、明確に自分のことばで説明できるように、すなわち、その内容を正確に読みこなして、自分のものにできるよう準備しておくこと。
- ◆**授業計画〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕**

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 『論語』に見る孔子の運命観（テキスト PP.35-49） ※儒家思想あるいは儒教の開祖である孔子は、単なる道学者あるいは知識を切り売りするだけの教師ではありません。そこには「人間」に対する深い洞察と、それに基づく明快な理解があります。そのような孔子であればこそ、自分の「運命」について、深く考察を巡らせました。ここでは、そのような深い内容に迫る「読み」を鍛錬します。尚、授業の展開によっては、内容を一部省略したり、あるいは反対に、関連する内容を付加することもあります。ご承知おきください。 |
| 2 日目 | 孟子と荀子の性命観（テキスト PP.50-82） ※孟子と言えば「性善説」、又荀子と言えば「性悪説」と、まるで判で押したように言われるのが常ですが、実際はそうではありません。彼らのことばをよく読めば、彼らの真意が分かります。そのような、深く、正しい「読み」を目指して勉強しましょう。尚、授業の展開によっては、内容を一部省略したり、あるいは反対に、関連する内容を付加することもあります。ご承知おきください。 |
| 3 日目 | 『易経』における人間と運命（テキスト PP.83-114） ※『易経』というのは、単なる占いの本ではありません。それは「人間」に対する深い洞察と、それに基づく豊かな理解に導かれる「人生の書」です。そのような書物における「人間の生き方」について、深く明確に理解できるよう勉強していきましょう。尚、授業の展開によっては、内容を一部省略したり、あるいは反対に、関連する内容を付加することもあります。ご承知おきください。 |

- ◆**教科書** 通材『漢文学Ⅰ M31500』通信教育教材（教材コード 000437）1,850 円（送料込）
- ◆**参考書** 特に使用しない（各自、テキスト P.263 ～の諸書を参考にしてください）。
- ◆**成績評価基準** 平常点（予習を十分にした上での授業への参加）（40%）・小テスト（25%）・最終テスト（35%）
- ◆**授業相談（連絡先）**：スクーリング期間中に対応します。

◆他人に自分自身を伝えるために

〔文章表現法〕

開講単位：2 単位 担当者：木村 一

◆**学修到達目標** 自分の言いたいことが伝わらない。あるいは、自分が言いたいことが誤解されてしまう。このような懸案事項に私たちはどのように対処していくべきなのか。デジタル全盛の現代において、利便性が優先される裏で犠牲になる正確性に気づこう。本講座では、伝わるための必要最低限のルールを学びます。それにより、他人に物事が伝わりやすくなります。

◆**授業方法** 基本的には講義形式ですが、受講者全員に文章を実際を書いて表現してもらいます。何らかの課題を課し、時間を定め、文章で表現してもらいます。また、「書く」だけでなく「話す」こと（口頭発表）も状況により実施します。そのためには「伝えるための知識」を学び、身につけてもらいます。各自、積極的にノートを取ること。

◆**準備学修** 新聞・テレビ・インターネットなどの、いわゆる〈メディア〉で積極的に〈世の中〉と関わっておくこと。その際、自分自身と〈メディア〉とはどのような関係にあるのか、という意識を持つこと。また、指定したテキストの内容を大まかに把握しておくこと。さらに、授業範囲の専門用語について事前に調査し、その意味を把握しておくこと。そして、毎回その授業を復習し、次の授業内容につなげる努力をすること。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ・ 導入、何をどうすすめるのか。必要事項の確認と準備。 ① 準備段階としての文章表現 「伝える」／「伝わる」とはということなのか。 「分かってほしい」のに「分かってくれない」状況と原因。 |
| 2 日目 | ② 表現力／発想力のために 抽象的なものごとを文章で表現してみる。 抽象的なものごとの功罪。 「伝わらない」ことの根底にあるもの。 「伝えようとする」努力とは。 人前で話すこと①（状況による） |
| 3 日目 | ③ 実践と実際 人前で話すこと②（状況による） 自分が言いたいことが「伝わらない」のは、相手が悪い？ 〈世界〉と関わるということ。 〈世界〉と関わるとは。 〈世界〉と関わらずとも生きていけるのか？ ・ 試験 |

◆**教科書** **通材**『文章表現法 M31900』通信教育教材（教材コード000109）2,450円（送料込）
〈この教材は市販の『日本語の表現』久保田修著（双文社出版）と同一です〉

◆**参考書** **各自用意するもの（必須）**

- ①辞書（電子辞書が便利。**携帯端末不可**） ②原稿用紙（400字詰、縦書、用紙の大きさは自由）
③ホッチキス（新たに購入する場合は、百円ショップのものでよい）
〔**当日資料配布**〕必要に応じてプリントを当日配布する（各自保存のためのファイルがあると便利）

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提とし、提出物・試験（70%）・質疑応答（20%）・受講状況（10%）で総合的に判断します。

◆**授業相談（連絡先）**：アドレスは初回の授業時に伝える。

◆近代劇の世界を知ろう

〔英米文学概説〕

開講単位：2 単位 担当者：野口 肇

◆**学修到達目標** 19 世紀末から 20 世紀にかけて、ヨーロッパから世界各地に広まった近代劇の歴史を一瞥し、その代表的な作家を取り上げます。講義の後半では、アメリカの主な作家の代表的な作品を取り上げます。近代演劇の特質とアメリカ演劇について、理解を深めることを目標とします。

◆**授業方法** 近代劇の歴史について講義し、その後、代表的な作家の作品を取り上げます。講義の後半ではアメリカ演劇について述べます。作品のいくつかはビデオを見て、そのレポートを提出していただきます。

◆**準備学修** プリントに書かれている作家について予め文学史の本などで調べておいてください。さらに、その作家の作品を前もって、翻訳でも読んでおくといいと思います。絶版の場合、図書館などで調べてみてください。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 近代劇について述べ、またその歴史を概観します。その後、ヘンリック・イブセンの人と作品について述べます。 |
| 2 日目 | アメリカ演劇について述べます。その後、ユージン・オニール、テネシー・ウィリアムズの人と作品について述べます。 |
| 3 日目 | アメリカ演劇の続きで、アーサー・ミラー、エドワード・オルビーの人と作品について述べます。試験を行います。 |

◆**教科書** 使用しません。

◆**参考書** プリント参照。

◆**成績評価基準** 講義中にいくつかの作品をビデオで見せ、そのレポートを提出してもらいます。その評価（30%）と、試験（70%）を総合的にします。3 日間の出席が条件です。

◆**授業相談（連絡先）：**

◆ English Composition 1

〔英作文 I〕

開講単位：2 単位 担当者：ダレル ハーディ

◆**学修到達目標** In this course we will emphasize academic writing skills and focus on how to write an "academic" paragraph. We will begin with practicing pre-writing activities to generate ideas for writing. Next, we will look at the components of a paragraph: topic sentence, supporting sentences, and concluding sentence in detail. Once we have covered the main components, we will study language factors which are important for paragraph coherence and cohesion. Finally, we will discuss what to look for when editing.

◆**授業方法** The course objectives are as follows:

1. To define academic writing and become familiar with pre-writing activities.
2. To review and practice writing effective topic, supporting, and concluding sentences
3. To learn important language factors to make paragraphs more coherent and cohesive.
4. To practice and improve editing and revision skills.

◆**準備学修** No preparation or prerequisites are required, however, students should have a good understanding of basic sentence structure.

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | Orientation; Introduction to academic writing; Part 1 Getting ready to write: what is a paragraph? The structure of a paragraph, generating ideas for writing - brainstorming, writing a topic sentence, choosing supporting points, and making an outline. Part 2 Writing a paragraph: Supporting ideas with details, organizing supporting sentences, writing a concluding sentence, and choosing a title. |
| 2 日目 | Part 3 Writing a coherent paragraph: coherence, using conjunctions, using transitional expressions, avoiding run-on sentences and sentence fragments. Complete first draft of paragraph. |
| 3 日目 | Part 4 Editing a paragraph: Academic writing style, editing a paragraph, and peer editing of paragraph. Submit final draft of paragraph and final examination. |

◆**教科書** No textbook is required. Students will be provided with handouts.

◆**参考書** A dictionary may be useful but not necessary.

◆**成績評価基準** Students are required to submit an "academic" paragraph and write a final exam. Class participation is also considered part of the grade.

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆英字新聞を読む

〔新聞英語〕

開講単位：2 単位 担当者：桑山 啓子

◆**学修到達目標** 英語で書かれた新聞を辞書を使わずに内容を理解できるようになるのを目標とします。国内で手に入る The Japan Times, The Japan News, The Daily Mainichi などを読み、書かれている内容を理解できるようになること、Editorial を読み、書いてあることを理解したうえで自分の意見を言えるようになるのを目標とします。

◆**授業方法** 授業は演習方式で行います。記事の英文を Headline, Lead, Body に分け、一文ずつ精読するか、段落ごともしくは記事全体の要約をします。この場合、一人ずつ発表してもらいます。内容の深い記事や Editorial の場合は学生一人一人が自分の意見を発表するか、用紙にまとめます。

◆**準備学修** 新聞記事のコピーを事前送付するので予め分からない単語を辞書で調べ和訳しておくこと。Editorial も始めに英文全体を和訳してから要約して、自分の意見をまとめておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | (午前) 授業に関する説明、その他 英字新聞の構成、新聞英語の特徴などについての説明 / 新聞記事の英文を和訳 (1～2つの記事) (午後) 新聞記事の英文を和訳 (2～3つの記事)、または要約する。 |
| 2 日目 | (午前) 新聞記事の英文 (2～3つの記事) を和訳または要約、記事によっては自分の意見をまとめる作業をする。 (午後) 新聞記事の英文 (3～4つの記事) を和訳または要約 Editorial の英文を要約したうえで自分の意見を発表、または用紙にまとめる。 |
| 3 日目 | (午前) 新聞記事の英文 (2～3つの記事) を和訳または要約、記事によっては自分の意見をまとめる作業をする。 (午後) Editorial の英文を要約したうえで自分の意見を発表、または用紙にまとめる。 |

◆**教科書** **事前資料送付** The Japan Times, または The Japan News 等から取った記事のコピーを事前送付します。

◆**参考書** **通称**『新聞英語 N31400』 通信教育教材 (教材コード 000129) 1,600 円 (送料込)

◆**成績評価基準** 授業内での発表 20%、平常点 30%、試験 50%。毎回出席することを前提として評価します。
(平常点— 予習確認テスト、内容確認小テストなど)

◆**授業相談 (連絡先) :**

◆英文法をより深く理解しよう

〔英語学演習 A〕

開講単位：1 単位 担当者：真野 一雄

◆**学修到達目標** 英語学、言語学の研究成果をふまえ、そこから英語の間違いやすい点を分析することにより、英語力の拡大を図る。英文法・語法についてより深く理解できるようにする。

◆**授業方法** 各章の文法事項・語法の理解を深め、最後に章末の練習問題を行う。

◆**準備学修** テキストを熟読し、練習問題 (おもに和文英訳) の解答を考える。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 第 13 章 副詞的表現の諸問題 第 14 章 条件文 第 15 章 関係節 (1) 以上の 3 章について考える予定である。 |
| 2 日目 | 第 16 章 関係節 (2) 第 17 章 不定詞補文 第 18 章 不定詞と動名詞の語順 以上の 3 章について考える予定である。 |
| 3 日目 | 第 19 章 コントロールと繰り上げ、形容詞の不定詞補文 第 20 章 ゼロ目的語補文 以上の 2 章について考える予定である。 および 試験 + 質疑応答 |

◆**教科書** 丸沼『英文法の再発見』プレント・デ・シェン著 研究社 2,700 円 (税込) (送料 300 円)

◆**参考書** 『現代英文法辞典』三省堂 などの英文法辞典
(上記の本は品切れのため図書館等を利用してください)

◆**成績評価基準** 試験 (100%) で評価します。(試験は途中退場なしです) 全出席することを前提として評価します。

◆**授業相談 (連絡先) :**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談 (連絡先) に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆ Angela Carter の短編を読む

〔英米文学演習 B〕

開講単位：1 単位 担当者：榎本 義子

- ◆ **学修到達目標** イギリスの作家 Angela Carter (1940-1992) は、1969 年に来日し、一時帰国をはさんで 1972 年まで日本に滞在しました。日本での経験が結実したのが Fireworks と言えるでしょう。この短編集から三つの作品を取り上げ、Carter が日本をどのように見ているか、何故彼女が〈tale〉と呼ぶ日常性の裏にある世界を描くようになったか、考えます。
- ◆ **授業方法** 事前の予習と受講期間中の全出席を前提とし、精読と速読を併用します。担当の受講生が、本文を和訳したり内容を要約して、問題点を指摘し、それに基づいてディスカッションをしたり、グループ発表も行います。作品をあらかじめ読んで、各自の意見を持って積極的に授業に参加してください。
- ◆ **準備学修** 事前に配布されたプリントをよく読んで、問題点を考え、積極的に授業に臨んでください。3 日間の集中授業ですので、辞書を引き、十分に予習をしていただくことが大切です。

◆ 授業計画〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | "A Souvenir of Japan" 花火の役割、語り手と日本人男性の関係、語り手が着目している日本文化、日本文化の持つ様式美、作中に見られるフェミニズム |
| 2 日目 | "The Love of Lady Purple" 登場人物、特に人形遣いと人形の関係、何故舞台をトランシルヴェニアにしたか、作中で演じられる劇、結末の意味するもの、日本文化の影響と吸血鬼伝承などの西洋の文化 |
| 3 日目 | "Penetrating to the Heart the Forest" 物語の舞台（エデンの園との関係）、登場人物（父親、マドライン、エミール）、禁断の木、森の奥への冒険の旅とその描写、結末の意味するもの まとめ、試験 |

- ◆ **教科書** **事前資料送付** 事前にプリントを配布します。
- ◆ **参考書** 丸沼『花火』アンジェラ・カーター著、榎本義子訳 アイシーメディックス 1,512 円（税込）（送料 300 円）
- ◆ **成績評価基準** 発表（20%）、ディスカッションなどへの授業参加（20%）、試験（60%）
- ◆ **授業相談（連絡先）**：初回の授業で伝えます。

◆ 演じて楽しむ！英文学の奥深さ

〔英米文学演習 C〕

開講単位：1 単位 担当者：堤 裕美子

- ◆ **学修到達目標** Shakespeare 劇の有名な作品の有名な場面を読み、その映画や舞台を鑑賞した上で、受講者でいくつかの研究グループを作り、Shakespeare 劇の上演に関するルールに則りながら、衣装や舞台設定など、受講者の自由な発想で劇を上演することで、Shakespeare 作品の理解を深めることができます。
- ◆ **授業方法** 初日午前は講義形式の授業を行い、初日の午後最後の授業から最終日午前中まで演習形式の授業、最終日午後は単位認定試験として筆記試験を行います。グループに分かれての共同研究になるので、授業での積極的な参加を求めます。共同研究ですので、受講期間中の欠席や遅刻は厳禁とします。
- ◆ **準備学修** 円滑な授業展開のため、事前資料を郵送し、**開講前に配役希望アンケートを実施**して、研究チームと配役を決定します。事前資料に目を通さず配役アンケートに参加しなかった場合、3 日間の受講は不可能となってしまいます。**受講申し込みから 7 月中の、通信教育部からの郵送物の確認には十分にご注意下さい。**『夏の夜の夢』と『ハムレット』両作品のあらすじを把握しておいて下さい。

◆ 授業計画〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 午前 1 時限目（講義）：当時の演劇事情、Shakespeare 作品について基礎知識の学習、台本講読 2 時限目（講義）：台本講読 午後 3 時限目（講読）：研究グループ組み合わせ発表／4 時限目（講義）：台本講読／5 時限目（演習）：発表練習 |
| 2 日目 | 午前 1 時限目（演習）：発表練習 2 時限目（演習）：演出の工夫について各研究グループによる口頭発表 午後 3 時限目（演習）：発表演習／4 時限目（演習）：予行演習と調整／5 時限目（演習）：予行演習と調整 |
| 3 日目 | 午前 1 時限目（演習）：発表会準備／2 時限目（演習）：発表会 午後 3 時限目（演習）：発表鑑賞会／4 時限目（演習）：After the Stage Talk 5 時限目：単位認定試験 |

- ◆ **教科書** **事前資料送付** 『夏の夜の夢』と『ハムレット』の台本となるプリントを配布します。
- ◆ **参考書** **事前資料送付** プリントを配布します。
- ◆ **成績評価基準** 平常点（授業での取り組み、小テスト）30%、配役の演技に対する評価 40%、筆記試験 30%の総合評価
- ◆ **授業相談（連絡先）**：メールアドレスを事前配布資料でお伝えます。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻近世哲学から現代哲学へ

〔哲学概論〕

開講単位：2 単位 担当者：齋藤 隆

◆**学修到達目標** デカルトからカントを経てヘーゲルに至る近世・近代哲学の流れを概観し、ヘーゲル批判を介して展開される現代哲学の諸意思（実在哲学・マルクス主義・分析哲学）の基本的理解を目指す。

◆**授業方法** 配付プリントと参考文献の内容を中心に、講義形式で授業を行う。

◆**準備学修** 教科書、参考文献における「デカルト」以降の諸章を一度は読んでおく。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 「哲学」の語義とその多様な定義 古代哲学概論（プラトン、アリストテレス中心） 中世哲学概論（アウグスティヌス、トマス・アクィナス中心） |
| 2 日目 | 大陸合理論と英国経験論の展開とカントの批判哲学 ヘーゲル哲学、マルクス主義 |
| 3 日目 | 実在哲学、分析哲学 |

◆**教科書** **当日資料配布** 配付プリントと
教材『哲学 B10700』通信教育教材（教材コード000404）3,350円（送料込）
〈この教材は市販の『西洋思想の要諦周覧』嘉吉純夫・齋藤隆編著（北樹出版）と同一です〉

◆**参考書** 各自所有の哲学・倫理学関係の書物（高校時代用いたものも含む）。

◆**成績評価基準** 出席状況（授業に対する積極的参加態度を含む）と試験の成績。

◆**授業相談（連絡先）**：

◻発掘調査報告書を使う

〔考古学演習Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：1 単位 担当者：西野 吉論

◆**学修到達目標** 考古学の卒業論文で必ず使用する資料である発掘調査報告書を活用する方法を学ぶ。報告書とはどのようなものかを知り、自身の卒業論文に必要な報告書を扱えるようになることを目標とする。

◆**授業方法** 教員による報告書の解説をおこない、その後、各自の持参した報告書について発表を行う。

◆**準備学修** 自分の卒業論文で用いる、または同時代の発掘調査報告書を数冊持参すること。不可能な場合は、教員の用意した報告書を用いて発表を行う。そのため、卒業論文のテーマを決め、その時代の概説書を読み、普遍的な事例を把握しておくこと。また、当該時期の土器の編年表を見つけておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 発掘調査報告書の解題。教員による発掘調査報告書の読み方の講義。 遺跡リストの作り方を学ぶ。 |
| 2 日目 | 学生による報告書の解題。 遺跡名、調査機関、調査期間、所在地、立地、遺跡の種類、発見された遺構と遺物の時代、周辺遺跡との関係、歴史的 位置付けをまとめ発表する。 |
| 3 日目 | 学生による報告書の解題。 遺跡名、調査機関、調査期間、所在地、立地、遺跡の種類、発見された遺構と遺物の時代、周辺遺跡との関係、歴史的 位置付けをまとめ発表する。 |

◆**教科書** 用いません。

◆**参考書** 用いません。

◆**成績評価基準** 発表内容および質疑応答により評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆国民所得の決定と変動

〔経済原論〕

開講単位：2単位 担当者：関谷 喜三郎

- ◆**学修到達目標** この講義では、マクロ経済学にもとづいて、国民所得水準の決定とその変動についてみていきます。マクロ経済の動きを理解するうえで基本となる概念が国民所得です。そこで、国民所得の概念を中心として、国民経済の変動メカニズムを学んでいきます。
- ◆**授業方法** 講義では、テキストにもとづいて、国民所得の概念を理解したうえで、国民所得がどのような原因によって決定されるかをみていきます。さらに貨幣市場の分析を通じて貨幣および利率が国民所得水準にどのような影響を与えるかを平易に解説していきます。
- ◆**準備学修** マクロ経済学を理解するためには、テキストをよく読んで基本的な内容を理解することが必要です。また、現実の経済活動に関心をもつことも重要ですので、新聞等に目を通して下さい。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 国民所得の概念を理解する。 国民所得水準の決定について、それを政府を含まないケース、政府を含むケース、海外取引を含むケースの3つに分けて説明する。 |
| 2日目 | 貨幣市場における貨幣供給と貨幣需要について説明する。 貨幣の需要と供給による利率の決定について図を用いて説明する。 現代における貨幣市場の特徴について理解する。 |
| 3日目 | 国民所得と利率を同時決定するIS-LM分析を展開する。 IS-LM分析を用いて、財政政策・金融政策の有効性について検討する。 現代経済の課題について解説する。 |

- ◆**教科書** 丸沼『マクロ経済学』石橋春男・関谷喜三郎著 創成社 2,376円(税込)(送料350円)
- ◆**参考書** 授業中に指示する。
- ◆**成績評価基準** 試験(80%)、平常点(20%) 毎回出席することを前提として評価します。
- ◆**授業相談(連絡先)：**

◆戦後日本の経済復興と高度成長

〔日本経済史〕

開講単位：2単位 担当者：飯島 正義

- ◆**学修到達目標** 講義では、戦時経済と戦後の日本経済との関係、戦後の日本経済の枠組みが形成されていく過程(特に経済復興期)について理解を深めていくことを目的とする。
- ◆**授業方法** 講義形式。当日配布するプリントを中心に授業を進めていくが、授業時における理解を確認するために何回か確認プリントを実施する予定である。
- ◆**準備学修** 通信教材で関係する部分(時代)を予め読んでおいてほしい。また、参考文献を下記に紹介したがそれも一読しておくとう理解が深まると思われる。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ・戦時体制の構築と崩壊 ・敗戦と占領統治 *戦時経済体制とその帰結について学びます。 |
| 2日目 | ・終戦直後の日本経済の課題 ・生産復興、ドッジ・ラインと特需 *戦後日本の経済復興について学びます。 |
| 3日目 | ・高度経済成長期の大型景気とその要因 ・高度経済成長期の問題点 *高度経済成長期の日本経済について学びます。 |

- ◆**教科書** 〔当日資料配布〕授業時にプリントを配布します。
- ◆**参考書** 丸沼 岩波新書の「シリーズ日本近現代史」⑥『アジア・太平洋戦争』吉田裕 886円(税込)(送料215円)、⑦『占領と改革』雨宮昭一 778円(税込)(送料215円)、⑧『高度成長』武田晴人 886円(税込)(送料215円) 2007年～2008年
- ◆**成績評価基準** 平常点(取組み・確認プリント等)：40%、筆記試験：60%
- ◆**授業相談(連絡先)：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談(連絡先)に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

中央銀行の機能と金融政策の基礎を学ぶ

〔金融論〕

開講単位：2単位 担当者：谷川 孝美

◆**学修到達目標** 最近では、日本銀行によるデフレ脱却に向けた量的・質的金融緩和政策、いわゆる異次元の金融緩和政策の成否が話題になっています。この講義では中央銀行である日本銀行の機能およびその役割。また、日本銀行による最近の金融政策について、伝統的な金融政策との対比を含め、基礎理論と共に理解し、様々な経済問題を考える基礎を養うことを目的とします。

◆**授業方法** 授業計画にしたがって、パワーポイントを利用した講義形式で行います。講義では基礎的な事柄を中心に、平易な解説をする予定です。講義の進捗状況によっては授業計画が前後することもあります。また、経済学概論を履修しておくことがのぞましいでしょう。なお、この講義では、金融市場や金融機関の詳細については取り扱いませんので注意してください。

◆**準備学修** 金融政策の影響などを理解するためには、マクロ経済学の基礎が重要になります。事前準備として確認をしておくのとよいでしょう。また、理解を深めるためにも、授業計画にあるトピックスについて、参考書などで予習をしておくのとよいでしょう。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ①ガイダンス、②貨幣の定義、③貨幣の需要と供給、④長期金利と債券価格の関係、⑤銀行など金融仲介機関と信用創造。 ※金融政策などを理解するための前提として、貨幣の定義や金利の決定など、金融論における基礎的な事柄を確認します。 |
| 2日目 | ①中央銀行としての日本銀行、②伝統的な金融政策の主な手段（オペレーション、基準割引率および基準貸付利率の変更、預金準備率操作）、③金融政策決定会合と金融調節、④最後の貸し手。 ※日本銀行は、物価の安定と金融システムの安定を目的としています。その目的を果たすための役割、機能について概説します。 |
| 3日目 | ①ゼロ金融政策、②量的緩和政策、③時間軸効果、④強力な金融緩和の推進、⑤デフレ脱却に向けた取組、⑥異次元の金融緩和政策。⑦貨幣数量説、IS-LM分析、⑧テーラー・ルール、⑨講義のまとめ。 ※近年のデフレ経済下における日本銀行の金融政策と金融政策に関する基礎理論について概説します。 |

◆**教科書** 指定しない。〔当日資料配布〕当日プリントを配付します。

◆**参考書** 丸沼『現代の金融入門【新版】』池尾和人 筑摩書房 928円（税込）（送料215円）
丸沼『はじめて学ぶ金融のしくみ』家森信善 中央経済社 2,592円（税込）（送料350円）
丸沼『金融論をつかむ』前多康男他著 有斐閣 2,376円（税込）（送料300円）
その他、授業時に適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提として、最終試験を中心に、レポートの提出、小テスト、平常点などにより総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

現代の教師に求められているもの

〔現代教職論〕

開講単位：2単位 担当者：宇内 一文

◆**学修到達目標** 現代社会において、教師にはどのような専門性が求められているのかを制度や法令、具体的な教育の実際から理解するとともに、教職として身につけておかなければならない必要な事柄について学んでいく。授業の到達目標は次の通り。①現代社会における教師の役割について理解できる。②教師の職責と専門性、キャリアについて理解できる。③教師になる自分を強く意識し、自らの教師像を描くことができる。

◆**授業方法** パワーポイントによる講義形式で行います。併せて、授業で取り扱ったトピックについてグループでの話し合いやクラス全体でのディスカッションなどを行うことにより理解の定着と学びの深化を図っていきます。なお、授業展開や学生のニーズにより、授業計画の内容は多少変更することがあります。

◆**準備学修** 「どうして自分は教職を志しているのか」という実存的な問いや、「教師の仕事ってどうしてこんなにたくさんあるのか（授業だけじゃれば良いのではないか?）」ということなどを考えることが「現代教職論」の出発点となります。スクーリングのなかで一緒に考えていきます。新聞などを読んで教育時事問題に関心をもっておくことも大切です。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | (1) 教職という仕事、(2) 授業の構成とデザイン、(3) 授業デザインを支える教師の知識と思考、(4) 評価する主体としての教師、(5) とともに学び続ける教師 * 1日目は、教師の日常世界や授業づくり、授業を通して教師が学ぶことについて学んでいきます。 |
| 2日目 | (6) カリキュラムをデザインする、(7) 子どもの心に寄り添い育む、(8) 教師のやりがいとバーンアウト、(9) 学校における同僚性と教師文化、 * 2日目は、カリキュラム・デザイン、子どもを育むこと、教師生活、教師文化などについて学んでいきます。 |
| 3日目 | (10) 教師の地位と職務、(11) 教師の身分と勤務待遇 (12) 教師観の変遷、(13) 教師の仕事とジェンダー、(14) 教育改革と教職の未来 * 3日目は、教職の専門性、教職の歴史、女性教師、教職の現代的課題について学んでいきます。 |

◆**教科書** 丸沼 パワーポイントのスライドをハンドアウトしたものを授業レジュメとして配布します。

◆**参考書** 『教職のための教育原理』内海崎貴子編 八千代出版 2,268円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準** 最終試験（70%）、授業参画度（30%）

【授業への取り組み、リアクション・ペーパーなどにより総合的に評価します。】

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□学習指導案をつくる

〔社会科・公民科教育法Ⅱ〕

開講単位：2単位 担当者：壽福 隆人

- ◆**学修到達目標** 学習指導案を作成する能力を身につける。その過程で、社会科や公民科各科目が目指す教育目標を理解できるようになることを学習到達目標とする。
社会科＝歴史分野「ペリー来航」、公民科＝倫理「ユダヤ教」の学習指導案を作成する。
- ◆**授業方法** 実際に学習指導案をつくる作業と解説を組み合わせる。さらに、作成した学習指導案をもとに模擬授業を行う。
- ◆**準備学修** 社会科＝歴史分野「ペリー来航」、公民科＝倫理「ユダヤ教」の学習指導案を作成するための資料を収集し、スクーリングで持参できるよう準備すること。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 学習指導案の作成方法に関する講習と実際の学習指導案を参考として作成に必要な手順、方法を学ぶ。 |
| 2日目 | 社会科歴史分野学習指導案「ペリー来航」を実際に作成する。 作成された学習指導案をもとに模擬授業を行う。 |
| 3日目 | 公民科「倫理」の「ユダヤ教」に関する学習指導案を実際に作成する。 作成された学習指導案をもとに模擬授業を行う。 |

- ◆**教科書** 丸沼『歴史教育の課題と教育方法・技術論』DTP出版 2,592円(税込)(送料300円)
- ◆**参考書** 特に指定しない。
- ◆**成績評価基準** 出席と作成された学習指導案を総合判断して評価する。
- ◆**授業相談(連絡先)：**

□英語科教育の基礎理論

〔英語科教育法Ⅰ〕

開講単位：2単位 担当者：佐藤 恵一

- ◆**学修到達目標** 英語教師に求められる力とは何かを確認し、英語科教育法の背景にある基礎理論を実践指導に導く前提として大学で使用するテキストを使い確認していく。英語科教育法のⅠとして背景理論をきちんと理解させることを目標とする。
- ◆**授業方法** 準備学修で気になった点をそれぞれに申し出てもらい、その点を授業で確認していく。その後と与えられる課題に対しグループで討論し意見をまとめ全体に発表する。発表に対し意見があればそれを全体で討議しまとめていく。そのため自分の考えや意見を持つことが授業参加への大きな鍵となる。
- ◆**準備学修** 事前にテキストの1部(理論編)及び2部の(実践編1)のポイントを見ておく(事前に調査することでグループ内での活発な討議を目指す)事が重要となる。討論形式で進めていくので予め本時の学修がどのようなものか知っておくことも大事である。事前学修は怠らないこと。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | オリエンテーション及び第Ⅰ部理論編 午前：英語教育課程・言語習得と教授法・学習者論・教師論及び質疑応答 午後：提示された課題に対するグループ討議・発表及び質疑応答 |
| 2日目 | 実践編Ⅰ(1回目) 午前：音声と文字の指導・リスニング・スピーキング・リーディングと質疑 午後：提示された課題に対するグループ討議・発表及び質疑応答 |
| 3日目 | 午前：ライティング・文法・語彙指導 午後：前半 提示された課題に対するグループ討議・発表及び質疑応答 後半 まとめと確認テスト |

- ◆**教科書** 題材『英語科教育法Ⅱ T21000』通信教育教材(教材コード000490)3,300円(送料込)
〈この教材は市販の『新しい時代の英語科教育の基礎と実践』JACET教育問題研究会(三修社)と同一です〉
※講座名は「英語科教育法Ⅰ」ですが、「英語科教育法Ⅱ」の教材を使用します。
- ◆**参考書** 丸沼『新しい英語科授業の実践』KINSEIDO 3,240円(税込)(送料300円)
丸沼『グローバル時代の英語教育―新しい英語科教育法―』SEIBIDO 2,700円(税込)(送料300円)
- ◆**成績評価基準** 授業内評価(グループ・発表・課題・意欲的な取り組み・事前学修など)50%・レポート50%
- ◆**授業相談(連絡先)：**

E-mailを送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談(連絡先)に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻多文化社会アメリカからみた日本

〔地誌学〕

開講単位：2単位 担当者：永野 征男

◆**学修到達目標** 諸外国との比較を通して日本を理解する方法は、異文化理解の重要な目的の一つでもある。本講座では、日本との関係が深い合衆国を事例に、地誌的な見方からこのことを考えたい。そこで、広大な合衆国の分析視点としては、先進国の中でも注目すべき“多文化社会”の理解を前提に、＜教育・民族・風土＞の面から考察したい。それにより、実は合衆国が理解できると日本が見えてくることを伝えたい。

◆**授業方法** 外国の地誌的な把握には、まず現地をビジュアル的に捉えることである。そのために、近年のスライド等を授業内で出来るだけ多用したい。講義の流れは、上記の三つの視点を3日間に分け、毎日が大きな課題でまとまるように講述する。

◆**準備学修** とくに事前準備は不用。できれば、中学高校時に使用した地図帳を持参することが望ましい。

※注意：すでに平成13年度・夏期スクーリングで本講座と同一の内容を受講した学生の再履修は不可。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ＜教育：国民性形成の根源を探る＞ ① 地名にみられる開拓の歴史 ② 大学教育の制度と特色 ③ 注目の経営学修士号（MBA）への再評価 ④ ＜日米関係＞米国の日本校設立の経緯と問題 |
| 2日目 | ＜民族：複雑な多文化社会の原点＞ ① 先住アメリカ人の社会的地位 ② 日系移民の捉え方 ③ 急増するヒスパニックの諸問題 ④ ＜日米関係＞戦時中の日系人の苦渋 |
| 3日目 | ＜風土：西海岸地域の特殊事情＞ ① カリフォルニア州の地誌的特色 ② 全米第一位の農業州の実態 ③ 先端産業の誕生と集積 ④ ＜日米関係＞巨大レジャー産業と東京 TDR |

◆**教科書** 毎時、資料等のプリントを配布する。

◆**参考書** 講義の進度に合わせて、授業内で紹介する。

◆**成績評価基準** 最終試験（70%）、授業内での提出物（30%）を基準に総合評価をおこなう。

◆**授業相談（連絡先）**：授業時にメールアドレスを公開する。

◻ガイダンスの意義と方法を考える

〔生徒指導・進路指導論〕

開講単位：2単位 担当者：野々村 新

◆**学修到達目標** ガイダンスを抜きにして教育を語ることはできないと言われる。本科目ではまず、ガイダンスの意義・目的と必要性を取り上げ、さらに、生徒指導の意義・目的および最近注目されているキャリア教育とその中核をなす本来の進路指導の意義・目的、その指導内容と指導方法等について学びます。

◆**授業方法** 講義形式で行いますが、多くの最新情報・資料を配布します。講義内容がどのような意義を有するのか、それが児童・生徒・学生および社会にどのような意味を持つのかを理解する必要があります。

◆**準備学修** 毎日の授業後に翌日の講義内容を示しますので、教科書の該当箇所を読んで授業に臨んでください。また、授業後には教科書と照合しながらノートの整理を行うことが大切です。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ガイダンスの意義と必要性、ガイダンスの歴史と発展、教育基本法と学校教育法の改正および学習指導要領の改訂による最近の学校における生徒指導と進路指導およびキャリア教育の在り方、進路指導の歴史的発展（職業指導から進路指導へ）等について学びます。 |
| 2日目 | 従来の“出口指導”と“本来の進路指導”との差異、進路指導の意義・目的とそれを達成するための指導の領域、領域（1）個人理解、（2）進路情報の理解と活用、（3）啓発的経験の指導、（4）進路相談のそれぞれの意義と必要性について学びます。 |
| 3日目 | 指導領域（5）進路先決定の指導・援助、（6）追指導と進路指導の評価、アメリカにおけるキャリア教育、わが国におけるキャリア教育導入の経緯、キャリア教育の意義・目的、キャリア教育の推進のための方策、これからのキャリア教育の在り方等について学びます。 |

◆**教科書** 教材『生徒指導・進路指導論 T30500』通信教育教材（教材コード000397）1,850円（送料込）

◆**参考書** なし。

◆**成績評価基準** 試験・授業への取り組みにより総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆**学修到達目標** 博物館は、その設置形態により、管理や運営の形が異なる。それぞれの形態の博物館がかかえる問題点を把握することによって、博物館のマネジメントに関わる能力を養う。

◆**授業方法** 講義形式で進める。極力、種々の博物館の現場の様子を説明し、現場がかかえる問題点に関心をもてるように心がける。

◆**準備学修** 興味ある展覧会に足を運び、作品が展覧会の意図にそって、どのように配列されているかを観察するとともに、博物館の施設や展示手法にも関心をもつ。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | ①博物館経営論が目指すもの ②今日の博物館、美術館がかかえる問題点 ③博物館、美術館の歴史 ④大英博物館における東洋コレクションの形成 ⑤東京国立博物館の組織の変遷 |
| 2 日目 | ⑥独立行政法人国立文化財機構の組織と活動 ⑦博物館の運営形態 ⑧博物館の組織と機能 ⑨博物館の財政と予算 ⑩博物館の施設と設備 |
| 3 日目 | ⑪博物館のマーケティング ⑫博物館の危機管理 ⑬博物館の倫理規範 ⑭博物館の広報と普及 ⑮博物館の自己点検評価 ⑯試験 |

◆**教科書** 特に使用しない。

◆**参考書** 必要な折に、適宜参考文献等を提示する。

◆**成績評価基準** 授業への参加度 50%、試験の成績を 50%として、総合的に判定する。

◆**授業相談（連絡先）**：授業の前後に質問に応ずる。

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第4期

| 日 | 程 | 授業時間 | 備考 |
|-------|---|---------------------------------|--------------------|
| 8月12日 | 水 | 各日 9:00～17:30 <最終日は試験も含む> | ※時間内に昼休みを 設けます。 |
| 8月13日 | 木 | | |
| 8月14日 | 金 | | |

※以下の第4期開講の講座から1講座を選択してください。

| 講座コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|-------|----------------|------------|--------------|----------------|----|-----------|---|
| | | | 科 目 コ ー ド | 科 目 名 | | 配当 学 年 | 受 講 条 件 |
| C0D1 | 歴 史 学 | 武廣 亮平 | B11100 | 歴 史 学 | | 1年 | |
| C0D2 | 英 語 E | 石黒 恭代 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | 2年 | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0D3 | 英 語 F | 上島 美佳 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | 2年 | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0D4 | 憲 法 | 名雪 健二 | K20100 | 憲 法 | | 条件 参照 | 法学部のみ1学年以上申込可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0D5 | 民 法 V | 石川 信 | K30400 | 民 法 V | | 2年 | |
| C0D6 | 行 政 法 II | 高橋 雅夫 | K31000 | 行 政 法 II | | 2年 | |
| C0D7 | 国 文 法 | 阿久澤 忠 | M30300 | 国 文 法 | | 2年 | |
| C0D8 | 英 文 法 | 真野 一雄 | N20200 | 英 文 法 | | 条件 参照 | 英文学専攻のみ1学年以上申 込可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0D9 | スピーチコミュニケーションI | アレックス ブラウン | N30900 | スピーチコミュニケーションI | | 2年 | |
| C0DA | 英語学演習 B | 佐藤 健児 | N401S0 | 英語学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～IIIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N402S0 | 英語学演習 II | | | |
| | | | N403S0 | 英語学演習 III | | | |

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

| 講座 コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充当科目 | | 併用 | 制限・注意 | |
|-----------|--------------------------|--------|-----------|--------------------------|----|----------|---|
| | | | 科目 コード | 科目名 | | 配当 学年 | 受講条件 |
| C0DB | 英米文学演習 D | 鈴木 ふさ子 | N404S0 | 英米文学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～Ⅲのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N405S0 | 英米文学演習 II | | | |
| | | | N406S0 | 英米文学演習 III | | | |
| C0DC | 英米文学演習 E | 佐藤 秀一 | N404S0 | 英米文学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～Ⅲのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N405S0 | 英米文学演習 II | | | |
| | | | N406S0 | 英米文学演習 III | | | |
| C0DD | 宗教学基礎講読 | 小林 紀由 | P30100 | 宗教学基礎講読 | | 2年 | |
| C0DE | 日本思想史 I | 島田 健太郎 | P30800 | 日本思想史 I | | 2年 | |
| C0DF | 哲学特殊講義 | 中澤 瞳 | P31000 | 哲学特殊講義 | | 2年 | |
| C0DG | 哲学演習 B | 吉岡 司郎 | P401S0 | 哲学演習 I | | 3年 | 哲学専攻のみ申込可。 I・IIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | P402S0 | 哲学演習 II | | | |
| C0DH | 西洋史入門 | 後藤 秀和 | Q20300 | 西洋史入門 | | 条件 参照 | 史学専攻のみ1学年以上申込 可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0DJ | 西洋史演習 I・II | 坂口 明 | Q405S0 | 西洋史演習 I | | 3年 | 史学専攻のみ申込可。 I・IIのどちらに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | Q406S0 | 西洋史演習 II | | | |
| C0DK | 租 税 論 | 吉田 克己 | R31700 | 租 税 論 | | 2年 | |
| C0DL | 広 告 論 | 樋口 紀男 | S30900 | 広 告 論 | | 2年 | |
| C0DM | 会 計 学 | 林 徳順 | S32800 | 会 計 学 | | 2年 | |
| C0DN | 教 育 原 論 〓 教 育 の 思 想 | 宮島 健次 | T10200 | 教 育 原 論 | × | 2年 | 本誌 11 ページを参照 スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です |
| | | | T10300 | 教 育 の 思 想 | | | |
| C0DP | 博 物 館 情 報 ・ メ デ ィ ア 論 | 品川 欣也 | Y21000 | 博 物 館 情 報 ・ メ デ ィ ア 論 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です |

講座内容（シラバス）

◻古代の政治と文化

〔歴史学〕

開講単位：2 単位 担当者：武廣 亮平

◆学修到達目標 日本における古代国家の成立とその変遷を取り上げる。大王を中心とするヤマト政権から天皇を頂点とする律令国家への展開とその変質までを、具体的な政治過程や権力構造、対外関係などに注目しながら論じる。

◆授業方法 毎回資料プリントを配布しながら講義形式で行う。

◆準備学修 高校で使用した『日本史』の教科書のうち、原始・古代の「小国の分立」から「摂関政治」までの箇所について事前に目を通しておくことが望ましい。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 日本における政治社会の成立とヤマト政権の時代（1世紀～7世紀） 主な内容は「日本古代史概観と古代の史料」、「日本における政治社会の成立」、「ヤマト政権の列島支配と古墳文化」、「ヤマト政権と東アジア世界」、「7世紀の政治と外交」である。 |
| 2 日目 | 律令国家の成立と8世紀の日本（7世紀後半～8世紀） 主な内容は「7世紀後半の政治と外交」、「律令国家の成立」、「律令国家の権力構造」、「平城京とその時代」、「遣唐使と8世紀の外交」である。 |
| 3 日目 | 古代国家の展開と変質（9世紀～11世紀） 主な内容は「平安京遷都と9世紀の政治」、「摂関政治と貴族文化」、「地方政治の変化」、「武士の成立とその活動」、「神仏習合と浄土教」である。 |

◆教科書 特に指定しない。

◆参考書 『シリーズ日本古代史』（全6巻）（岩波新書）（購入の必要はありません）

◆成績評価基準 毎回の授業の出席を前提として、初日・2日目に行う小試験と、最終時間に行う単位認定試験により総合的に評価する。

◆授業相談（連絡先）：

◻ TOEIC でリスニング・文法を学ぶ

〔英語 E〕

開講単位：1 単位 担当者：石黒 恭代

◆学修到達目標 現在、TOEICの重要性が高まっているので、英語の基本文法を学びながらTOEIC独特のパターンに慣れていくことを目的とします。テスト対策ではなく、あくまでも基本英語のスキルアップを目指します。

◆授業方法 テキストに沿って、リスニング部門、リーディング部門の演習をし、講義します。

◆準備学修 特になし。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 第1章：基本時制、ビジネスレター1 第2章：進行形、完了形、広告1 第3章：名詞、主語と動詞の一致、表、グラフ |
| 2 日目 | 第4章：前置詞、通知文1 第5章：分詞、分詞構文、ビジネスレター2 第6章：不定詞、動名詞、通知文2 |
| 3 日目 | 第7章：助動詞、ウェブサイト 第8章：比較、社内メモ 第9章：関係詞、代名詞、広告とウェブサイト |

◆教科書 丸沼『ターゲットとポイントで学ぶ TOEIC テスト』金星堂 2,268円（税込）（送料300円）

◆参考書 特になし。

◆成績評価基準 出席状況と授業時の発表（60%）、試験（40%）。総合的に評価します。

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆ C.Dickens の *Great Expectations* 『大いなる遺産』を読む〔英語 F〕

開講単位：1 単位 担当者：上島 美佳

◆学修到達目標 チャールズ・ディケンズの後期の作品 *Great Expectations* (1860-61) 『大いなる遺産』を読みます。この作品はディケンズの長編小説としては 13 作目であり、これより 10 年前に出版された『デイヴィッド・コパーフィールド』とよく比較されますが、主人公の内面描写や自己形成に至る過程などは、本作品の方が完成度が高くなっています。英文を正確に読むことにより、読解力の向上と作品の理解を深めることを目標とします。

◆授業方法 ・演習形式で行います。該当箇所を音読し、和訳してもらいます。必要事項は逐次説明を加えていきます。また DVD を鑑賞することによって、当時のイギリス社会及び文化を認識し、作品の理解を深めます。
・受講者の様子を見ながら進行します。辞書は必ず持参してください。

◆準備学修 ・事前に郵送されたプリントについては、訳しておいてください。(1 日目に使用するの、持参してください。)
・使用テキストは、当日配布いたします。

◆授業計画〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|------------------------------|
| 1 日目 | ・ガイダンス ・テキスト購読・発表 ・解説 |
| 2 日目 | ・テキスト購読・発表 ・解説 ・DVD 鑑賞 |
| 3 日目 | ・テキスト購読・発表 ・解説・まとめ ・試験 |

◆教科書 **事前資料送付** 事前及び **当日資料配布** 当日にプリントを配布いたします。

◆参考書 英和辞書(電子辞書可)を必ず持参してください。

◆成績評価基準 発表・試験により、総合的に評価します。

◆授業相談(連絡先)：

◆ 憲法を考える

〔憲法〕

開講単位：2 単位 担当者：名雪 健二

◆学修到達目標 憲法は、国家の在り方を規定した基本法である。したがって、憲法を知ることは、われわれが国家生活をしていく上で極めて重要である。

憲法を学ぶことで、憲法とは何かを知ることができ、また、憲法の規範論理的構造を理解することで、現代の複雑な憲法現象を統一的に、かつ、原理的にとらえることができる。

◆授業方法 憲法の解釈論が中心となる。また、生きた憲法を理解するために、判例を取り上げる。そのための資料として、授業に関連する判例を配布する。

◆準備学修 3 日間の授業計画が記載されているので、授業を理解する前提として、教科書をよく読んでおくこと。授業の範囲内における専門用語については、法学(法律学)辞典を引き、その意味を正確に理解しておくこと。

◆授業計画〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 憲法の学び方、憲法の種類、日本国憲法制定の法理、日本国憲法の構造、日本国憲法の基本原理、天皇、基本的人権—人権総論 |
| 2 日目 | 基本的人権—自由権(精神的自由、経済的自由、人身の自由)、社会権、国会の憲法上の地位、衆議院の解散、国会の権能(憲法改正)、議院の権能(自律権、国政調査権) |
| 3 日目 | 内閣総理大臣の憲法上の地位・権能、内閣の総辞職、違憲審査権 |

◆教科書 丸沼『日本国憲法』名雪健二 有信堂 3,780 円(税込)(送料 350 円)

◆参考書 丸沼『三訂日本国憲法要論』廣田健次 南窓社 3,497 円(税込)(送料 350 円)
丸沼『増補ゼミナール憲法』名雪健二 南窓社 3,456 円(税込)(送料 350 円)

◆成績評価基準 授業態度・小テスト(1 回)・スクーリングの最終試験により総合的に判断する。

◆授業相談(連絡先)：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談(連絡先)に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆遺産相続のしくみを学ぶ

(民法V)

開講単位：2単位 担当者：石川 信

- ◆学修到達目標 今年度は、家族法のうち、とくに「相続法」を学修する。授業をとおして、
 1. 遺産相続の現状と法的課題を考えよう。
 2. 遺産相続をめぐる紛争の解決基準を知ろう。
 3. 学修した知識と基準を実践する気概を養おう。
- ◆授業方法
 1. 指定教材と講義ノートに即して、家族法（相続法）の体系的知識を解説する
 2. 遺産相続に関する【総合事例問題】を解説し、各論点について知識を深める
 3. 初日と二日目の授業終了時に「小テスト」を実施する（合計2回）
- ◆準備学修 指定教材の「相続法」部分を事前に通読し、制度概要を知って授業に臨むこと。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | | |
|-----|--|---|
| 1日目 | 第1講：家族法序説 第2講：法定相続1 第3講：法定相続2 第4講：相続財産1 | ～家族法の意義・基本原理、家族の公示、家庭裁判所の役割 ～法定相続人、法定相続分 ～相続の承認と放棄、相続人の不存在 ～相続財産の範囲、祭祀財産の特殊性 |
| 2日目 | 第5講：相続財産2 第6講：遺産分割1 第7講：遺産分割2 総合事例問題検討1 | ～債権債務の共同承継、地位の承継 ～遺産の管理、遺産分割の手続、共同相続と登記 ～再分割請求権、相続回復請求権 ～とくに遺産の管理と分割手続について |
| 3日目 | 第8講：遺言相続1 第9講：遺言相続2 総合事例問題検討2 総合事例問題検討3 成績評価試験 | ～遺言の意義、遺言の効力、遺贈の諸相 ～遺言の方法、遺言の撤回・無効、遺留分 ～とくに法定相続と遺言の関係について ～とくに遺言書の有効性について |

- ◆教科書 随材『民法V K30400』通信教育教材（教材コード000059）2,450円（送料込）
私製『家族法』講義ノート（7月下旬に丸沼書店にて販売予定、約2,000円）
- ◆参考書 教室で適宜に紹介する。
- ◆成績評価基準 平常点（40%、小テスト2回）と筆記試験（60%）の合計点。
- ◆授業相談（連絡先）：連絡メールアドレスを初回の授業時に伝える。

◆行政救済法を基礎から学ぼう

(行政法Ⅱ)

開講単位：2単位 担当者：高橋 雅夫

- ◆学修到達目標 この授業では、現代行政における活動形式の多様化に対応した、国民の権利救済制度をできる限り具体的な事例をとりあげて解説する。行政活動を実効的にコントロールする手段としての行政救済法は、行政作用のあり方を考える上でも重要である。そこで、国や地方公共団体等の活動から、何らかの不利益を私たちが被った場合に、その不利益を解消する手段を理解することを目標とする。
- ◆授業方法 主に講義形式で行う。ただし、受講生ができる限り主体的に授業に参加し、理解を深めてもらいたいと考えているので、具体的に判例等を読んでいく中で、各自がその事例についてどう考えるのか等については質疑応答の形式をとることもある。また、わからない点がある場合には、そのままにしないで必ず説明を求めてもらいたい。
- ◆準備学修 短期間で授業を行うので、その場で初めて授業内容に触れたのでは、なかなか理解ができない内容もある。したがって、毎回事前に教科書の該当箇所を読んでおくことが前提となる。その際には、当該箇所に出てきた専門用語を法律用語辞典等で調べたり、授業で取り上げる予定の判例について、できる限り目を通しておくことが望ましい。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ①ガイダンス ②行政救済法の概要 ③行政不服審査法1 ④行政不服審査法2 ⑤行政不服審査法3 *まず行政救済法には、大別して行政争訟法と国家賠償法があり、それぞれの意義を把握する。さらに、行政争訟法は行政不服申立てと行政事件訴訟、国家賠償法は国家賠償と損失補償に分かれるので、それぞれの意義を理解する。 |
| 2日目 | ①行政事件訴訟法1 ②行政事件訴訟法2 ③行政事件訴訟法3 ④行政事件訴訟法4 ⑤行政事件訴訟法5 *行政救済法の中で、大きなウェイトを占める行政事件訴訟法において、どのような訴訟類型があるのかを理解する。その中でも中心的であった取消訴訟の訴訟要件（処分性、原告適格等）について十分な理解を深めてもらいたい。 |
| 3日目 | ①国家賠償法1 ②国家賠償法2 ③損失補償1 ④損失補償2 ⑤試験の実施 *行政の違法な活動から生じる不利益の解消を図る国家賠償と、行政の適法な活動から生じる不利益の解消を図る損失補償について、それぞれの意義を理解する。また、どちらの制度によっても救済が難しいとされる「国家賠償の谷間」についても、その解決策を考える。 |

- ◆教科書 丸沼『行政法（第2版）』池村正道編 弘文堂 平成27年 3,024円（税込）（送料300円）
*なお、すでに同書の初版を持っている学生は、新たに購入する必要はない。
- ◆参考書 授業中に紹介する。
- ◆成績評価基準 試験（100%）。ただし、毎回出席することを前提として評価します。
- ◆授業相談（連絡先）：アドレスは初回の授業時に伝える。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
*授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□文法から見える日本語と古典の姿

【国文法】

開講単位：2単位 担当者：阿久澤 忠

- ◆**学修到達目標** 日本の古典（古今和歌集や徒然草）の言葉を対象にして、そこに内在する文法的な法則を体系的に学び、その上で助詞を中心にした付属語に対する認識を深め、古典を読解する力を養います。さらに現代語の付属語を比較して、その違いや共通性を理解する力を身につけることを目標とします。
- ◆**授業方法** 講義によって授業を進めていきますが、各項目について説明した後は項目ごとに課題（問題）を解いていきます。質問もその都度受け、こちらからも問いを発する機会をできるだけ多く持ちたいと思います。それらのことによって、文法事項を明確に理解してもらうことを目指します。
- ◆**準備学修** 1日目の授業が終了したら、この日に学んだことを確認してください。そしてそこで新たな疑問が生じましたら、そのことを整理して2日目の授業中や休み時間などで質問して下さい。さらに2日目で使う資料の部分についてもあらかじめ目を通して2日目の授業に臨んでください。2日目の授業が終了した時も同様のことをしてください。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ・ガイダンス ・「文法」は言葉のどういう面を考察しようとするのか ・文法論の学説について－特に橋本文法と時枝文法－ ・文法論の単位－文・文節・単語－ ・文節の相互関係 ・課題 |
| 2日目 | ・単語の分類（品詞分類）に至るまでのプロセス ・助詞の分類とその種類（格助詞・接続助詞） ・課題 |
| 3日目 | ・助詞の種類（係助詞・副助詞・終助詞・間投助詞） ・本居宣長の『紐鏡』 ・助動詞の分類 ・課題 ・試験 |

- ◆**教科書** 指定しない。**〔当日資料配布〕** 当日プリント（資料）を配布。
- ◆**参考書** 指定しない。
- ◆**成績評価基準** 試験（90%）、授業への取り組み（10%） 毎回出席することを前提として評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

□英文法をより深く

【英文法】

開講単位：2単位 担当者：真野 一雄

- ◆**学修到達目標** 英文学専攻の学生として必要な英文法知識をより深く修得します。
- ◆**授業方法** テキスト本文の解説、補足説明を行います。設問、練習問題も行います。必要に応じて別途、練習問題を行うこともあります。
- ◆**準備学修** テキストを読み、練習問題の解答を用意しておいてください。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|-----|---|
| 1日目 | (午前) 第1章 基本文型 (午後) 第2章 文の構造 について考える予定である。 |
| 2日目 | (午前) 第3章 動詞 (午後) 第4章 否定 について考える予定である。 |
| 3日目 | (午前) 第5章 助動詞 第6章 受動文 (午後) 第6章 受動文 (続き) について考える予定である。 および 試験+質疑応答 |

- ◆**教科書** 丸沼『大学生のための現代英文法』 開拓社 2,376円（税込）（送料300円）
- ◆**参考書** 丸沼『現代英文法講義』 安藤貞雄 開拓社 7,128円（税込）（送料460円）
- ◆**成績評価基準** 受講状況（10%）、試験（90%）で評価の予定。6回以上の欠席者は受験資格を失います。（試験は途中退出なしです）
- ◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆ Speech communication I

〔スピーチコミュニケーションI〕

開講単位：1 単位 担当者：アレックス ブラウン

◆**学修到達目標** This course will focus on communication skills, mainly speaking and listening. The emphasis will be on using English in an authentic context and developing fluency.

◆**授業方法** This course will be based on a topic-based syllabus where students will learn vocabulary, language structures and functions commonly used related to the topics. Students will then perform activities which incorporate language covered in the section such as group tasks or role plays.

◆**準備学修** This course is open to all students. Students will be graded on their efforts given during their time in the course, including a group presentation and a final test.

◆**授業計画**〔1日目：450分，2日目：450分，3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | Orientation, Introductions and Classroom Language. Topic 1 and 2 with relevant vocabulary; language structures. |
| 2 日目 | Topic 3 and 4 with relevant vocabulary and language structures. Presentations in small groups. |
| 3 日目 | Follow up activities. Preparation for 1 speaking test (group format) and 1 written test. |

◆**教科書** No text will be required. Students will be provided with handouts.

◆**参考書** Students are expected to bring a notebook and a folder to keep handouts in.

◆**成績評価基準** Grades will be based on active participation, a presentation, one written test and one speaking test.

◆**授業相談（連絡先）：**

- ◆**学修到達目標** 「意味が違えば形が異なる。形が違えば意味が異なる」ーことばの世界の大原則です。では、過去を表す現在完了形と過去形とではどのように意味が異なるのでしょうか。また、同じ現在完了形であっても、Queen Victoria has visited Brighton. が不適格とされ、Even Queen Victoria has visited Brighton. が適格となるのはなぜでしょうか。

この授業では、G. N. Leech の *Meaning and the English Verb* の精読を通して、英語の完了形を学習します。専門的な英文を読みこなす力を養成するとともに、完了形の本質的意味を理解し、説明できるようになること、それを本演習の到達目標とします。

- ◆**授業方法** 輪読形式でテキストを読み進めます。指名された学生にはテキストの音読と和訳（説明）をしてもらい、その後、教員が内容の確認、解説をしていきます。必要に応じてほかの文献やプリントも参照します。

- ◆**準備学修** 第3章 The Expression of Past Time (p.35) から読み進めていきます。予習をする際には、辞書や教科書の「研究課題」等を参照しながら、できるだけ丁寧に（文法や語彙の知識に基づいて）英文を「精読」するよう心がけてください。なお、受講者の様子を見ながら授業を進めていきますので、授業計画はあくまでも「参考」です。

- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | tense & aspect (プリント) introduction (§53) involvement with the present (§54 (§54a. は除く)) state-up-to-the-present (§55 (§55a. は除く)) indefinite past (§56) |
| 2 日目 | 'at-least-once-in-the-period-leading-up-to-the-present'; recent indefinite past (§57) 'habit-in-a-period-leading-up-to-the-present' (§58) resultative past (§59 (§59a.c. は除く)) frequency of occurrence; distinguishing characteristics of the Present Perfect (§60) continuation up to the present time (§61 (§61a. は除く)) present result (§62) indefinite time (§63) |
| 3 日目 | what is meant by 'definiteness'? (§64 (§64a. ~ f. は除く)) interchangeability of Simple Past and Present Perfect (§65) 総まとめと試験 |

- ◆**教科書** 丸沼『*Meaning and the English Verb (Third Edition)*』Geoffrey Leech 著・澤田治美 注釈
ひつじ書房 2,592 円 (税込) (送料 300 円)

- ◆**参考書** 丸沼『英文法解説 (改訂三版)』江川泰一郎 著 金子書房 1,836 円 (税込) (送料 350 円)
丸沼『ことばの意味と使用』澤田治美・高見健一 編 鳳書房 3,024 円 (税込) (送料 300 円)

- ◆**成績評価基準** 全ての授業に出席することを前提とし、授業への取り組み（予習状況・発表等）・試験により総合的に評価します。

- ◆**授業相談 (連絡先) :**

◆サロメに魅せられて—ワイルドを読む

〔英米文学演習 D〕

開講単位：1 単位 担当者：鈴木 ふさ子

◆**学修到達目標** イギリス 19 世紀末を代表するオスカー・ワイルドの一幕物の悲劇『サロメ』を読み、作者の生涯及びこの時代の背景や思潮、ヨーロッパで流行したサロメ像の変遷に関する知識を習得することが目標です。さらに、作者ワイルドが追求した「美」が作品の中でどのように表れているのか、自分の意見を述べられる分析力・批評力を身につけることを目標とします。

◆**授業方法** オスカー・ワイルドの『サロメ』を原文で味わい、翻訳、作品解釈、発表と批評文のまとめをしていただきます。基本的には下記授業計画に沿ってテキストの和訳、音読、作品解釈を行います。その上で、グループ発表、フロアとの議論を展開していただきます。最終的に、ワイルドという人物、19 世紀末という時代背景や唯美主義、キリスト教の問題と作品の関連性についてまとめていただきます。なお、状況によって授業計画通りに進まないこともありますので、ご留意下さい。

◆**準備学修** 辞書および、注編や翻訳本（両方とも教科書の欄を参照のこと）にあたり、初回授業までに英文テキストを丹念に読み、日本語の教科書を読んでおくようにして下さい。受講者のみなさんには下記の授業計画に沿って分担で、和訳、音読、作品解釈をしていただきます。初回授業でグループ分けをし、グループごとに発表をしていただきます。最終日にはレポートを提出していただきますので、日本語の教科書を理解しておいて下さい。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | ・ガイダンス（授業の進め方・成績評価の方法の確認をします。発表のためのグループ分けを行います。） ・イントロダクション（オスカー・ワイルドと 19 世紀末とサロメ像の変遷について映像やプリントを用いて解説をします。） ・『サロメ』を読む（指名された方々に音読・翻訳・作品解釈をしていただきます。） ・グループ発表準備（グループごとに分かれ、作品について議論をし、発表の手順などの打ち合わせを行います。） |
| 2 日目 | ・グループ発表準備（発表の準備を各グループごとに行う） ・『サロメ』を読む（指名された方々に音読・翻訳・作品解釈をしていただきます。） ・グループ発表（グループごとに割り振られた担当箇所について発表をし、フロアと議論をしていただきます。） |
| 3 日目 | ・グループ発表準備（発表の準備を各グループごとに行う） ・『サロメ』を読む（指名された方々に音読・翻訳・作品解釈をしていただきます。） ・グループ発表（グループごとに割り振られた担当箇所について発表をし、フロアと議論をしていただきます。） ・授業のまとめ（これまで学んだことを総括的に復習し、整理します。） ・最終試験 |

◆**教科書** 丸沼『*Salome*』Oscar Wilde 英光社 1,728 円（税込）（送料 215 円）
丸沼『オスカー・ワイルドの曖昧性』鈴木ふさ子著 開文社 2,484 円（税込）（送料 350 円）

◆**参考書** 授業内で適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 授業への取り組み・積極性（30%）、レポート（20%）、筆記試験（50%）で評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：授業時にアポイントメントを取った上で、指定された時間・場所に来るようにして下さい。質問や相談内容を事前に伝えること。

◆ WINESBURG, OHIO におけるグロテスクな人々 【英米文学演習 E】

開講単位：1 単位 担当者：佐藤 秀一

◆学修到達目標 Sherwood Anderson の『オハイオ州ワインズバーグ』(1919) は、現代アメリカ史上非常に重要な位置を占めている。この作品は25のエピソードが集まって一つの作品を形成しているが、そのうち7篇を取り上げ、グロテスクな人々考察し、この作品の魅力を楽しむことができるようにする。

◆授業方法 授業は、演習形態で、受講生には輪読形式であらかじめ分担された箇所を翻訳あるいは要約し、手法、描写、内容等において疑問や問題点、感動したことといった自分の思いを発表してもらいます。その後意見の交換を行います。その事で作品を深く読むことができるからです。

◆準備学修 Sherwood Anderson の作家活動のプロフィール、また、作品の社会的時代背景をみておいて欲しい。3日という短期間で集中して行われる講座なので進む度合いも早いのでテキストの予習は入念に行ってください。そして、それぞれの作品について自分の意見、考えを持って授業に参加してください。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ガイダンス ・ HANDS ・ MOTHER ・ THE PHILOSOPHER ・ ADVENTURE |
| 2 日目 | ・ THE STRENGTH OF GOD ・ THE TEACHER |
| 3 日目 | ・ THE UNTOLD LIE ・ DEPARTURE |

◆教科書 丸沼『ワインズバーグ・オハイオ』WINESBURG, OHIO 西川正身解説注釈 研究社 1,404 円 (税込) (送料 180 円)

◆参考書 授業中随時紹介します。

◆成績評価基準 授業への参加 (予習, 発表, 受講への積極的姿勢等) 40%, 試験 60%

◆授業相談 (連絡先):

◆ 原始キリスト教の実態と思想

【宗教学基礎講読】

開講単位：2 単位 担当者：小林 紀由

◆学修到達目標 キリスト教という宗教の成立過程、特にこの宗教がユダヤ教から自立し得た過程に関する研究成果を検討することを通し、この宗教の特徴を把握するとともに、広く集団のあり方に関する基本的理解の仕方を身につけることを目標とする。

◆授業方法 テキストを丹念に読み、共同の討論を経て、上記学修到達目標の達成につとめる。

◆準備学修 指定したテキスト(『原始キリスト教』)を読んでおくこと。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|-------------------------------------|
| 1 日目 | 授業の意図と目的 原始キリスト教成立の歴史的背景 |
| 2 日目 | エルサレム教会の特徴 パウロの運動の特徴 律法をめぐる論争 |
| 3 日目 | 教会と儀礼 教会と周辺世界とのかかわり |

◆教科書 丸沼『原始キリスト教』(文庫クセジュ) マルセル・シモン著 白水社 1964 年 1,296 円 (税込) (送料 300 円) および新約聖書 (下記参考書欄参照)。

◆参考書 新約聖書は日本聖書協会のもの(新共同訳、口語訳)をお勧めしますが、紙媒体である必要はありません。

◆成績評価基準 授業中に課すいくつかの小課題により評価します。

◆授業相談 (連絡先): アドレスは初回授業時に伝えます。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例:「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談 (連絡先) に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻法然と親鸞

〔日本思想史Ⅰ〕

開講単位：2単位 担当者：島田 健太郎

◆**学修到達目標** 鎌倉時代の法然・親鸞の思想を取り上げ、彼らが末世の人々の宗教的・精神的「救い」をどのように考えたのかということを中心に、その思想の特徴を見ていきます。彼らの思想は後世まで受け継がれますが、それは中世の人々がそこに何らかの説得力を感じていたことを示唆しています。人々はどこに説得力を感じたのか。これらも合わせ考えることで、彼らの思想の理解を深め、中世に限らず日本人の物の考え方についての視野を広げることを目標とします。

◆**授業方法** プリントとして配布する史料や原典を使いながら講義形式で行います。史料や原典にはルビと現代語訳を付けるので、古文や漢文の読解に自信がなくても構いません。また、仏教の基礎的な考え方や難解な専門用語などには随時説明を加えます。適宜質問の時間を設ける予定ですので、疑問点はそのままにせずその日のうちになるべく解消して下さい。

◆**準備学修** 法然や親鸞が生きた院政期から鎌倉時代について、どのような人物がいて、どのような出来事があったかある程度知っておくと、より授業の理解が深まると思います。浄土宗（法然）や浄土真宗（親鸞）の教えについては、知っている方がよりよいですが、特に知らなくても構いません。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ・時代背景と鎌倉仏教の特色 ・浄土教について（阿弥陀仏・極楽浄土・四十八願・念仏）－平安時代の浄土教（源信・往生伝・永観） ・法然の生涯と思想（生涯の概観・阿弥陀の本願・聖道門と浄土門） |
| 2日目 | ・法然の思想（専修念仏の意味） ・『選択集』に対する批判（興福寺奏状・明恵『推邪輪』） ・法然門下の動向と親鸞（一念義と多念義・親鸞の生涯） |
| 3日目 | ・親鸞の思想（絶対他力・信の強調） ・その後の本願寺教団 |

◆**教科書** 特に使用しません。〔**当日資料配布**〕当日プリントを配布します。

◆**参考書** 授業中に適宜指示します。

◆**成績評価基準** 試験の成績を基準に、授業への取り組みなどを勘案して評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

◻近代哲学と啓蒙主義

〔哲学特殊講義〕

開講単位：2単位 担当者：中澤 瞳

◆**学修到達目標** 人間の思考能力を評価することによって、人間の主体性を目覚めさせた近代哲学の登場は、人間と世界との関係を問い直させる力ももっていた。本授業は、近代以降の西洋哲学の展開を啓蒙主義という観点から理解することを目標とする。また、哲学者たちの思索が人間と世界の在り方にも影響を与えたこと確認するために、人権思想とのつながりを理解することも目標とする。

◆**授業方法** 事前に配布するプリントを、数回に分けて読み進めつつ、まとめていく。
授業の進行具合によっては、予定は変更する場合がある。その際は、随時授業中に指示する。
授業は、講義を基本としながら、グループ・ディスカッション、小レポートなども行う。

◆**準備学修** 参加者は、事前配布のプリントを読んでおき、内容の理解に努め、考えを整理しておく。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | デカルト哲学の概観、フランシス・ベーコンとトマス・ホッブズの思想の概観 |
| 2日目 | ジョン・ロックの哲学、政治思想、ジョージ・バークリーの哲学、デイヴィッド・ヒュームの因果批判、コンディヤックの思想、カント哲学の概観 |
| 3日目 | 啓蒙思想と市民革命、人権思想のつながりを跡づけ、さまざまな人権条約の成立背景から人間と世界との関係を考える。 まとめ 試験 |

◆**教科書** 〔**事前資料送付**〕授業に使用する数種類のプリント（日本語）を配布する。

◆**参考書** 授業中に随時紹介する。

◆**成績評価基準** 授業への参加、貢献（40%）、小レポート（20%）、試験（40%）により総合的に評価する。なお、毎回出席することを前提として評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：初回の授業時に提示。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

■業と輪廻（インドの宗教思想）

【哲学演習 B】

開講単位：1 単位 担当者：吉岡 司郎

- ◆**学修到達目標** インド宗教の中心思想の一つである業・輪廻・解脱について考察する。考察に当たっては、バラモン教～ヒンドゥー教の系統（正統思想）と、仏教・ジャイナ教の新興思想（非正統思想）との対比を軸に議論を展開する。これらの思想は、仏教を通じて日本にも古くから浸透していることはよく知られているが、日本の変容を受けた部分が多い。この授業では、直接インド思想と取り組んで、本来の思想を理解することを目的としたい。
- ◆**授業方法** 授業形式で進める。授業にあたっては、あらかじめ提示した問題点について、各宗教の考え方を整理して示し、各宗教の独自性および諸宗教の共通点が的確に理解できるよう配慮したい。必要に応じて、各宗教の聖典の原典の引用も行う。授業内容の理解の確認のため、それまでの授業内容から指定したテーマについて、その要旨を記述する小レポートを課す。（授業 1 日目と 2 日目の 2 回出題）
- ◆**準備学修** 仏教思想およびヒンドゥー教思想についてある程度予備知識があると、授業内容の理解が容易になるので、授業開始に先立って、下に掲げた参考書、あるいはこれと同程度の内容の文献を参照して、インド宗教思想の流れを大まかに把握しておく。

◆授業計画〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | (1) 業と輪廻についての一般的考察。これからの授業を理解するために必要な基本事項について解説する。 (2) ウパニシャッドに説かれる業と輪廻の思想をたどる。ウパニシャッドは、文献中に業と輪廻の思想が説かれた起源であり、その後のインドの諸宗教が共通して継承したものとして重要である。 (3) インド哲学の系統についての概説：正統バラモン思想（六派哲学等）と非正統思想（仏教・ジャイナ教）。 |
| 2 日目 | 各宗教の輪廻観について考察する。(1) 業と輪廻の因果関係、(2) 業の原因としての煩惱・無明の考察、(3) 輪廻思想に基づく世界構造論、(4) 輪廻の主体（靈魂、自我）、の諸点を中心に議論を進める。正統思想と非正統思想を対比しつつ考察を進め、それぞれの特質を探るとともに、周辺諸国への影響についても簡単に触れる。 |
| 3 日目 | 各宗教の解脱観、および、そのための実践論について考察する。解脱とは、輪廻から離脱することをいい、インドの諸宗教に共通する究極的目標である。実践については(1) 悟り（修行による）、(2) 救済（信仰による）の 2 つの方法が示され、当初は(1) が主流であったが、次第に(2) が有力となった。これらの 2 点について考察を進める。 |

- ◆**教科書** 教科書は使用しない。**【当日資料配布】** 授業要旨はプリントで配布する。
- ◆**参考書** **【丸沼】『インド思想史』** 早島鏡正・高崎直道・原実・前田専学 東京大学出版会 3,888 円（税込）（送料 350 円）
【丸沼】『ヒンドゥー教』 山下博司 講談社（講談社選書メチエ） 1,728 円（税込）（送料 300 円）
【丸沼】『宗教学入門』 脇本平也 講談社（学術文庫） 1,188 円（税込）（送料 300 円）
- ◆**成績評価基準** 筆記試験 50%、小レポート 50%。小レポートについては上記「授業方法」を参照。筆記試験は授業 3 日目に実施。なお、毎回出席することを前提とする。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□卒業論文への道、その第一歩

〔西洋史入門〕

開講単位：2 単位 担当者：後藤 秀和

◆**学修到達目標** いわゆる西洋史とよばれる分野において卒業論文を作成することを目的とする学生が、自ら選んだテーマおよび時代について、問題を設定し、先行研究を収集し、史料を調査し、論じることを、すなわち大学生として自ら研究を進めることができるように、基礎的な方法を身につけることを目標とする。

◆**授業方法** 「興味を持っていること」を具体的に論じるための準備作業として何が必要なのか、教員の専門領域における実例などを交えながら、順を追って講義する。また、参加者には実際に「文献カード作成」の実習や簡単なテーマ報告も行っていた。

◆**準備学修** 卒業論文への第一歩として、自分が何を論じたいのかをはっきりさせなければならない。そこで、各自が現在興味を持っているテーマ、地域、時代（現時点では必ずしも具体的である必要はない）について、またそのテーマに興味を持つきっかけとなった書籍や論文その他について A4 の用紙一枚程度にまとめて事前に提出していただく。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 導入：「西洋史学」とは何をする学問か／1. 問題意識と暫定テーマの選定／2. 研究対象の場について考える：ヨーロッパの環境／3. 関心の所在を説明してみる（受講者による報告・質疑応答）／4. 「やりたいこと」と「できること」：史料上の制約と方法論による克服、歴史人口学や歴史人類学の家族研究を例に |
| 2 日目 | 5. 叙述の作法その1（研究史）：論文の作法は論文から学ぶ／6. 作業道具としての辞書、歴史地図、統計、概説書／7. 先行研究を集める：芋づる式／8. 先行研究を集める：網羅的調査／9. オンライン調査とその限界、注意すべき点／補：文書館調査の実際 |
| 3 日目 | 10. 書籍カードを作る（受講者による実習）／11. 図書館の利用方法（状況が許せば実習形式）／12. 叙述の作法その2（脚注と史料および参考文献リスト）：「科学」であるための検証可能性の確保／13. 章節立て：作業の意味と実際／まとめ |

◆**教科書** 使用しない。〔**当日資料配布**〕必要に応じて当日資料を配付する。

◆**参考書** 講義の中で紹介する。

◆**成績評価基準** 事前提出のレジュメ、授業内の質疑応答、実習、授業内レポートによって総合的に評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：

□ローマ社会と被解放者、剣闘士競技

〔西洋史演習 I・II〕

開講単位：1 単位 担当者：坂口 明

◆**学修到達目標** ローマ社会において、被解放者（元奴隷で解放されて自由人となった人々）は、とくに経済活動において大きな役割を担っていた。彼らの姿を見ることによって、ローマ社会のあり方を考える。また剣闘士競技についても、その実態を把握して、ローマ社会においてそれが持っていた意味を考える。

◆**授業方法** 史料にもとづいて過去の事象にアプローチすることは、歴史学の基本である。ローマ史の史料は、ラテン語またはギリシア語で書かれているが、この授業では英訳されたものを用いる。輪読方式でおこなうので、前もってテキストを読んでおくことが、参加の前提である。また、プリントや DVD を使用して、具体的なイメージを得られるようにしたい。参加者による質疑やディスカッションも交えて、活発な授業となることを期待する。

◆**準備学修** 上でも述べたように、事前配布されるテキストを必ず読んでおくこと（スクーリングが始まってから読みだしたのでは間に合わない）。さらにローマ史に関する一般書（市販の世界の歴史といったもので OK）を読んでおけば、より理解が深まるであろう。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | テキストの 190～199 ページ（Reasons for Manumission, Roman Attitudes toward Freedmen の前半）を読み、質疑をおこなう。 |
| 2 日目 | テキストの 199～205 ページ（Roman Attitudes toward Freedmen の後半, Freedmen and the Job Market, Freedmen and their Patrons, Private and Social Life）を読み、質疑をおこなう。 |
| 3 日目 | テキストの 342-350 ページ（Amphitheater Events）を読み、質疑をおこなう。 以上はあくまで予定であって、進捗は状況によって異なる可能性がある。質疑や議論が活発になれば、予定通りに進まなくても差し支えない。 |

◆**教科書** **事前資料送付** テキストは前もってプリントして配布する。

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** テキストの理解度、質疑やディスカッションへの積極性などを総合して評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：必要に応じ、直接伝える。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□租税の理論と仕組みについて考える

〔租税論〕

開講単位：2単位 担当者：吉田 克己

◆**学修到達目標** この講義は、租税の基礎的な理論とともに、わが国における主要な租税の仕組みについての理解を深めることによって、受講する皆さんに租税を身近な存在にしてもらうことをねらいとしている。

◆**授業方法** 講義形式により教科書に沿って授業をすすめるが、必要に応じてプリントを配布し利用する。

◆**準備学修** 社会を支える基盤ともいべき租税について考えることは、とりもなおさず、社会の仕組みと動きを、そしてわれわれの生活そのものについて考えることでもある。準備学修として、日頃から各種メディアによる租税についての報道に関心を寄せてもらいたい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | わが国経済社会の動向 財政活動と租税 租税問題へのアプローチ 租税の概念（「租税」とは何か） |
| 2 日目 | 租税の分類（国税と地方税、直接税と間接税、比例税と累進税、普通税と目的税等） 現代の租税原則（公平性、中立性、簡索性、国際的整合性） 所得税の基礎理論 わが国の所得税制度 |
| 3 日目 | 法人税の基礎理論 わが国の法人税制度 |

◆**教科書** 丸沼『現代租税論の展開』（改訂版）吉田克己 八千代出版 2,052円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 初回の授業時に紹介する。

◆**成績評価基準** 最終日に実施する試験の結果により評価する（100%）。ただし、3日間とも授業への出席が良好であることを前提とする。

◆**授業相談（連絡先）**：アドレスは、初回の授業時に伝える。

□広告から市場の読み方を学ぶ

〔広告論〕

開講単位：2単位 担当者：樋口 紀男

◆**学修到達目標** 現代社会では、私たちは商品を直接に知る前に広告によって知ることの方が多い。また、商品の価値も広告を通して判断している場合が多い。広告は、単に商品を知らせるだけでなく商品の価値を左右しているのです。講義では、市場戦略の基本となる広告現象や市場現象を読み解く力を習得することを目的とします。

◆**授業方法** 基本的には、教科書とプリント配布によって進めます。また、講義内容に対する受講生の疑問や意見に答えるようにするためにリアクション・ペーパーを授業終了時に提出していただき、翌日答えるようにします。

◆**準備学修** 講義で使われる言葉が多岐にわたり、普段聞き慣れない言葉が多くなると思います。したがって、事前に教科書に目を通しておくと講義の理解が早くなります。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ガイダンス、広告研究とは何か、広告への視点、広告はくどのように・なぜ効くか、広告とは何か（広告の性格）、広告の経済的・社会的・文化的機能、広告と時代意識、戦後の広告コピーの変遷。 |
| 2 日目 | 広告とコミュニケーション、広告戦略の立案体系、表現戦略、媒体戦略、広告予算の策定、広告効果について、広告戦略のケース分析（ビール）。 |
| 3 日目 | 広告業界と広告ビジネス、広告規制、広告コミュニケーションの可能性、全体の総括。 |

◆**教科書** 通材『広告論 S30900』通信教育教材（教材コード000481）1,500円（送料込）。

◆**参考書** 丸沼『高校生のための評論文キーワード100』中山元 ちくま新書 842円（税込）（送料215円）

◆**成績評価基準** リアクション・ペーパーに基づく平常点（30%）、試験（70%）。

◆**授業相談（連絡先）**：授業の最初に話します。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆会計学の基礎知識が学修できる

〔会計学〕

開講単位：2 単位 担当者：林 徳順

◆**学修到達目標** この授業の到達目標は、「初心者者が会計学の基礎知識を学修できる」こととあります。すなわち、「株式会社の仕組み」及び「営利企業に係る財務会計、管理会計、税務会計及び監査の概要等」を学ぶことを通し、①「企業利益はどのように計算され、どのように利用され、その正確性はどんな方法で保証されているのか」が学修でき、②「製品などの原価はどのように決まるのか」が学修できます。前記の内容について大多数の受講生が修得できた場合、会計の国際化、連結財務諸表、キャッシュ・フロー計算書について学修できます。

◆**授業方法** 授業計画に沿って、パワーポイント形式で授業を進めます。授業中、①授業内容に関する練習問題を解いたり、②授業内容と関連のある新聞記事などを取り上げ、授業内容についての理解を深めたりします。また、③授業内容に関して指示する課題をレポートで提出することが必要です。

◆**準備学修** 授業計画に沿って、テキストの内容を予習してくることを勧めます。特に、複式簿記の計算構造に関する部分（第2章～第4章）は、初心者にとって難解な部分であるため、十分に予習することが必要です。会計に関する辞書などを利用しながら、専門用語などを理解したうえで授業に臨むと、さらに学修効果が上がります。

◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|------|--|
| 1 日目 | ① 第 1 章 現代社会と会計の役割 ② 第 2 章 簿記・会計の基礎知識 ③ 第 3 章 複式簿記の基本的手続 ④ 第 4 章 財務諸表の作成・決算の手続 |
| 2 日目 | ① 第 5 章 株式会社のしくみ ② 第 6 章 日本の企業会計制度 ③ 第 7 章 損益計算書のしくみ ④ 第 8 章 貸借対照表のしくみ ⑤ 第 9 章 財務会計の分析 |
| 3 日目 | ① 第 11 章 会計の監査 ② 第 12 章 管理会計と原価計算 ③ 第 13 章 税務会計 ④ 第 10 章 会計の国際化（受講生の理解度を考慮しながら進行） ⑤ 第 14 章 企業会計の展開（受講生の理解度を考慮しながら進行） |

◆**教科書** 丸沼『はじめての会計学 第4版』日本大学会計学研究室編 森山書店 2,592円（税込）（送料350円）

◆**参考書** 丸沼『基礎 財務会計 第16版』五十嵐邦正著 森山書店 3,456円（税込）（送料350円）

丸沼『財務会計講義 第16版』桜井久勝著 中央経済社 4,104円（税込）（送料350円）

◆**成績評価基準** 試験（60%）、レポート（30%）、平常点（10%）

◆**授業相談（連絡先）**：連絡用のメールアドレスは、初回の授業時に伝える。

◆ 「いい教育」とは何かを考えましょう

〔教育原論／教育の思想〕

開講単位：2単位 担当者：宮島 健次

◆**学修到達目標** 近代西欧で作られた教育思想が、現代日本の教育理念にどのように影響を与えているか、ということを中心に、「教育とは何か」「教えるとは何か」「学ぶとは何か」「教え手と学び手の関係はどうあるべきか」ということを再確認したいと思っています。これらの問いを皆さん自身が自分自身のことばで表現できるようになることをこの授業の目的とします。

◆**授業方法** 教科書をもとに、教育の理念並びに教育の歴史および思想を学んでいきます。しかし、ただ教科書を読むだけでは意味がありませんので、教科書の内容を授業者なりに解題したサブ・ノートの意味合いを持ったプリントを作成・利用し、受講者に「考える」ことを促していきます。授業は三部構成、第一部は近代教育思想を理解する前提の講義、第二部は教科書の精読、そして第三部では近代教育思想を現代教育に当てはめる作業を行います。

◆**準備学修** 下に指示した教科書を熟読してくる。このテキストを読んだことを前提に授業を展開していきます。特に授業中の「教科書の精読」では、受講者に音読を促す場合もあるので、読めない漢字や意味の分からない語を少なくしておくこと。

◆**授業計画**（1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分）

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 第一部 近代教育思想の根源～キリスト教の思想を学ぶ（講義：3コマ分） 第二部 近代教育思想を学ぶ～コメニウス、ロック（教科書：2コマ分） |
| 2日目 | 第二部 近代教育思想を学ぶ～ルソー、ペスタロッチ、ヘルバルト、フレーベル、マン、デューイ、ニール（教科書：5コマ分） |
| 3日目 | 第二部 近代教育思想を学ぶ～ブーバー、アリエス、イリイチ（教科書：1コマ分） 第三部 近代教育思想から何を学ぶか（講義：3コマ分） 授業内論述試験（1コマ分） |

◆**教科書** 丸沼『教育思想のルーツを求めて―近代教育論の展開と課題―』関川悦雄・北野秋男 啓明出版 2007 1,882円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 授業中に指示します。

◆**成績評価基準** 以下の観点で、総合的に評価します。授業参加度（30%）、教科書の理解度（20%）、および最終回の授業内テスト（50%）

◆**授業相談（連絡先）：**

◆博物館のもつ情報とその発信

〔博物館情報・メディア論〕

開講単位：2単位 担当者：品川 欣也

◆**学修到達目標** 授業では「博物館のもつ情報やその活用方法を探る」をテーマとして、来館者と運営者の双方の視点から現況の博物館や美術館のもつさまざまな情報の内容とその活用方法を確認し、今後の博物館や美術館における情報の管理とその発信のあり方を探ります。

◆**授業方法** 実際に博物館・美術館で配布されている案内やホームページなどで公開・発信されている情報をもとにして、①博物館における情報・メディアの意義とその理論、②博物館における情報公開と発信、③博物館と知的財産の3項目について考えて、学習目標の理解を深めます。

また公開・発信されている情報を体験するために都内の博物館・美術館の見学(2日目午後)とその検討会(3日目午前)を予定しています。

◆**準備学修** 国内外の国公・私立博物館や美術館などのうち2館のホームページを比較して、実際にどのような情報が公開されているのか1200字程度に整理しまとめてレポート(自由書式)を提出すること。ホームページを比較する1館には必ず東京国立博物館・国立西洋美術館・国立科学博物館・上野動物園のいずれかを含めること。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 終日、教科書に沿って①博物館における情報・メディアの意義(情報・メディアの意義、メディアとしての博物館、ICT社会のなかの博物館、情報教育の意義とその重要性)とその理論(博物館資料のドキュメンテーション、博物館資料のデータベース化、デジタルアーカイブの現状と課題、博物館メディアの役割と学習活用)について授業を進めます。 |
| 2日目 | 午前は教科書に沿って②博物館における情報公開と発信(情報発信の意義、情報管理と情報公開、情報機器・情報技術の進歩とインターネットの活用)について授業を進めます。午後は博物館・美術館の見学を通して公開・発信されている情報を実際に確認して質疑応答を行います。 |
| 3日目 | 午前は前日の見学を踏まえて検討会を行います。午後は教科書に沿って③博物館と知的財産(博物館と知的財産の保護、個人情報の保護、著作物や個人情報の利用手続き)について授業を進めます。 |

◆**教科書** 丸沼『博物館学Ⅲ—博物館情報・メディア論 博物館経営論』大堀哲・水嶋英治編著 新博物館学教科書, 学文社 2012 2,484円(税込)(送料300円)
なお授業は教科書に沿って進めるが適宜関連する資料を配布して補います。

◆**参考書** 丸沼『博物館情報・メディア論』西岡貞一・篠田謙一 一般財団法人放送大学教育振興会 2013 3,348円(税込)(送料300円)

丸沼『博物館情報・メディア論』日本メディア学会編 株式会社ぎょうせい2015 2,571円(税込)(送料300円)

◆**成績評価基準** 事前学習レポート30%, 平常点30%, 検討会での報告40%

◆**授業相談(連絡先)** :

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第5期

| 日 | 程 | 授業時間 | 備考 |
|-------|---|---------------------------------|----------------|
| 8月15日 | 土 | 各日 9:00～17:30 <最終日は試験も含む> | ※時間内に昼休みを設けます。 |
| 8月16日 | 日 | | |
| 8月17日 | 月 | | |

※以下の第5期開講の講座から1講座を選択してください。

| 講座コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|-------|----------------------|-------|---------|----------------------|----|---------|--|
| | | | 科目コード | 科目名 | | 配当学年 | 受講条件 |
| C0E1 | 法 学 (日本国憲法2単位を含む) | 武田 茂樹 | B11500 | 法 学 (日本国憲法2単位を含む) | | 1年 | |
| C0E2 | 英 語 G | 新井 英夫 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0E3 | 英 語 H | 北原 安治 | C10100 | 英 語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 |
| | | | C10200 | 英 語 II | | | |
| | | | C10300 | 英 語 III | | | |
| | | | C10400 | 英 語 IV | | | |
| C0E4 | ドイツ語 I・II | 志田 慎 | D10100 | ド イ ツ 語 I | | 1年 | I・IIのどちらに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 |
| | | | D10200 | ド イ ツ 語 II | | | |
| C0E5 | 民 法 III | 清水 恵介 | K30200 | 民 法 III | | 2年 | |
| C0E6 | 行 政 学 | 山田 光矢 | L30100 | 行 政 学 | | 2年 | |
| C0E7 | 国 文 学 概 論 | 武藤 純子 | M20200 | 国 文 学 概 論 | | 条件参照 | 国文学専攻のみ1学年以上申込可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0E8 | 国 文 学 演 習 A | 藤平 泉 | M404S0 | 国 文 学 演 習 I | × | 3年 | 国文学専攻のみ申込可。 I～VIのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 |
| | | | M405S0 | 国 文 学 演 習 II | | | |
| | | | M406S0 | 国 文 学 演 習 III | | | |
| | | | M407S0 | 国 文 学 演 習 IV | | | |
| | | | M408S0 | 国 文 学 演 習 V | | | |
| | | | M409S0 | 国 文 学 演 習 VI | | | |
| C0E9 | イギリス文学史 II | 猪野 恵也 | N30100 | イギリス文学史 II | | 2年 | |

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

| 講座 コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|-----------|------------|-------|------------|------------|----|----------|---|
| | | | 科 目 コード | 科 目 名 | | 配当 学年 | 受 講 条 件 |
| C0EA | 英語学特殊講義 | 山岡 洋 | N311S0 | 英語学特殊講義 | | 2年 | |
| C0EB | 英語学演習 C | 田中 竹史 | N401S0 | 英語学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～IIIのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N402S0 | 英語学演習 II | | | |
| | | | N403S0 | 英語学演習 III | | | |
| C0EC | 倫理学基礎講読 | 関谷 雄磨 | P30200 | 倫理学基礎講読 | | 2年 | |
| C0ED | 東洋思想史 II | 梅川 純代 | P30700 | 東洋思想史 II | | 2年 | |
| C0EE | 西洋史概説 | 馬淵 彰 | K32400 | 西洋史概論 | | 2年 | 法学部のみ申込可。 |
| | | | Q30400 | 西洋史概説 | | | 文理・経済・商学部のみ申込可。 |
| C0EF | 古文書学 | 関 幸彦 | Q31700 | 古文書学 | | 2年 | |
| C0EG | 東洋史演習 I・II | 高網 博文 | Q403S0 | 東洋史演習 I | × | 3年 | 史学専攻のみ申込可。 I・IIのどちらに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | Q404S0 | 東洋史演習 II | | | |
| C0EH | 日本経済論 | 飯島 正義 | R31000 | 日本経済論 | | 2年 | |
| C0EJ | 経済開発論 | 辻 忠博 | R31400 | 経済開発論 | | 2年 | |
| C0EK | 交通論 | 針谷 莊司 | S30700 | 交通論 | | 2年 | |
| C0EL | 国際金融論 | 谷川 孝美 | S31200 | 国際金融論 | | 2年 | |
| C0EM | 中小企業論 | 小林 世治 | S32700 | 中小企業論 | | 2年 | |
| C0EN | 発達と学習 | 須永 範明 | T10500 | 発達と学習 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です。 |
| C0EP | 国語科教育法 III | 品川 利幸 | T30100 | 国語科教育法 III | × | 2年 | 国文学専攻のみ申込可。 スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です。 |
| C0EQ | 英語科教育法 IV | 佐藤 恵一 | T30400 | 英語科教育法 IV | × | 2年 | 英文学専攻のみ申込可。 スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です。 |
| | 教職実践演習 ② | | T405S0 | 教職実践演習 | × | 4年 | 本誌9ページ参照。 |

講座内容（シラバス）

◆激動の世界と法の未来

〔法学〕

開講単位：2 単位 担当者：武田 茂樹

◆**学修到達目標** 現代世界は地球規模のグローバリズムの進展によって、激動の変化の過程にあります。社会構造の重要な基盤である法システムも大きな変化を遂げつつあります。その根本的变化は、近代主権国家の独立性と閉鎖性を基盤とした法システムから地球環境の一体性に基づく協調的な国際社会の模索と構築にあります。法の歴史的な全体像を考察しながら、法システムの今日的な在りかたを探求することがこの講座の目標です。

◆**授業方法** 原則として講義を中心としますが、学生諸君の疑問や問題意識になるべく応えられるように質疑応答を行い、授業の最終時間には学生諸君の質問と討論の時間にしたいと思います。学生諸君の積極的な講義参加を期待し歓迎いたします。

◆**準備学修** 基本的に特別な準備学修を要求しません。テレビ、新聞、ネットなどを通して、現代の社会問題に興味を持ち、自分の関心あるテーマを本で調べることによって、法的な思考を養ってください。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 現代世界の変動は、法学の学問的方法にも強い影響を与えています。本講座では、まず、現代世界において法学に対してどのように向かい合うべきかという学問的方法について考察します。そして、法の全体像を理解するため法の歴史について考えます。 |
| 2 日目 | 今日の法秩序の基本的な構造は、近代憲法を最高法規として個人の人権保障と民主主義的な政治制度の実現を目的とする近代立憲主義の成立にあります。現代の法的問題を考える上で、近代立憲主義の意義とその仕組みを理解することは非常に大切です。 |
| 3 日目 | 現代法秩序の基本的な構造は、近代法システムにあります。その意味で現代法システムと近代法システムは連続性があるといえますが、地球規模でのグローバリズムの進展は、この構造に大きな変化をもたらしています。本講座のまとめとして法の未来を考えます。 |

◆**教科書** 特別な指定はしません。

◆**参考書** 講義中に参考文献の話しをします。

◆**成績評価基準** 試験成績 80%、出席率・授業態度 20%で判定します。

◆**授業相談（連絡先）**：講座期間中の休み時間に講師室で受け付けます。

◆**学修到達目標** 本講座の目標は、英文解釈力の向上にあります。多くの学生が苦手意識を持ち、学ぶことを避ける傾向にある「英文法」ですが、実は正確な英文解釈には、必要不可欠な道具です。巷には色々な英文解釈法が流布していますが、英文法の知識を使い、一文一文を正確に理解することこそ、正攻法の英文解釈法です。一文一文を理解することなく、英文全体を理解することなど不可能です。この夏、もう一度、基礎を徹底的に確認し、今後の飛躍に結び付けたいと願う学生の受講を歓迎します。

◆**授業方法** 解説中心の講義スタイルを採ります。

毎回英文法の基本、英文の構造をできるだけ丁寧に解説し、英語が「考えれば理解できるもの」となるよう講義を展開します。また講義を円滑に進めるために、黒板やハンドアウトを駆使し、受講生の理解力向上を図ります。尚、冒頭でも説明したように本講義は学生に日本語訳を発表させるスタイル（輪読式）はとらず、講師による解説中心のスタイルとなることを重ねて指摘しておきます。

◆**準備学修** 受講許可後に配付される教材は、「問題編」と「解説編」の二部構成になっています。予習では「問題編」の英文を辞書や参考書などを頼りに、「理解できる箇所」と「理解できない箇所」を明確にすることに重きを置いて下さい。問題を解くことは勿論、必要に応じて日本語訳を作成して下さい。

◆**授業計画** (1日目：450分, 2日目：450分, 3日目：450分)

| | |
|------|--|
| 1 日目 | ① 英文を読むための基本事項確認：文型 ② 英文演習 (1) 〈等位接続詞と同じ形の反復〉 ③ 英文演習 (2) 〈that の識別と準動詞①〉 ④ 理解度確認テスト&解説講義 (1) ※学生の理解度に合わせて授業を進めるため、授業進度が変更されることがあります。 |
| 2 日目 | ⑤ 英文演習 (3) 〈that の識別と準動詞②〉 ⑥ 英文演習 (4) 〈that の識別と準動詞③〉 ⑦ 英文演習 (5) 〈関係代名詞〉 ⑧ 理解度確認テスト&解説講義 (2) ※学生の理解度に合わせて授業を進めるため、授業進度が変更されることがあります。 |
| 3 日目 | ⑨ 英文演習 (6) 〈直訳と意訳〉 ⑩ 英文演習 (7) 〈代名詞〉 ⑪ 英文演習 (8) 〈接続詞〉 ⑫ 理解度確認テスト&解説講義 (3) ※学生の理解度に合わせて授業を進めるため、授業進度が変更されることがあります。 |

◆**教科書** **事前資料送付** 事前にプリント配布します。

◆**参考書** 平常点 25%と理解度確認テスト (25%×3回) 75%で評価します。遅刻・早退・欠席は、減点の対象となりますので注意して下さい。

※講義内容が重複するため、2013年度夏期スクーリングにおいて英語Fを履修した学生の受講は認めません。

◆**成績評価基準**

◆**授業相談 (連絡先) :**

□英文の基本構造を理解する

〔英語 H〕

開講単位：1 単位 担当者：北原 安治

◆**学修到達目標** 五文型に基づき、英文の構造を把握して正しい訳ができるようにする。初学者でも理解できるようにする。

◆**授業方法** 予習段階で英文を5行ほどの間隔でノートに写す。必ず手書き。その英文の下にS（主語）、V（動詞）などを書いてもらい、訳を付ける。細かく板書するので訳が書き取れないということはない。予習の段階で必ず本文をノートに写してこること。各色のマーカーなど持ってくるが良い。受講者の速度に合わせるの、かならずしも授業計画どおりにはならない。本文のみやり練習問題はやらない。最終の試験日にノート検査をする。ノート無きものは単位を与えない。および板書事項を正確にすべて写していないノートは不可とし単位を与えない。第7章「ロシア」から始める。

◆**準備学修** 予習段階で英文を5行ほどの間隔でノートに写す。ノートの見開きの左のページに英文を写し、右のページに訳をつけても良い。単語を調べてこること。辞書を持ってくる。スマホやタブレット型の辞書は使わせない。ノートはルーズリーフでも良いがノート検査のときホッチキスや透明ケースに束ねること。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 第7章「ロシア」から始める。最低限単語は調べてこること。独自の訳がしてあると良い。予定として一日1章進むが、学生のレベルに合わせるので無理して多くやらない予定。テキストは必ず持ってくる。予習しているかを調べるノート検査（テキスト書き込み予習では無く）をする場合がある。 |
| 2 日目 | 第7章「ロシア」が終わっていないときはその続きから始める。単語を調べてこること。予定として一日1章進むが、学生のレベルに合わせるので無理して多くやらない予定。予定として第8章「中国」をやる。テキストは必ず持ってくる。 |
| 3 日目 | 第8章「中国」が終わっていないときはその続きから始める。単語を調べてこること。予定として第9章「日本」をやる。テキストは必ず持ってくる。ノート検査と試験。 |

◆**教科書** 丸沼『Major Countries in the World～世界の主要国～』小泉和弘編 鳳書房（Tel/Fax (03) 3483-3723）1,944円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 丸沼『ロイヤル英文法』旺文社 1,944円（税込）（送料350円）
この本は講義では使いません。辞書は毎回持ってくる。

◆**成績評価基準** 試験、小テストなどの総合評価。遅刻無しの皆出席が必要。テキストは必ず持ってくる。

◆**授業相談（連絡先）：**

□やさしいドイツ語

〔ドイツ語 I・II〕

開講単位：1 単位 担当者：志田 慎

◆**学修到達目標** 「聴く」、「読む」、「話す」、「書く」の四つの基本能力をバランスよく磨いて、ドイツ語技能検定5級から4級レベルの総合的なドイツ語力を身につけます。

◆**授業方法** 1. 各課のダイアログをCDで聴き、みなで真似て発音練習します。これを数回繰り返します。
2. 教科書の例文を用いて文法事項を解説します。
3. 練習問題をみなさんに解いてもらいます。

◆**準備学修** 付属のCDを聴いて、なるべくドイツ語の音に耳を慣らしておいてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | アルファベット／発音の基礎／数字／曜日／月名／四季／日常のあいさつ／ドイツ語を話す地域 Lektion 1-3（人称代名詞 動詞 sein, haben／動詞の変化 名詞の性 動詞の位置 疑問文／不規則変化動詞 名詞の1・4格） 小テスト |
| 2 日目 | Lektion 4-7（人称代名詞と名詞の3・4格 否定疑問の答え／名詞の2格 前置詞／3・4格支配の前置詞／話法の助動詞 名詞の複数形） 小テスト |
| 3 日目 | Lektion 8-9（再帰代名詞 再帰動詞 時刻の表現／分離動詞 副文） 復習 最終試験 |

◆**教科書** 丸沼『やさしいドイツ語 ドイツ環境問題へのアプローチ』Troll／大串著 第三書房 2,160円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 独和辞典を必ず用意してください。推奨は『クラウン独和辞典』（三省堂）ですが、他のでも問題ありません。

◆**成績評価基準** 最終試験50%、平常点（練習問題、小テストなど）50%により総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻債権法総論

〔民法Ⅲ〕

開講単位：2単位 担当者：清水 恵介

◆**学修到達目標** 財産法の全体を把握する上で要となる債権法総論、具体的には、民法第3編債権のうち、第1章の「総則」に規定された、第399条から第520条までの条文を対象とする法領域中の各制度を理解させる。

◆**授業方法** 実務や学界の動向、最新判例、債権関係法の改正内容なども視野に入れつつ講義を行う。

◆**準備学修** 授業の理解を助ける上で、各回の授業範囲に対応する教科書の該当箇所を事前に読んでおくこと。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---------------------|
| 1日目 | 債権法総論序説、債権の目的、債権の効力 |
| 2日目 | 責任財産の保全、多数当事者の債権関係 |
| 3日目 | 債権譲渡・債務引受、債権の消滅 |

◆**教科書** **通材**『民法Ⅲ K30200』通信教育教材（教材コード000354）2,600円（送料込）

◆**参考書** 授業内で適宜教示する。

◆**成績評価基準** 授業内容を踏まえて出題される設問を論述式で解答させ、その論述内容により理解度をはかり、評価する。

◆**授業相談（連絡先）：**

◻行政の役割と政策

〔行政学〕

開講単位：2単位 担当者：山田 光矢

◆**学修到達目標** 国家の役割の変化に応じた行政学誕生から現在までの歴史と、国家の形態の変化に応じた行政学の対象や方向性の違いを理解し、特に警察国家（絶対主義王政・積極国家）と立法国家（夜警国家・消極国家・小さな政府）と行政国家（福祉国家・積極国家・大きな政府）における行政の役割と政策の特徴を理解した上で、実際の政策をモデルに現代行政の特徴や問題点を考えていく。

◆**授業方法** 基本的には講義方式でおこなう。資料等を配布し受講生の意見などを聞きながら、対話も含めて問題点の分析力や知識などの拡充させるような形で実施する。

◆**準備学修** 教科書第1章、第6章、第14章を読み、人類の歴史と国家の役割の変化、各国の政治制度の特徴、政治と行政の関係などを考えてくる。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 教科書第1章を中心に、最初に人類の歴史と政治と行政の関係を約700万年人類の歴史から考える。次に、ロストローの『経済発展の諸段階』の「take offの原理」の歴史の流れを軸に、都市や国家の発生から、国家の変質や行政の役割の変化を中心に分析し、行政と本質や行政学の発展発展などを考えていく。 |
| 2日目 | 教科書第6章を中心に、最初に政治制度と行政機構の各国の相違を比較し、政治制度や行政機構の変遷の内容や目的を考える。とくに近世以降の国民国家における行政の役割の変化を中心に、警察国家が立法国家から行政国家へと変遷していく中での、行政の役割の変化とその実態を分析していく。 |
| 3日目 | 教科書の第13・14・15章を中心に、日本の国家体制や政治体制や行政機構の変化から、日本の行政の変質を時代を追って考察し、現在の各種保険制度や財政政策や地放政策などの実際の政策を中心に、日本の行政国家化に対応した行政施策の特徴や問題点を中心に、日本の行（財）政改革の実態や特徴を分析していく。 |

◆**教科書** **丸沼**『政治学』山田光矢他著 弘文堂 2,160円（税込）（送料300円）

◆**参考書** **通材**『行政学 L30100』通信教育教材（教材コード000084）2,700円（送料込）

◆**成績評価基準** 試験を60%程度で、出席や授業での積極性などを40%程度で判断し、総合的に評価する。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□近世文学を遊里から読み解く

〔国文学概論〕

開講単位：2 単位 担当者：武藤 純子

◆学修到達目標 浮世草子、人形浄瑠璃、歌舞伎、黄表紙といった近世文学を、共通する遊女・遊里に焦点を当てながら学ぶことによって、各ジャンルの表現様式の特徴と意義を説明できるようになる事を目標とする。

◆授業方法 受講者の発する声とともに進行する参加型講義形式で進める。テキストの音読をはじめ、読み解きに関して意見を求める。なお、理解を深めるために文楽・歌舞伎のDVDも利用する。

◆準備学修 「好色一代男」、「曾根崎心中」、「江戸生艶気榎焼（えどうまれうわきのかばやし）」について、年代・作者・文学史的概要・主人公の名前・作品の粗筋を書籍・ネット等で調べ、授業初日に、各作品各A4判横書き1枚、計3枚を提出。それぞれの一行目に学年・学籍番号・氏名・出典を記載。ホチキス留め不要。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ・近世文学の流れとジャンルについて ・遊里・遊女について ・「好色一代男」「曾根崎心中」「江戸生艶気榎焼」の概要・文学史的意義・文体について |
| 2 日目 | 江戸時代前期上方での成立の浮世草子「好色一代男」、浄瑠璃「曾根崎心中」、江戸時代中期江戸での成立の黄表紙「江戸生艶気榎焼」について、遊里・遊女に注目しながら一部分を詳しく読み解く。その作業によって、時代、地域、ジャンルの違いによる文体・表現の特徴を理解していく。 |
| 3 日目 | ・上方の文学と江戸の文学 ・歌舞伎（DVD）に見る遊里・遊女—上方と江戸— ・まとめ・試験 |

◆教科書 〔当日資料配布〕当日プリントを配布。

◆参考書 授業中、配布資料の中で指示。

◆成績評価基準 授業への取り組みと最終試験により総合的に評価。

◆授業相談（連絡先）：Eメールアドレスは初回の授業時に告知。

□小倉百人一首をよむ

〔国文学演習 A〕

開講単位：1 単位 担当者：藤平 泉

◆学修到達目標 『小倉百人一首』を教材として、基本的な古典研究の方法と考え方を学び、自分の考えを述べることを目標とする。

◆授業方法 最初に講義形式で『小倉百人一首』の成立とその背景について学び、その後各自自分の資料に基づいて口頭発表を行う。

◆準備学修 事前に百人一首から好きな歌一首を選び、内容、出典、作者、問題点をまとめ資料にしておく。事前学習用の資料を送付する他、藤平のホームページ（下記URL）にも掲げる。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 『小倉百人一首』の成立と撰者藤原定家について（講義） 発表の準備について（講義） 口頭発表開始（参加人数が多い場合） |
| 2 日目 | 口頭発表（参加人数により時間を決める） |
| 3 日目 | 口頭発表とまとめ |

◆教科書 〔丸沼〕『百人一首』有吉 保 講談社学術文庫 1,490円（税込）（送料300円）

◆参考書 〔丸沼〕『百人一首』島津忠夫 角川ソフィア文庫 691円（税込）（送料215円）

◆成績評価基準 口頭発表の内容および他の人の発表時における質疑による総合評価

◆授業相談（連絡先）：藤平のホームページ参照（<http://www.h3.dion.ne.jp/~fujihira/>）

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□ヴィクトリア朝時代から James Joyce まで 【イギリス文学史Ⅱ】

開講単位：2 単位 担当者：猪野 恵也

◆学修到達目標 ヴィクトリア朝時代から James Joyce までの代表的な作家や作品に触れ、卒論制作のきっかけとしたい。

◆授業方法 プリントを読みあげながら、各作品の抜粋を読んだり、DVD を用いて作品鑑賞をする。

◆準備学修 三日間でとりあげる作家の作品を翻訳でもいいので読んでおくことが望ましい。

◆授業計画（1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分）

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ヴィクトリア朝時代について /Charlotte Bronte (<i>Jane Eyre</i>) /Emily Bronte (<i>Wuthering Heights</i>) / Charles Dickens (<i>Oliver Twist</i>) /William Makepeace Thackeray (<i>Vanity Fair</i>) /George Eliot (<i>Midllemarch</i>) /George Meredith (<i>The Egoist</i>) /Thomas Hardy (<i>Tess</i>) / |
| 2 日目 | Henry James (<i>The Portrait of a Lady</i>) /Joseph Conrad (<i>Heart of Darkness</i>) /19 世紀末のイギリス概観 / Oscar Wilde (<i>The Picture of Dorian Gray</i>) /E.M.Forster (<i>Howards End</i>) /D.H.Lawrence (<i>Lady Chatterley's Lover</i>) /George Orwell (<i>1984</i>) / |
| 3 日目 | Virginia Woolf (<i>Mrs.Dalloway</i>) /James Joyce (<i>Dubliners</i> など) / その他 20 世紀の作家を取り上げる予定。 / 試験 |

◆教科書 〔当日資料配布〕当日プリント配布。

◆参考書 授業中指示する。

◆成績評価基準 試験 70% 平常点 30% 皆出席を前提とする。

◆授業相談（連絡先）：

□助動詞を考える 【英語学特殊講義】

開講単位：2 単位 担当者：山岡 洋

◆学修到達目標 この講義では、文法の研究テーマとしてはもっとも面白いと言われる助動詞に焦点を当てて、法（ムード）、相（アスペクト）、時制（テンス）、態（ヴォイス）について理解することを目標とする。具体的には、仮定法、法助動詞、単純形（現在時制・過去時制・未来表現）、完了形、進行形、受動態などを扱っていく。

◆授業方法 原則として、テキストに沿って、教員側から受講者に対して説明をする。このような授業内容の場合、ままた実際に用いられていることばから離れて理論的な話に偏りがちであるため、テキスト等の例文を大事にしながら、講義を進めていく。ただ、適宜受講者に対して疑問を投げ掛けるので、それに続いて質疑応答のやりとりが織り交ぜられる。テキストの第 5 章の第 1 節「動詞類」の箇所を扱う。

◆準備学修 授業の中では、一応初歩のレベルからの説明から始めるつもりではあるが、すべて網羅的に説明することは、時間的に難しいと思われるため、動詞とは何か、助動詞とは何か、助動詞にはどのようなものがあるのかなど、上述の文法項目について、まずは高校レベルの文法書などで、基礎知識を固めておくことが必要である。

◆授業計画（1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分）

| | |
|------|-----------------------------|
| 1 日目 | 導入、動詞、助動詞、法、法助動詞 |
| 2 日目 | アスペクト、時制と時間指示、完了形 |
| 3 日目 | 進行形、受動態、まとめ、試験対策、最終試験、試験の解説 |

◆教科書 丸沼『新英文法概説』山岡洋 開拓社 2014 3,780 円（税込）（送料 350 円）

◆参考書 丸沼『現代英文法講義』安藤貞雄 開拓社 2005 7,128 円（税込）（送料 460 円）
 丸沼『英文法解説』江川泰一郎 金子書房 1991 1,836 円（税込）（送料 350 円）
 丸沼『謎解きの英文法：時の表現』久野暁・高見健一 くるしお出版 2013 1,620 円（税込）（送料 300 円）
 丸沼『英文法総覧』改訂版 安井稔 開拓社 1996 2,674 円（税込）（送料 350 円）
 丸沼『*Meaning and the English Verb*』3rd ed Leech, Geoffrey Longman 2004 2,592 円（税込）（送料 300 円）
 丸沼『*A Practical English Grammar*』4th ed Thomson, A. J. and A. V. Martinet OUP, Oxford 1986 2,678 円（税込）（送料 350 円）

◆成績評価基準 授業参加度（20%）、最終試験（80%）

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
 ※授業相談（連絡先）」に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆ヒトのことばと言語獲得

〔英語学演習 C〕

開講単位：1 単位 担当者：田中 竹史

◆**学修到達目標** ヒトは誰でも母語を獲得することができますが、その獲得は特別な勉強をしなくても子供の頃にいつの間にか当たり前のようになされてしまいます。これは、たとえば計算の仕方や交通規則を身に付けるためには勉強しなければならないということとは対照的です。また、通常大人が外国語を身に付けるのには意識的な努力が必要であるということとも対照的です。

それでは、なぜ子供は勉強しなくても母語を身に付けられるのでしょうか。なぜ大人は勉強しないと外国語を身に付けられないのでしょうか。そもそもヒトは一体どのような仕組みにより言語を身に付けているのでしょうか。

本講座では、母語話者の言語知識、母語獲得の過程、言語障害、類人猿などヒト以外の生物のコミュニケーション体系などに触れながら、ヒトのことばと言語獲得に関する知識と英語学の方法論を学ぶことを目標とします。

◆**授業方法** 始めにヒトのことばに関する基礎的知識を確認します。その後、テキストに沿った演習形式（受講者による担当部分の内容説明・質疑応答の後に教員による補足説明）で授業を進めます。

◆**準備学修** 短期集中講座ですから、単位取得のためには十分な準備（英語学の基礎事項・用語確認、本文和訳・内容把握）が求められます。必ず予習を行い授業に臨むよう努めて下さい。

また、今回の講座では、句の構造、束縛、変形規則といった内容を扱うため、統語論に関する基礎的な知識が前提になります。もし、不十分な場合には、必要に応じ事前に自習を済ませてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 初回ガイダンス 基礎知識確認 |
| 2 日目 | 14 Constraints on Reference 15 Children's Knowledge of Constraints: Backwards Anaphora |
| 3 日目 | 16 A Transformation Generating Yes/No Questions まとめ |

◆**教科書** 『An Introduction to Linguistic Theory and Language Acquisition.』Crain & Lillo-Martin Blackwell 1999（事前にプリント配布）

◆**参考書** 丸沼『探検！ことばの世界』大津由紀雄 ひつじ書房 2004 1,728 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『ことばに魅せられて 対話編』大津由紀雄 ひつじ書房 2008 1,728 円（税込）（送料 300 円）
丸沼『ファンダメンタル英語学 改訂版』中島平三 ひつじ書房 1,512 円（税込）（送料 300 円）
通材『英語学概説 N30700』通信教育教材（教材コード 000400）3,050 円（送料込）
などの英語学の入門書
『オックスフォード言語学辞典』中島平三・瀬田幸人 朝倉書店
『言語の事典』中島平三 朝倉書店 2014
〈上記の2冊は高額のため、図書館等を利用して下さい〉

◆**成績評価基準** 授業への取り組み（発表等）とスクーリング終了後提出のレポートにより総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

◆ソクラテスの倫理思想

〔倫理学基礎講読〕

開講単位：2単位 担当者：関谷 雄磨

◆**学修到達目標** プラトンの作品と一緒に読みながら、倫理学（哲学）書の読み方を身につけることが本講座の目標です。倫理学（哲学）書の読み方とは、具体的に言うと、まず作品の中でどのような問題が提示されているのかを理解し、それに対して著者（場合によっては登場人物）がどのように考えたかを読み解きます。そしてその上で、読み手であるわれわれ自身がその問題について主体的に考察する、というものです。

◆**授業方法** 指定テキストの作品のうち、『ソクラテスの弁明』および『クリトン』を扱います。また、授業においては、実際に学生のみなさんにひとりひとり音読してもらいます。そして、そこに書いてある内容について質疑応答を行って理解を深めながら、作品を読み進めていきます。

◆**準備学修** 短期間のうちにプラトン初期の主著とも言える二作品を講読しなければならないので、事前にこの二作品を「必ず」読んで授業に臨んで下さい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ガイダンス、古代ギリシアの一般的説明、『ソクラテスの弁明』1章～17章の精読 |
| 2日目 | 『ソクラテスの弁明』18章～33章の精読、まとめ 『クリトン』1章～7章の精読 |
| 3日目 | 『クリトン』8章～17章の精読、まとめ 試験 |

◆**教科書** **通材**『倫理学基礎講読 P30200』通信教育教材（教材コード000337）2,400円（送料込）
〈この教材は市販の『ソクラテスの弁明』田中美知太郎・藤澤令夫訳（中央公論社）と同一です〉

◆**参考書** 授業中に指示します。

◆**成績評価基準** 出席、質疑応答、試験によって、総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：メールアドレスはガイダンス時にお伝えします。

◆「ものがたり」から紐解く日中の性と思想

〔東洋思想史Ⅱ〕

開講単位：2単位 担当者：梅川 純代

◆**学修到達目標** 歴史書にみえる逸話、ポエム、有名無名の物語の中に、日本と中国の思想的側面を探っていきます。短いお話の背景に、豊富な宗教的、医学的、文化的要素を読み解いていくのが目的です。

◆**授業方法** 基本的には講義形式で行います。比較文学・比較文化的側面があるため、プリントに書き込む形式での作業も行っています。

◆**準備学修**

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 1) イントロダクション 2) 『春望』に見る気と祖霊 3) 「徐福伝説」に見る方士と神仙 4) 善書・宝巻に見る道教と神々 5) 始祖説話と『漢武帝内傳』に見る性と生 |
| 2日目 | 1) 『遊仙窟』と「浦嶋子」伝説 2) 『遊仙窟』に見る異界交流と性 3) 「浦嶋子」伝説に見る神仙思想 4) 『夜船閑話』に見る養生法と養性法 5) 『西遊記』から読み解く内丹概説 |
| 3日目 | 1) 内丹書概説 2) 日本性愛指南書概説 3) 『繁華麗錦』に見る中国の性愛技法 4) 『閩中紀文枕文庫』に見る日本の性愛技法 5) レポート |

◆**教科書** **当日資料配布** 授業内でプリントを配布いたします。

◆**参考書** **丸沼**『「気」の思想から見る道教の房中術—いまに生きる古代中国の性愛長寿法』坂出祥伸・梅川純代著
五曜書房 2,570円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準** レポート100%

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻歴史学的アプローチの事始め

〔西洋史概説〕

開講単位：2 単位 担当者：馬淵 彰

◆**学修到達目標** 「三時代区分問題」と関連づけながら、ルネサンスや宗教改革、自然科学革命に関わる代表的な人物や事件、思想、文化などを理解した上で、過去の世界を理解しようとする際にどのような問題が生じるか意識し、政治、社会、宗教、文化などにわたる幅広いヨーロッパの歴史像を自ら探究する力を養う。

◆**授業方法** 講義が中心だが、授業中に受講者に発言や小レポートの提出を求めることもある。具体的なイメージを受講者が持てるよう、ビデオや絵画、写真などを用いる予定である。

◆**準備学修** 教科書『西洋史概説 Q30400 / 西洋史概論 K32400』の第 5 章までを読んでおくこと。ルネサンス、宗教改革、科学革命について百科事典や専門書、概説書を読み、代表的な人物、出来事、思想などを前もって学んでおくこと、講義の内容がとて理解しやすくなる。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ・ガイダンス ・西洋史とは何か ・西洋史における時代区分法（古代・中世・近代） 「西洋」とは何を指すのか、「西洋史」とはどの地域の歴史なのか、西洋史を語る上で用いられている「古代」「中世」「近代」という三時代区分法がどのように生まれたのか、といった基礎的な事柄を把握する。 |
| 2 日目 | ・三時代区分再考 *注意：講義の時間配分上の必要により、「ルネサンス」については 1 日目から講義開始。 「ルネサンス」、「宗教改革」、「自然科学革命」のそれぞれの価値観に基づいて「中世」と「近代」とに時代を区分する方法がある。それら大まかな内容を理解した後、各時代区分法の歴史研究上の問題点を探る。 |
| 3 日目 | ・三時代区分の問題点のまとめ ・西洋における歴史研究の発展（「近代歴史学」の誕生） ・試験 三時代区分にどのような問題が潜んでいるか整理し、「近代歴史学」がそれらの問題にどのように取り組んでいるか学ぶ。 |

◆**教科書** 使用しない。〔**当日資料配布**〕必要に応じてプリントを配布する。

◆**参考書** 次の本は、講義を受ける前の良いウォーミングアップとなる。〔**丸沼**〕『世界史とヨーロッパ：ヘロドトスからウォーラーズテインまで』岡崎勝世著 講談社現代新書 864 円（税込）（送料 215 円）

◆**成績評価基準** 授業への取り組み、授業中の課題、試験などを総合評価する。出席回数不足の場合、点数はつかない。

◆**授業相談（連絡先）**：講義期間中、授業の合間の休憩時間などに相談を受け付けます。

◻古文書学入門

〔古文書学〕

開講単位：2 単位 担当者：関 幸彦

◆**学修到達目標** 文献史学の基礎となるべき古文書学を体系的に整理、解説する。

◆**授業方法** 写真版の古文書史料をコピーし、これを読解、解読しながら古代、中世史の大局を解明。

◆**準備学修** 佐藤進一『古文書学入門』を、特に第三章を中心に予習する。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|-------------------------------------|
| 1 日目 | 古文書の分類 古文書・古記録の相違 古文書の様式〈公式様〉 |
| 2 日目 | 古文書の様式、とくに公家用文書について写真版を介し、整理 |
| 3 日目 | 古文書の様式、とくに武家用文書について写真版を介し、整理 |

◆**教科書** 〔**通材**〕『古文書学 Q31700』通信教育教材（教材コード 000502）4,050 円（送料込）
〈この教材は市販の『新版 古文書学入門』佐藤進一著（法政大学出版局）と同一です〉

◆**参考書**

◆**成績評価基準** 毎回の出席及び試験。出席 3 割、試験 7 割

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□孫文の「大アジア主義」を考える

〔東洋史演習Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：1単位 担当者：高綱 博文

◆**学修到達目標** 1924年に孫文が行った「大アジア主義」講演に関する史料と論文を講読することを通じて、歴史学の研究方法（史料批判・研究史整理・論文作成の仕方など）を学ぶ。

◆**授業方法** 報告担当者を決め、レジュメを提出していただき発表・討論・質疑応答の形式で進める。

◆**準備学修** テキスト『東洋史特講Ⅱ』（高綱博文著）を学習し、事前に送付した指示のに基づき担当した史料または論文のレジュメ（内容要約・コメント等）を作成する。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 中国近現代史の研究方法（講義） 「孫中山」（ビデオ視聴） 研究における仮説―「孫文の対外戦略について」（講義） 孫文の「大アジア主義」講演史料（講読） |
| 2日目 | 「孫文の帝国主義観に関する再検討」（論文講読） 「孫文の＜＜日中提携論＞＞の起源と形成」（論文講読） 「ワシントン体制と孫文の『大アジア主義』」（論文講読） |
| 3日目 | 「日中関係史における孫文の『大アジア主義』一戦前編一」（論文講読） 「日中関係史における孫文の『大アジア主義』一戦後編一」（論文講読） |

◆**教科書** **通材**『東洋史特講Ⅱ Q31100』 通信教育教材（教材コード000508） 1,900円（送料込）
※平成27年度新教材

◆**参考書** 授業中に紹介します。

◆**成績評価基準** 3日間の出席を前提として授業への取り組み（発表・討論等）により総合的に評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

□日本経済の長期低迷とアベノミクス

〔日本経済論〕

開講単位：2単位 担当者：飯島 正義

◆**学修到達目標** バブル経済崩壊以降の日本経済の低迷、リーマン・ショック後の世界経済と日本経済の現状について理解を深めていくことを目標とする。

◆**授業方法** 講義形式。当日配布するプリントを中心に授業を進めていくが、授業時における理解を確認するために何回か確認プリントを実施する予定である。

◆**準備学修** 通信教材で関係する部分（時代）を予めよく読んでおいて下さい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ・バブル崩壊と金融危機 ・日本経済の長期低迷―失われた20年 * 1990年代の日本経済について学びます。 |
| 2日目 | ・小泉改革 ・リーマン・ショックと世界同時不況 * 2000年代における日本経済について学びます。 |
| 3日目 | ・アベノミクスが指すもの ・日本経済の現状を分析する * アベノミクスの展開と日本経済の現状について学びます。 |

◆**教科書** **当日資料配布** 授業時にプリントを配布します。

◆**参考書** 授業時に紹介します。

◆**成績評価基準** 平常点（取組み・確認プリント等）：40%、筆記試験：60%

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆途上国問題をいかに捉えて解決するか

〔経済開発論〕

開講単位：2 単位 担当者：辻 忠博

- ◆学修到達目標
 - ・ 発展途上国の特徴について説明できる。
 - ・ 発展途上国が抱える諸問題を説明できる。
 - ・ 発展途上国が抱える様々な問題への対策を説明できる。
 - ・ 真の経済発展のために有効な開発政策の方向性を提示できる。
- ◆授業方法
 - ・ 教科書に沿って講義する（適宜、参考書に記述されている内容にも触れる）。
 - ・ パワーポイントを使用してスクリーンに要点を示しながら授業を進める。
 - ・ 必要に応じて、ビデオ、YouTubeなどを視聴する。
- ◆準備学修
 - ・ 各授業日の講義テーマについて、あらかじめテキストをしっかりと読み、講義の概要を把握しておくこと。また、理解が困難な箇所や質問事項をノートにまとめておくのも良い。
 - ・ 経済学の専門用語（弾力性、生産関数、無差別曲線など）や国際経済論の基礎理論（比較優位理論など）についてあらかじめ勉強しておくこと、授業内容の理解に役立つ。
 - ・ 新聞やテレビなどで取り上げられる発展途上国関連の情報に常に注意を払っておくこと。

◆授業計画（1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分）

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 経済発展と人口政策、経済発展と都市政策 世界の人口規模とその趨勢、人口急増の意味について学び、人口政策のあるべき姿を考える。都市化はいかなるスピードで進み、その結果として発展途上国の都市ではどのような課題が発生しているのか、都市化の原因はどこにあるのかについて学び、都市政策のあるべき姿について検討する。 |
| 2 日目 | 経済発展と農村開発政策、経済発展と貿易政策 農村生活の実態はいかなるもので、農村における課題はどのようなものかについて学び、農村政策のあるべき姿について考える。発展途上国は国際貿易といかに関わっているのか、国際貿易は発展途上国の経済発展にどのような影響を及ぼすのかについて学び、経済発展のためにはいかなる貿易戦略があるか、その有効性と限界について検討する。 |
| 3 日目 | 経済発展と債務・通貨危機、経済発展と開発援助政策、試験 債務危機とアジア通貨危機とはそれぞれいかなるもので、それはどのような原因で勃発したか。その解決策はいかなるものであったかについて学ぶ。さらに、債務危機とアジア通貨危機の共通点と相違点について学ぶ。また、開発援助とはいかなるものか、開発援助はなぜ行うのか、主要援助供与国としての日本の援助の特徴と課題について学ぶ。 |

- ◆教科書 **教材**『経済開発論 R31400』通信教育教材（教材コード000350）1,700円（送料込）
当日資料配布 当日プリント配布。
- ◆参考書 **丸沼**『経済開発のエッセンス』辻忠博 創成社（平成27年3月末刊行予定）2,268円（税込）（送料300円）
- ◆成績評価基準 リアクションペーパー（30%）、レポート（20%）、筆記試験（参照可）（50%）で評価。なお、出席は毎回とるが、出席点の加点はない。しかし、毎回出席しない場合には成績はつかない。詳細は講義1日目に説明する。
- ◆授業相談（連絡先）：E-mail アドレスなど連絡先は講義1日目に周知する。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

交通サービスとマーケティング

〔交通論〕

開講単位：2単位 担当者：針谷 荘司

- ◆**学修到達目標** 交通サービスをマーケティングの視点から考察する基礎知識を得る。
日常生活の中での諸現象を交通・マーケティングの立場から考察できる知識を養成する。
- ◆**授業方法** この講義は、単に聴講するだけでなく、自分自身の考えを積極的に表現できる能力を習得することを目標とする。
日常変化している現象を踏まえ、積極的に考え参加する講義をめざす。
- ◆**準備学修** テキストを読んでおくこと
日常の出来事の中から、交通のトピックスのニュースを確認しておくこと。テキストにある通り交通の範囲を広く捕らえること。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 交通とは何か 交通サービスのとらえかたについて 交通環境をとりまくトピックス |
| 2 日目 | 交通サービスとネットワーク 地域社会と交通 交通と立地 |
| 3 日目 | 規制緩和と交通 交通サービスと物流 |

- ◆**教科書** 教材『交通論 S30700』通信教育教材（教材コード 000184）1,600円（送料込）
- ◆**参考書** 講義時、指示致します。
- ◆**成績評価基準** 毎日、授業時課題を課します。意見発表 試験を総合的に評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）**：アドレスは初回の授業時に伝える。

国際通貨制度の基礎を学ぶ

〔国際金融論〕

開講単位：2単位 担当者：谷川 孝美

- ◆**学修到達目標** 最近、世界的な金融経済危機、欧州の債務危機問題などから続いている、ギリシャ問題など国際金融に関する様々な事柄が話題になっています。この講義では、このような国際金融における諸問題を考える上での基礎的な概念や、国際金本位制、IMF体制などの国際通貨制度の歴史的な変遷などを理解し、現代の国際金融問題を考える基礎を養うことを目的とします。
- ◆**授業方法** 授業計画にしたがって、パワーポイントを利用した講義形式で行います。講義では、基礎的な概念や国際金融制度について平易な解説をする予定です。なお、講義の進捗状況によっては授業計画が前後することもあります。また、為替レート決定などの国際金融理論については基本的に取り扱いませんので注意してください。
- ◆**準備学修** 国際金融論は金融論およびマクロ経済学の基本的な理解を前提としています。学習の準備として確認をしておくとい良いでしょう。また、講義の理解を深めるためにも、授業計画にあるトピックスについて、参考書などでの予習や、外国為替レートなど海外市況や国際金融情勢などに、日頃から関心を持つことも大切です。
- ◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|------|--|
| 1 日目 | ①ガイダンス、②外国為替の仕組み、③外国為替市場と為替レート、④国際収支統計と対外取引。 ※国際金融を理解するための基本的な事柄として、外国為替レートや国際的な決済の仕組み、国際収支統計などについて解説します。 |
| 2 日目 | ①金本位制から国際金本位制、②IMF体制から為替フロート、③経済通貨同盟と欧州単一通貨ユーロ。 ※国際通貨制度の歴史的な変遷について、国際金本位制、IMF体制、為替フロートなどを概説します。 |
| 3 日目 | ①国際金融市場、②国際協調とBIS規制、③通貨危機と国際通貨制度改革、④講義のまとめ。 ※国際金融市場とその他諸問題について概説します。 |

- ◆**教科書** 指定しない。〔当日資料配布〕当日プリントを配付します。
- ◆**参考書** 教材『国際金融論 S31200』通信教育教材（教材コード 000432）2,000円（送料込）
丸沼『国際金融論をつかむ』橋本優子 小川英治 熊本方雄 有斐閣 2,268円（税込）（送料350円）
その他、授業時に適宜紹介します。
- ◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提として、最終試験を中心に、レポートの提出、小テスト、平常点などにより総合的に評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆中小企業「問題」の構造と展望

〔中小企業論〕

開講単位：2単位 担当者：小林 世治

◆**学修到達目標** 中小企業を、経済社会の身近で重要なアクターとして捉え、その発展について考えることができる。日本の中小企業が抱えている課題を歴史的・構造的に理解し、解決の手がかりや新たな方向性に目配りできる。

◆**授業方法** それぞれの単元（午前2コマ、午後3コマ）ごとに、「前半」はパワーポイント等を使って概要を説明するが、「後半」では受講生との双方向的な、質疑応答やディスカッションによって、理解を深めるようにする。

◆**準備学修** 指定したテキストを事前に熟読し、専門用語を調べその意味を理解しておくこと。できれば、最新の統計・資料を Web 等で探し、直近の変化も確認したい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 二重構造論、経営資源の格差、中堅企業論、問題型と貢献型、開廃業率、内発的発展論 ※「中小企業」の定義と、日本経済に占める地位・役割を概観します。とくに「大企業」との比較および関係、そして地域経済との強い結びつきに注目します。（当日配布資料あり。教科書：序・1・2・3・9章） |
| 2 日目 | 山脈型社会的分業構造、「脱下請け」、事業承継の諸類型、産業集積、クラスター政策、ネットワーク概念 ※日本の下請けシステムを中心に、ものづくり中小企業の今後を考えます。集積やネットワークの強みを生かして、国際化や事業承継の課題にいかに取り組みか？（当日配布資料あり。教科書：5・8・6・7章） |
| 3 日目 | 99年「中小企業基本法」、14年「小規模企業振興基本法」、地域産業政策、生計確立型と事業機会型 ※グローバル化と地域崩壊が進む今日、中小企業の再生・発展が求められている。現在の中小企業政策では、とくに創業・革新の役割に焦点が当たっている。（当日配布資料あり。教科書：11・12・13・14章） |

◆**教科書** 丸沼『中小企業・ベンチャー企業論 [新版]』植田浩史ほか著 有斐閣 2,592円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 丸沼『地域振興と中小企業』吉田敬一・井内尚樹編著 ミネルヴァ書房 3,024円（税込）（送料350円）

◆**成績評価基準** 発表（40%）試験（60%）。毎回の出席を前提として評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：

◆発達と学習の心理学的基礎を学ぶ

〔発達と学習〕

開講単位：2単位 担当者：須永 範明

◆**学修到達目標** 子ども一人ひとりの状況や内面を適切に捉え、きめ細かな指導（「個に応じた教育」）を行なうには、幅広い基礎知識が必要となります。この授業では、「発達」や「学習」に関する心理学の基礎知識を学ぶ。人間の発達と学習の重要な特徴のいくつかについて説明できることを到達目標とします。それにより、教育的事象を多角的に捉える枠組みの獲得を目指します。

◆**授業方法** もっぱら講義の形式を取ります。ときおり簡単なデモンストレーションを交えて説明することがあります。また、図や表を含んだ資料を適宜配布します。パワーポイントやビデオを用いることもあります（機器・設備の事情によっては使用できないこともあります）。

◆**準備学修** 心理学の観点から、教育に関わるさまざまな事象を取り上げます。そのため心理学の基礎知識があると大いに理解の助けとなります。心理学に関する科目を事前に受講しておくともよいでしょう。また、指定の教科書や参考書、あるいは市販の心理学の入門書を読んでおくことも役立ちます。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | オリエンテーション、現代社会と子どもの発達、発達の捉え方、論理的思考の発達 ※まず、この授業の内容・進め方を説明します。次に、現代の子どもを取り巻く社会状況について解説します。続いて、発達をどのようなものと考えているのかについて大枠をお話しします。また、個別の発達領域として論理的思考の発達を解説します。 |
| 2 日目 | 記憶、社会性、自己概念の発達、学習理論 ※個別の発達領域をいくつか解説します。取り上げる領域は、記憶、社会性、自己概念における発達です。続いて、条件づけと観察学習の理論について説明します。 |
| 3 日目 | 学習方法、学習への動機づけ、発達障害と学習障害、知能、教育評価 ※まず、学習の方法と形態について解説します。次に、学習への「やる気」を高めるにはどうするとよいかを考えます。また、発達障害と学習障害について理解を深めます。知能や教育評価についても解説します。 |

◆**教科書** 丸沼『やさしい発達と学習』外山紀子・外山美紀 著 有斐閣 1,944円（税込）（送料300円）

◆**参考書** 丸沼『子どもの養育に心理学が使えること』H. R. シャフアー 著 新曜社 3,024円（税込）（送料300円）

丸沼『別冊日経サイエンス 193 心の成長と脳科学』日経サイエンス編集部 編 日経サイエンス 2,160円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準** 平常点（50%）と試験（50%）に基づいて評価します。毎回出席することは前提となります。授業中に簡単な課題を課すことがあります。その提出が平常点に含まれます。

◆**授業相談（連絡先）**：メールアドレスは初回授業時に伝えます。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆理念と展開

〔国語科教育法Ⅲ〕

開講単位：2単位 担当者：品川 利幸

- ◆**学修到達目標** 「理念と展開」を骨子に据え、関係法規を照らしつつ『国語科教育法Ⅲ』で説かれる内容を講義する。次にはその理念を『国語総合』の教科書の上に確かめ、それらがどのように反映されているかを捉え、具体的な教材に即して国語教育の現場で求められる指導力とは何かを考察する。夏期は、初日の理論を基に2日目から模擬授業を実施し、現代文・古文・漢文それぞれの具体的な展開例から議論を重ね、指導法の適否について検討する。
- ◆**授業方法** 『国語科教育法Ⅲ』巻末の「国語教育関係法規」などから教育課程の意義と編成の方法について捉える。具体的には高校1年生の教科書（『国語総合』）を用い、学習指導案の作成など現場に即応した内容を基軸に、現代文・古文・漢文の模擬授業をグループ討議をふまえた演習形式で行い、全体の質疑と討論を重ねながら、その展開について考察を加える。
- ◆**準備学修** 事前課題として『国語総合』192頁・193頁「児のそら寝」を2時間で配当する前提で、本時を第1時間目とする学習指導案を作成し、スクーリング初日に提出しなさい。また、『国語総合』から本シラバスに提示する7教材について、模擬授業を想定した展開例を考えておきたい。DVD教材で宮沢賢治「やまなし」を扱うので、事前に通読しておきたい。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | (1) ガイダンス・グループ編成・模擬授業の分担 (2) 模擬授業展開上の留意点・質疑 (3) 国語科教育法Ⅲ講義 (4) 現代文授業の展開例 (DVD) (5) 古文・漢文授業の展開例 (DVD) |
| 2日目 | (1) 現代文評論の指導「二十世紀の自画像」(2) 古文竹取物語から「かぐや姫の昇天」(3) 漢文教材漢詩より「江雪・涼洲詞」(4) 現代文随筆の指導「エロラの像」(5) 事前課題「児のそら寝」の返却と検討 |
| 3日目 | (1) 古文教材 枕草子より「雪のいと高う～」(2) 漢文教材の指導十八史略より「死諸葛走～」(3) 評論文の指導「自由の制服」(4) 教材開発をめぐる (DVD) |

- ◆**教科書** **通材**『国語科教育法Ⅲ T30100』通信教育教材（教材コード000445）2,850円（送料込）
〈この教材は市販の『新たな時代を拓く 中学校・高等学校国語科教育研究』全国大学国語教育学会著（学芸図書）と同一です〉
丸沼『国語総合』高校1年教科書 教育出版 17教出 国総309 880円（税込）（送料300円）
- ◆**参考書** 国語・古語・漢和の各辞書はもとより、任意に、国語科基本用語辞典を備えたい。
- ◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提に、受講状況(30%)、提出物(20%)、試験(50%)により総合的に評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）**：休み時間に応じます。昼休みも在室します。

◆英語科の模擬授業を通して

〔英語科教育法Ⅳ〕

開講単位：2単位 担当者：佐藤 恵一

- ◆**学修到達目標** これからの英語教師は現場でどのような英語授業の実践をしないとイケないのか？授業の模擬授業を通して求められる英語の授業とは、及び英語教師としての疑似体験を通して構築していく。英語科教育法のⅣとして実践に向けて体験することを目標とする。
- ◆**授業方法** まず指導案を初日に作成し、それらをグループに提出し討議し、グループ内での指導案を1本作成する。それを元に模擬授業を行う準備期間を取り、他のグループによって授業評価を受ける。なお他のグループは良い点・悪い点等を指摘することで今後の指導案作成及び授業実践に活かすようにする。
- ◆**準備学修** 事前指導案の作成について知識を得ておくことが重要となる。そうすることでより良い指導案を作成し皆で議論することが有意義なものとなる。初日より指導案作成に必要と思われる教材その他のもの（教具など）を用意しておくことも大事である。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | オリエンテーション及び指導案作成 午前：指導案の作成について・個人での指導案作成（最後に提出） 午後：グループで討議し指導案作成 |
| 2日目 | グループの指導案作成及び模擬授業 午前：グループでの指導案作成 午後：模擬授業 |
| 3日目 | 模擬授業とまとめのリポート 午前：模擬授業 午後：まとめ 及びまとめリポート |

- ◆**教科書** **通材**『英語科教育法Ⅳ T21000』通信教育教材（教材コード000490）3,300円（送料込）
〈この教材は市販の『新しい時代の英語科教育の基礎と実践』JACET 教育問題研究会（三修社）と同一です〉
※講座名は「英語科教育法Ⅳ」ですが、「英語科教育法Ⅱ」の教材を使用します。
- ◆**参考書** **丸沼**『新しい英語科授業の実践』KINSEIDO 3,240円（税込）（送料300円）
丸沼『グローバル時代の英語教育－新しい英語科教育法－』SEIBIDO 2,700円（税込）（送料300円）
- ◆**成績評価基準** 授業内評価（グループ・発表・課題・意欲的な取り組み・事前学修など）50%・リポート50%
- ◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆**学修到達目標** この授業は、「教職課程の最終確認」の機会として設定されている。大学の教員養成コースで学んできたこと、教職を志す自らの力量や適正について、教育実習を終えての実践経験を踏まえて、あらためて再考することを目的としている。そのために次のような順序で学ぶ。①教育実習を終えての反省・評価を通して、「学校教育」を深く理解する。②「教科指導」レベルでの振り返りを行ない、自身の課題、改善すべき点を理解する（以上、《教職実践演習①》）。③カリキュラム構成方法と「教育評価」の観点について理解し方法を修得することで、適切な学習指導計画を組み立てられるようにする。④実際の教壇経験を経て、はじめて実感できる「教職課程」の学び（教育学）についてフィードバックを行ない、自らの力量形成と向上のための課題を見出す（以上《教職実践演習②》）。なお、この授業は、教育現場との連携・協力が必須とされているが、本学では付属校の最前線で活躍する現職教諭、学校長および管理職経験者による直接の演習を受ける機会を組み込んでいる。このことは貴重な学びとなり、また最終的な教育学研究ベースでの理解を深めることにつながっていくと考えている。

◆**授業方法** 講義形式、ワークショップ形式、グループワーク、模擬授業、ロールプレイなどをとりいれる。

◆**準備学修** 《教職実践演習①》「学習目標」の①②のために、教育実習を終えてのアンケートに記入して持参すること。
《教職実践演習②》「学習目標」の③④に際して、「履修カルテ」の必要記載事項に記入して持参すること。

◆**授業計画**

| |
|--|
| <p>《教職実践演習①》（事後指導 1 日目）</p> <p>①教育実習を終えて（今後の学習計画を立てるために）[50 人以上クラス・講義と演習]</p> <p>②教育実践を経験しての情報共有、評価、グループディスカッション [小集団学習]</p> <p>③事前アンケートごとの演習 [小集団学習]</p> |
| <p>《教職実践演習①》（事後指導 2 日目）</p> <p>①「教科」教育の課題 [付属校教諭] [20～30 人程度クラス]</p> <p>②教壇生活における現実・注意点・今後の課題 [付属校教諭] [20～30 人程度クラス]</p> <p>③事前アンケートごとの演習 [小集団学習]</p> |
| <p>8 月 15 日（土）《教職実践演習②》</p> <p>①「履修カルテ」とカリキュラム構成の方法 [50 人程度クラス・講義と演習]</p> <p>②新しい「教育評価」の概念・方法（ルーブリック評価など）[50 人クラス・講義]</p> <p>③生徒の「キャリア開発」のための学習計画をつくる【演習】 [少人数グループ]</p> |
| <p>8 月 16 日（日）《教職実践演習②》</p> <p>①“教職課程”の学び直し（1）…「教職の意義」とは？</p> <p>②“教職課程”の学び直し（2）…「教職の理論」とは？</p> <p>※教育実習や実践を経て、あらためて実感したこと、不足や必要を感じたこと。多様な学習方法・経験による、お互いの習熟度の差を埋め、学びあい、理解を深める活動とする。</p> <p>③最終報告…「今後の自身の力量向上のためにすること、したいこと」について発表要旨を作成する</p> |

◆**教科書** 資料・レジュメを配布する。「履修カルテ」に書きこんで参加すること。

◆**参考書**

◆**成績評価基準** 授業への取り組み等で総合的に評価する（すべてに出席することを前提とする）。

◆**授業相談（連絡先）：**

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.

各期の開講講座表と講座内容（シラバス）

第6期

| 日 | 程 | 授業時間 | 備考 |
|-------|---|---------------------------------|--------------------|
| 8月19日 | 水 | 各日 9:00～17:30 <最終日は試験も含む> | ※時間内に昼休みを 設けます。 |
| 8月20日 | 木 | | |
| 8月21日 | 金 | | |

※以下の第6期開講の講座から1講座を選択してください。

| 講座コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|-------|----------|------------|---------|-----------|----|---------|---|
| | | | 科目コード | 科目名 | | 配当学年 | 受講条件 |
| C0F1 | 政治学 | 関根 二三夫 | B11700 | 政治学 | | 1年 | |
| C0FQ | 英語 J | 八木 茂那子 | C10100 | 英語 I | | 1年 | I～IVのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 |
| | | | C10200 | 英語 II | | | |
| | | | C10300 | 英語 III | | | |
| | | | C10400 | 英語 IV | | | |
| C0F2 | 商法 III | 福田 弥夫 | K30700 | 商法 III | | 2年 | |
| C0F3 | 知的財産権法 | 大滝 均 | K31400 | 知的財産権法 | | 2年 | |
| C0F4 | 刑事訴訟法 | 南部 篤 | K31700 | 刑事訴訟法 | | 2年 | |
| C0F5 | 西洋政治史 | 渡邊 容一郎 | L30500 | 西洋政治史 | | 2年 | |
| C0F6 | 国語学演習 | 杉山 俊一郎 | M401S0 | 国語学演習 I | × | 3年 | 国文学専攻のみ申込可。 |
| | | | M402S0 | 国語学演習 II | | | |
| | | | M403S0 | 国語学演習 III | | | |
| C0F7 | 国文学演習 B | 長谷川 正江 | M404S0 | 国文学演習 I | × | 3年 | 国文学専攻のみ申込可。 I～VIのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 |
| | | | M405S0 | 国文学演習 II | | | |
| | | | M406S0 | 国文学演習 III | | | |
| | | | M407S0 | 国文学演習 IV | | | |
| | | | M408S0 | 国文学演習 V | | | |
| | | | M409S0 | 国文学演習 VI | | | |
| C0F8 | 英作文 II B | アレックス ブラウン | N30500 | 英作文 II | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単位 完成する科目です |
| C0F9 | 英語学演習 D | 青木 克憲 | N401S0 | 英語学演習 I | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 I～IIIのいずれに該当させるのか 充当科目コードを必ず記入してください。 |
| | | | N402S0 | 英語学演習 II | | | |
| | | | N403S0 | 英語学演習 III | | | |

注 意

各講座には収容定員・適正定員があります。受講希望者がそれらを超えた場合、大学が任意に講座を分割したり他講師担当の同一科目講座へ振り分けるなどの、受講制限を行います。
その結果、必ずしも希望した担当者の講座を受講できない場合、受講をお断りする場合があります。あらかじめ、ご了承ください。

| 講座 コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | | 併用 | 制 限・注 意 | |
|-----------|-----------|--------|------------|-----------|----|----------|---|
| | | | 科 目 コード | 科 目 名 | | 配当 学年 | 受 講 条 件 |
| C0FA | 英米文学演習 F | 北原 安治 | N404S0 | 英米文学演習Ⅰ | × | 3年 | 英文学専攻のみ申込可。 Ⅰ～Ⅲのいずれに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | N405S0 | 英米文学演習Ⅱ | | | |
| | | | N406S0 | 英米文学演習Ⅲ | | | |
| C0FB | 倫理学特殊講義 | 金子 佳司 | P312S0 | 倫理学特殊講義 | | 2年 | |
| C0FC | 科学哲学 | 江川 晃 | P31300 | 科学哲学 | | 2年 | |
| C0FD | 日本史入門 | 鍋本 由徳 | Q20100 | 日本史入門 | | 条件 参照 | 史学専攻のみ1学年以上申込 可。 その他は2学年以上申込可。 |
| C0FE | 日本史演習Ⅰ・Ⅱ | 下川 雅弘 | Q401S0 | 日本史演習Ⅰ | | 3年 | 史学専攻のみ申込可。 Ⅰ・Ⅱのどちらに該当させる のか充当科目コードを必ず記 入してください。 |
| | | | Q402S0 | 日本史演習Ⅱ | | | |
| C0FF | 経済学史 | 高橋 宏幸 | L31300 | 経済学説史 | | 2年 | 法学部のみ申込可。 |
| | | | R30100 | 経済学史 | | | 文理・経済・商学部のみ申込可。 |
| C0FG | 国際経済論 | 陸 亦群 | R31100 | 国際経済論 | | 2年 | |
| C0FH | 情報概論 B | 一島 力男 | R32300 | 情報概論 | | 2年 | |
| C0FJ | 貿易論 | 岡田 直己 | S30400 | 貿易論 | | | |
| C0FK | 経済地理学 | 佐藤 俊雄 | R32600 | 経済地理学 | | 2年 | 法・文理・経済学部のみ申込可。 |
| | | | S32200 | 経済地理 | | | 商学部のみ申込可。 |
| C0FL | 教育制度論 | 長嶺 宏作 | T20200 | 教育制度論 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です。 |
| C0FM | 英語科教育法Ⅱ | 岡田 善明 | T21000 | 英語科教育法Ⅱ | × | 2年 | 英文学専攻のみ申込可。 スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です。 |
| C0FN | 教育の方法・技術論 | 池田 有里子 | T21700 | 教育の方法・技術論 | × | 2年 | スクーリング1回の合格で単 位完成する科目です。 |
| C0FP | 文化人類学 | 清水 享 | Y21300 | 文化人類学 | | 2年 | |

第1期

第2期

第3期

第4期

第5期

第6期

講座の
申込方法

申込講座の
許可と不許可

受講料の納入

受講準備

受講及び試験

受講期間中の
学生生活

各種用紙

付録

講座内容（シラバス）

政治を基礎から学びましょう

〔政治学〕

開講単位：2 単位 担当者：関根 二三夫

◆学修到達目標 基礎教育としての講義を行います。議会及び内閣若しくは大統領の動きを見ますと、政治が難しい事のように感じられます。しかし、法律や予算の制定や執行は、国家や社会や個人の発展の為に寄与するものです。この講義においては、政治が我々の生活に大きな影響を及ぼすと同時に、身近な現象であることを学びます。

◆授業方法 講義形式で行います。講義においては、政治に関する受講生の問題意識を高め、それに対する解決能力を啓発するように進めて行きます。講義で知り得た内容が如何なる意義を有するのか、それが個人や社会や国家にとってどのように関係してくるのかを客観的に理解しなければなりません。受講に際しては、予習と復習が必要になります。

◆準備学修 政治学は社会科学のカテゴリーに入り、人間社会を対象にする学問です。現実の社会を理解し、社会における問題を解決して、あるべき社会を築く必要があります。学修の準備としてメディアの情報に関心を持ち、テキストを参考に各単元、2時間程度の予習と2時間程度の復習が必要になります。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 政治学の変遷、政治の概念、政治の本質、政治権力（概念・構造・支配の手段）、国家（成立の要素・分類）、議会政治（沿革・原理） ※政治学は長い歴史を有していること、現実の政治やあるべき政治とは何か、政治の世界における力関係や影響力、国家を成立させる要素とは何か、議会政治の歴史や原理を学びます。 |
| 2 日目 | 議会の構成、立法部と行政部（議院内閣制・大統領制）、選挙制度の原則、選挙区、選挙区の画定、代表選出の形態、政党（概念・特徴） ※一院制や二院制、立法部と行政部との典型的な関係、選挙の仕組みを支える原則、選挙区やその作成の基本的な考え方、代表を選出する形態、政党とは如何なるものか、また、その特徴を学びます。 |
| 3 日目 | 政党（発展過程・機能・問題点）、圧力団体（概念・特徴・活動・問題点）、コミュニケーション（機能・類型・方向）とリーダーシップ ※政党がどのように発展して来たか、また、その働きや問題点を考え、圧力団体とは如何なるものか、その特徴や活動、問題点などを学びます。さらに、組織や集団において重要なコミュニケーションやリーダーシップについて考えます。 |

◆教科書 通称『政治学 B11700』通信教育教材（教材コード000279）1,800円（送料込）

◆参考書 丸沼『教養政治学』岩井奉信 黒川貢三郎 関根二三夫他 南窓社 3,132円（税込）（送料350円）

◆成績評価基準 試験70%、平常点30%

※試験同様、質問や小テストへの解答等も重視しますので、受講に際しては、欠席しないように注意して下さい。

◆授業相談（連絡先）：

ナショジオで世界を探索しましょう

〔英語 J〕

開講単位：1 単位 担当者：八木 茂那子

◆学修到達目標 National Geographic Learning の美しい写真や DVD を視聴しながら世界の異文化を探索し、新しい世界の観方を養いつつ英文読解力をつけることを目的とします。初中級レベルの学習者が対象です。

◆授業方法 ユニットごとに① Warm Up ② Before You Read の問題を解いたあと ③最新の話題の英文を読む ④内容理解の確認 ⑤戦略的 Reading Skill を学びます。また必要に応じて ⑥ Vocabulary Building ⑦ Video を取り上げます。DVD や CD の視聴を交えながら色々なアクティビティを行い、内容理解と定着を図ります。（昨年度からの継続受講可）

◆準備学修 短期集中型の講座で進度も早いので入念な準備をして来て下さい。準備学修としては①指定された各 Unit の① Warm Up ② Before You Read を解き、③本文を2度読みます（1回目は辞書を引かず英文の文脈から未知語の意味を推測しながら、2回目は未知語の意味を推測してから辞書を引くようにして下さい。）

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 午前：ガイダンス Unit 1 Foods and Health Unit 2 Our Bond with Animals 午後：Unit 4 Traditions and Rituals Unit 6 Reef Encounter Group Activities |
| 2 日目 | 午前：Unit 7 Sweet Scents Unit 8 Great Explores 午後：Unit 9 Who We Are Unit 10 Global Warming Group Activities |
| 3 日目 | 午前：Unit 12 Going to Extremes / Review 午後：Presentation / Self Learning / Examination |

◆教科書 丸沼『Reading Explorer 2』Second Ed. Paul Macintyre/David Bohlke ISBN：9781285846903
センテージ ラーニング 2,332円（税込）（送料350円）

◆参考書 英和中辞典（電子辞書可）

◆成績評価基準 筆記試験50%＋平常点50%（quiz、提出物、発表、他）による総合評価（受講者のレベルにより調整を加えることがあります。）

◆授業相談（連絡先）：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

取引決済手段の仕組みと法的性質

〔商法Ⅲ〕

開講単位：2単位 担当者：福田 弥夫

- ◆**学修到達目標** 何らかの取引が行われると決済（支払）が必要になる。この決済は、企業間取引に限らず、企業と個人、個人と個人との取引においても重要である。企業間の取引は、小切手や手形などの有価証券を利用するケースが多いが、企業と個人、個人と個人の間では有価証券を利用するケースは少ない。この講義では、各種の取引において利用されている決済手段についてその法的性質やシステムなどの理解を目的としている。
- ◆**授業方法** スクーリング形式の集中授業であるから、出席は重視する。講義中心の授業となるが、ビデオなども活用してわかりやすい授業を心がける。受講生に質問をしたり、意見を求めたりして、対話型の授業形式もできるだけ取り入れる予定である。3日間の集中授業であるから、毎日の予習と復習が大事である。
- ◆**準備学修** 民法の債権に関する単位を取得済みか、あるいは履修中であることが望ましい。商法Ⅰや商法Ⅱの単位を取得済みか、あるいは履修中であることは必要ない。この講義の対象は、売買契約における買主の債務履行の方法が中心であるから、民法債権法に関する基礎的な知識を準備学習によって習得しておくことが望ましい。
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ① ガイダンス 講義の進め方、成績評価について ② 取引と債権債務関係の発生 ③ 現実売買と信用売買 ④ 決済の意味とその方法 ⑤ 各種決済手段の特徴 ⑥ 小テスト |
| 2日目 | ① クレジットカードによる決済とその法的構造 ② 電子マネーによる決済とその法的構造 ③ 電子送金（振込）による決済とその法的構造 ④ 収納代行とその法的構造 ⑤ 代金引換、エクスクローとその法的構造 ⑥ 小テスト |
| 3日目 | ① 有価証券の基礎 ② 手形小切手を利用した決済の現状 ③ 手形小切手の経済的機能と法的構造 ④ 手形小切手の利用形態と法的構造 ⑤ 講義のまとめ。試験 |

- ◆**教科書** 通材『商法Ⅲ K30700』通信教育教材（教材コード000314）2,850円（送料込）
その他ハンドアウトや資料を配布する。
- ◆**参考書** 適宜支持する。コンパクトな六法を持参すること。
- ◆**成績評価基準** 平常点20% 小テスト20% 試験60% 授業における積極的な参加（質疑に対する応答など）は、10点を上限として加算要素とする。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

知財応用能力の開眼

〔知的財産権法〕

開講単位：2単位 担当者：大滝 均

- ◆**学修到達目標** 知的財産に関する一般的基礎知識の習得及びそれに基づく実務的応用能力の習得し、講義内で実施するビジネス著作権検定（ベーシック・初級・上級）合格を目指す（単位&資格：双方取得）。
- ◆**授業方法** パワーポイント投影により、知的財産権制度を概略します。その後、インターネットにより、特許先行技術、先行商標の調査等の実務的応用能力を身につけて貰います。知的財産権は、特許庁により権利設定される知的財産権、創作により権利が発生する著作権の知的財産権の外、一定の競争状態を維持することにより保護される領域の知的財産権に分けられます。これらの全てを扱うことは時間的にも無理ですが、広い視野から理解しておかなければならないことを説明したい。
- ◆**準備学修** テキスト（高林龍著「標準特許法（有斐閣）」／同「標準著作権法（同）」の2冊は概読しておいて欲しい。この両テキストから抽出する課題について自宅学習とし、小テストにより修学度合いを判定したい。
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 知的財産権の概念（種類と適用法律）／特許調査、商標調査 国内保護に留まらない国際的保護の必要性（国際的保護のため条約及び細則） 知的財産権（特許権）の効力 特許権の取得（保護要件／保護方法）：発明をしただけでは特許の保護は与えられない。 ※午前にビジネス著作権検定（ http://www.sikaku.info/ ）を説明、午後を受験申込（要受験料：受験者のみ） |
| 2日目 | 著作権法概観（著作者の権利と著作隣接権、著作財産権と著作人格権） 著作物とは？ 表現とアイデア、二次著作物（本案と複製、引用）、 支分権（効力）－私的使用（フェアユース） 保護期間（特許権、著作権、商標権）、著作権の特例 |
| 3日目 | 知的財産権侵害（特許権侵害／著作権侵害／不正競争防止法上の侵害等） 救済（民事、刑事）、ヨーロッパ統一知財裁判所 ディスカッション（質問を含む）／将来へ ビジネス著作権検定／終了試験 |

- ◆**教科書** 丸沼『知的財産法（第4版）』伊藤真著 弘文堂 2,160円（税込）（送料300円）
- ◆**参考書** ビジネス著作権検定参考書（<http://www.sikaku.info/annai.html>）
- ◆**成績評価基準** 小テスト等の受講状況（50%）試験（50%）
- ◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻刑事手続を規律する法をまなぶ

〔刑事訴訟法〕

開講単位：2 単位 担当者：南部 篤

◆**学修到達目標** 犯罪捜査から起訴、公判、裁判の執行に至る刑事手続を規律する法、刑事訴訟法の基礎を理解することを基本的到達目標とする。そのうえで、刑事手続が直面する課題にも目を向け、今日の刑事司法制度のあり方についての問題意識と理解の獲得を発展的到達目標とする。

◆**授業方法** 授業は、第1日と第2日は各5コマの講義を行い、第3日は3コマの講義と1コマの予備と質問の時間、および1コマの試験の時間に充て、全15コマ構成で展開する。テキストに沿って進めるが、テーマの重要度・難易度、受講者の理解度等に配慮し、割愛と補足を行う。

◆**準備学修** あらかじめテキストの該当部分に目をとおり、一読して理解ができるところと、そうでないところの区別を意識しつつ予習を行い、授業に臨むこと。その際、法律学辞典や各種専門書、参考書等の索引などを活用し、自ら積極的に学修に取り組む姿勢で授業に参加すること。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ①ガイダンス／刑事訴訟制度の意義／刑事法の体系における刑事手続法の意義／刑事訴訟の担い手 ②犯罪捜査（その1）、③犯罪捜査（その2） ④犯罪捜査（その3） ⑤公訴の提起 |
| 2 日目 | ⑥訴因と公訴事実 ⑦公判手続（その1）、⑧公判手続（その2） ⑨証拠法の基礎、 ⑩自白 |
| 3 日目 | ⑪伝聞証拠と伝聞法則 ⑫裁判の意義と種類、⑬上訴と非常救済手続 ⑭予備の時間・質疑の時間 ⑮試験 |

◆**教科書** 丸沼『刑事訴訟法（Next 教科書シリーズ）』関正晴編 弘文堂 2,592円（税込）（送料300円）
なお、六法は必携である。

◆**参考書** 開講時に紹介する。

◆**成績評価基準** 筆記試験答案の採点、授業への参加度等のチェックを通じて、到達目標をどの程度達成したかを測り、成績評価を行う。

◆**授業相談（連絡先）**：開講時にメールアドレス等連絡先・連絡方法を開示する。

◆現代型政治経済システムとは何だろうか？

〔西洋政治史〕

開講単位：2 単位 担当者：渡邊 容一郎

◆**学修到達目標** 昨年度のメインテーマ「市民的政治体制の形成と展開」の続編として、本年度は「現代型政治経済システムの形成と展開」をメインテーマとする。具体的には、20 世紀初頭から現在（21 世紀初頭）に至る欧米主要国の国内政治史ならびに国際（世界）政治史を採り上げる。西洋政治史を学ぶことによって、現代民主政治のあり方はもちろん、日本政治の何が問題なのかについても、自分なりに考察、説明できるようになることを目標とした。

◆**授業方法** 基本的には毎回講義形式で授業を進めていきますが、対話形式の授業や、課題を出して「考えさせる」授業も、可能な限り取り入れていきたいと考えています。毎年、かなり多量の板書をしながら講義を進めていきますので、受講者は必ずノートブックを持参してください。必要に応じて、レジュメや資料・年表などを配付します。

◆**準備学修** 本年度は、テキストの後半部分、すなわち第 3 章から第 5 章までが授業内容の範囲となります。講義の理解度を高めるため、指定されたテキストを予め熟読しておくことが受講生には求められます。なお、世界史や西洋史の知識に不安のある受講生は、テキストを読む際、「世界史事典」や「世界史年表」などを手元に置いておくとういでしょう。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分，2 日目：450 分，3 日目：450 分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 現代政治の幕開け（現代型政治経済システムの起源がどこにあるかを学びます） ・第一次世界大戦の勃発 ・総力戦体制とロシア革命 ・第一次世界大戦の終結とヴェルサイユ条約 ・ヴェルサイユ体制下のヨーロッパ ・世界恐慌とナチスの台頭 |
| 2 日目 | 第二次世界大戦と冷戦（両者の意義を考察し、それらが日本に与えた影響についても考えていきます） ・第二次世界大戦 ・冷戦の始まりとヨーロッパの分断 ・模索する西ヨーロッパ諸国 ・冷戦の緊張緩和とオイルショック ・新冷戦から冷戦の終結へ |
| 3 日目 | 冷戦の終焉とグローバリゼーションの時代（グローバリゼーションについて学び、民主政治のあり方を考えます） ・東欧革命と民主化の第三の波 ・ヨーロッパ統合をめぐる相克 ・EU 新時代と世界の行方 ・アメリカから見たヨーロッパ ・MATO の変容 |

◆**教科書** 通材『西洋政治史 L30500』通信教育教材（教材コード 000503）2,650 円（送料込）
※平成 27 年度新教材

〈この教材は市販の『Next 教科書シリーズ 西洋政治史』杉本稔著（弘文堂）と同一です〉

◆**参考書** 丸沼『イギリス政治の変容と現在』渡辺容一郎著 晃洋書房 3,024 円（税込）（送料 300 円）

◆**成績評価基準** 特別な事情がない限り毎回出席していることを前提として、最終日の論述式試験の成績（100%）で評価します。

◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆抄物資料を日本語学的に考察する

〔国語学演習〕

開講単位：1 単位 担当者：杉山 俊一郎

◆**学修到達目標** 実際の日本語学的な分析考察方法を知るために、具体的な文献として中世近世の口語反映資料とされる抄物資料のうち、清原宣賢講『長恨歌抄』の間書を取り上げ、全員で本文を分担解読・逐語訳を作成発表し、当該資料に見られる語法などについて、日本語学的な考察発表を行う。

◆**授業方法** 演習科目なので、全員が発表を行う。受講生数が決まり次第、事前資料を配布し、本文の分担箇所を指示する。開講前に十分な日本語学的作業を行った考察資料を作成した上でスクーリングに臨むこと。作業方法は配付資料に示しておく。場合によっては必要に応じて、発表時の討議で明らかとなった追加課題についてレポートを課すことがある。

◆**準備学修** 本演習は、日本語史の把握と具体的資料の日本語史の中での位置付けの把握からなっている。そのため、具体的対象資料である『長恨歌抄』本文の把握と口語訳（逐語訳）の確認、抄物の資料的傾向の習得、日本語史全体の把握が求められる。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | ガイダンス 日本語学的調査方法について。 抄物資料の性格について。 発表と討議①—正確な本文解読の獲得— |
| 2 日目 | 発表と討議②—正確な本文解読の獲得と日本語学的位置付けの検討— |
| 3 日目 | 発表と討議③—日本語史の変遷の中で当該資料をどう位置付けるかの検討— |

◆**教科書** **事前資料送付** 事前配布資料のみ。

◆**参考書** 報告資料作成作業に下記の図書が必要となる。事前配布資料でも資料閲覧の方法は指示をするが、あらかじめ、どこの図書館へ行けば見られるかを、インターネットなどを活用して調べておくこと。参考となるホームページは総合目録データベース WWW 検索サービス <http://webcat.nii.ac.jp/>、GeNii (NII 学術コンテンツ・ポータル) <http://ge.nii.ac.jp/>、文学部図書館 <http://www.lib.chs.nihon-u.ac.jp/opac/> などがある。

〔丸沼〕『概説 日本語の歴史』佐藤武義編著 朝倉書店 3,132 円 (税込) (送料 350 円)

〔丸沼〕『日本語史概説』沖森卓也編著 朝倉書店 2,808 円 (税込) (送料 300 円)

『日本国語大辞典』第二版・小学館、『時代別国語大辞典』室町時代編、三省堂、『角川古語大辞典』小学館

『古語大辞典』小学館、『日本語学研究事典』明治書院、『国語学大辞典』東京堂、『角川大宇源』朝倉書店

〈上記の本は高額のため、図書館等を利用してください〉

その他、日本語学、日本語史、中世近世資料、室町・江戸時代語に関する図書。

◆**成績評価基準** 第一回、第二回発表および質疑応答への参加 100%。場合によっては出席態度を加味し、レポートを課すこともある。

◆**授業相談 (連絡先) :**

◆井原西鶴の町人物を読む

〔国文学演習 B〕

開講単位：1 単位 担当者：長谷川 正江

- ◆**学修到達目標** 井原西鶴の浮世草子作品の中から町人物と称される『日本永代蔵』『世間胸算用』『西鶴置土産』『万の文反古』の数章を読み、浮世草子に描かれた風俗や人間像について学び、江戸時代前期の語彙や表現、西鶴の文体的特徴を理解する。テキストには影印本を用いて変体仮名や崩し字に触れ、古典籍の原文を読む意義を考える。
- ◆**授業方法** 受講者決定後に、テキストに収録されている短編作品を適宜割り振り、全員に通知する。各作品については、個々の学生の準備に基づいた発表と質疑応答による演習形式で行う。また適宜影印本の翻刻作業を交えて正解を確認の上、毎回答案を回収する。
- ◆**準備学修** 扱う作品の翻刻・注釈は複数ある。それらを比較対照した上で、各自発表の準備をすること。発表に当たっては、各自 B4 サイズの発表資料を最低一枚は用意し、教員と受講者全員に配布すること。その際テキストの注釈を補う資料を心がけること。各自市販の変体仮名手引きを用意し、持参すること。出版社は問わない。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | ・近世前期の上方を中心とする出版界の概略につき講義。西鶴本の印刷部数や値段はどのくらいだったか。 ・以下学生による発表。日本最初の経済小説『日本永代蔵』に描かれた成功者と没落者の群像。当時のベンチャー企業越後屋、今の三井グループの成功の秘訣は何か。 |
| 2 日目 | ・『世間胸算用』にみる江戸時代の町人の生活ぶり。当時一年最大の収支決算日は大晦日、ここで借金を返せないと明日からどうなるのか。自己破産制度・生活保護制度・年金制度もない“自己責任”の格差社会で、どうやって生き延びるのか。 |
| 3 日目 | ・『西鶴置土産』遺稿集にも商品価値があった西鶴。彼が遺した最後のメッセージとは何か。 ・『万の文反古』手紙形式の短編集。簡便なメールがない時代、人は書簡文に何を託すのか。 ・各自の担当箇所を中心としたレポート形式の試験、変体仮名を翻刻する試験。 |

- ◆**教科書** 丸沼『影印版頭注付 西鶴の世界Ⅱ』雲英末雄・谷脇理史他編 新典社 1,404 円（税込）（送料 215 円）
- ◆**参考書** 教科書巻末に掲載。受講者からの事前の質問により、こちらから個々に指示する場合がある。
- ◆**成績評価基準** 配布資料と発表内容の充実度（45%）、質疑など授業への参加度・影印翻刻への取り組み姿勢（20%）、レポート形式の試験の達成度（35%）。変体仮名の翻刻が出来ていなくても、不合格とはしないことを明言する。
- ◆**授業相談（連絡先）**：受講者決定後に事前に通知する。

◆English Composition II

〔英作文Ⅱ B〕

開講単位：2 単位 担当者：アレックス ブラウン

- ◆**学修到達目標** This course begins with a brief look at the writing process and its structure. The course also explores other forms of writing: creative writing, narratives, comparative essays and persuasive approaches.
- ◆**授業方法** We will work on developing writing fluency through a series of writing activities. We will discover ways of generating and organizing ideas in groups as well as individual settings.
- ◆**準備学修** Please prepare a general self-introduction for the first day of class.

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | Orientation. Self-introduction activity. Free-writing. Diagnostic survey and overview of paragraph and essay structure. Introduction to group activities for generating ideas. |
| 2 日目 | Activity 1 and 2. Descriptive writing. A study of character-driven essays. Completion of Essay 1. |
| 3 日目 | Activity 3 and 4. Narrative writing. A study of essays that are plot-driven. Completion of Essay 2. |

- ◆**教科書** There is no text book required for this course.
- ◆**参考書** Please bring an English to English dictionary to class and a folder for hand-outs .
- ◆**成績評価基準** Students will be graded on two essays. Class participation will also be considered part of the grade.
- ◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆ R.W.Zandvoort を読んでみよう。

〔英語学演習 D〕

開講単位：1 単位 担当者：青木 克憲

◆**学修到達目標** 伝統文法の中での準動詞（動名詞、分詞、不定詞）に焦点を当てて、それぞれの特徴を探る。テキストの準動詞の箇所を読んでいき、読解力とともに準動詞のそれぞれの特徴を学習していく。

◆**授業方法** 1 人数行ずつ当てて発表してもらい、日本語訳をしてもらい内容を検討する。内容が難しい箇所があるので、受講者はよく予習をして授業に臨んでほしい。授業の中で他の文法家の考え方も可能な限り扱って比較してみる。

〈受講条件〉平成 26 年度夏期スクーリング英語学演習（青木克憲）を受講した者は受講不可

◆**準備学修** 3 日分の学習内容を英和辞書、「英文法解説」（金子書房）などでよく調べて日本語に訳し、その内容を検討しておく。疑問点もまとめておく。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|----------|
| 1 日目 | 動名詞と現在分詞 |
| 2 日目 | 過去分詞と受動態 |
| 3 日目 | 不定詞、試験 |

◆**教科書** **事前資料送付** A Handbook of English Grammar（7 版）（R.W.Zandvoort 著）
絶版なので授業で行うところをプリントして事前に郵送する予定です。

◆**参考書** **丸沼**『英文法解説』 金子書房 1,836 円（税込）（送料 350 円）

◆**成績評価基準** 授業の中での発表（30%）、試験（70%）で評価します。原則として毎回出席してください。

◆**授業相談（連絡先）**：相談、質問は授業後に対応します。メールアドレス（携帯）を知りたい人は申し出て下さい。

◇『ジェイン・エア』卒論に役立つ演習

〔英米文学演習 F〕

開講単位：1 単位 担当者：北原 安治

◆**学修到達目標** 卒論に役立つポイントを押さえながらフェミニズム小説の古典『ジェイン・エア』を読んでいます。盲目になったロチェスターのもとへジェインが訪ねていく終盤です。

◆**授業方法** 19 世紀英国の女流作家シャーロット・ブロンテの『ジェイン・エア』の抜粋本の第 12 章「Fate Cuts the Knot」から一日 5 ページほど読んでいきます。学生さんにひとりひとり当てていくので、かならずしも予定通りには進みません。辞書を引いて単語を一語一語調べる予習をしてもらいたいです。なお、卒論で悩んでいる学生さんにアドバイスを与えながら進めていきたいと思ひます。なお、1996 年のフランコ・ゼッフィレリの映画がありますので参考にして下さい。500 円の名作 DVD の『ジェイン・エア』（オーソン・ウェルズ主演、1944 白黒版）もあるので、これも参考にするとよいでしょう。なお内容把握のために講義中に DVD を見せる場合があります。

◆**準備学修** 本文をノートに 4～5 行おきに手書きで写して、単語を調べておくこと。本文は必ず手書き。講義で文法構造と和訳を言うので書く。最終日にノート検査をします。辞書を必ず持ってくること。インターネットにつながるスマホやタブレット PC の辞書は使わせません。最終日の試験は 100 分として、テスト用紙の表面は和訳、裏面すべてを論述に当てます。ジェインは 5 つの場所で誰からどの様な影響を受けて人間的に成長していくか時系列に沿ってまとめて暗記しておくこと。事前の予習（文献を複数読んでいるような）がうかがわれる論述でないとい A 以上は上げません。試験は持ち込み無し。ノートはルーズリーフでも良いがノート検査のときホッチキスや透明ケースに束ねること。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 5 ページ前後進むのが目安ですが、英文が大変難しいので、学生さんの予習いかんによって時間がかかり必ずしも読めないことがあります。DVD を見せる場合があります。 |
| 2 日目 | 5 ページ前後進むのが目安ですが、英文が大変難しいので、学生さんの予習いかんによって時間がかかり必ずしも読めないことがあります。DVD を見せる場合があります。 |
| 3 日目 | 3 ページ前後進むのが目安ですが、英文が大変難しいので、学生さんの予習いかんによって時間がかかり必ずしも読めないことがあります。限定した部分の和訳、そして全体的内容を書く論述を組み合わせたテスト。持ち込みなし。 |

◆**教科書** **事前資料送付** 各自にプリントを郵送。プリントは講義でやらないところまで送ることがあるので、時間のある人は多めに予習しておけば良い。

◆**参考書** **丸沼**『ジェイン・エア』（上・下二冊本）光文社古典新訳文庫 上 885 円（税込）、下 946 円（税込）（送料各 300 円、2 冊で 350 円）

丸沼『ジェイン・エア』（上・下二冊本）河島弘美（翻訳）岩波文庫 2013 年最新版 上 1,102 円（税込）、下 1,166 円（税込）（送料各 300 円、2 冊で 350 円）

『ジェイン・エアを読む』中岡 洋（著）開文社出版（1995）絶版

〈上記の本は品切れのため図書館等を利用して下さい〉

卒論を書く方は『ジェイン・エア』完全版を買っておけば良いでしょう。インターネットの書店アマゾンなどで、ノートン版（Norton Critical Edition）を買われればよいでしょう。二千円ぐらい。ノートン版は紙の質がよいので書き込みやすいです。無いときはペンギン版やワールズ・クラシック版で良いでしょう。

『Jane Eyre: An Authoritative Text, Contexts, Criticism』（Norton Critical Editions）（ペーパーバック）Charlotte Bronte（著）、Richard J. Dunn（編集）出版社：W W Norton & Co Inc；3 版（2000/10）通信英文科 OG の HP も参照。「吉川はつよ」「ジェイン・エア」で検索。

◆**成績評価基準** 小テスト、試験などの総合評価。3 日間の短期集中なので遅刻無しで皆出席すること。ノートをしっかりとノートなきものは不合格。ノートは本文（手書き）、文法構造、和訳をしっかりと書くこと。

◆**授業相談（連絡先）**：

□ソクラテスはどんな倫理的信念を持っていたのか〔倫理学特殊講義〕

開講単位：2単位 担当者：金子 佳司

◆**学修到達目標** 教科書（岩田靖夫著『増補 ソクラテス』）で取り上げられている、ソクラテスの「エレンコス」「無知」「イロニー」「正義」「ダイモニオン」「死と希望」「幸福」を理解することが目標です。

◆**授業方法** 授業は講義形式で行ないませんが、できるだけ受講生の方々との対話を交えながら進めていきたいと思ひます。

◆**準備学修** 事前に教科書を一読しておくこと。また、「倫理学基礎講読」の教科書（プラトン「ソクラテスの弁明」「クリトン」「ゴルギアス」）を読んでおくことが望ましい。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 教科書の第1章～第4章 ソクラテスの生涯について／ソクラテスの「エレンコス（反駁の対話）」について |
| 2日目 | 教科書の第5章～第8章 ソクラテスの「知」と「無知」について／ソクラテスの「エイローネイア（イロニー）」について／ソクラテスの「正義」について／ソクラテスの「ダイモニオン（ダイモーンの合図）」について |
| 3日目 | 教科書の第9章～第10章 ソクラテスの「死」と死に対する希望について／ソクラテスの「幸福」について 試験 |

◆**教科書** 丸沼『増補 ソクラテス』〔ちくま学芸文庫〕岩田靖夫 筑摩書房 1,512円（税込）（送料215円）

◆**参考書** 丸沼『倫理学基礎講読 P30200』通信教育教材（教材コード000337）2,400円（送料込）
〈この教材は市販の『ソクラテスの弁明』ほか』（中公クラシックス）と同一です）

◆**成績評価基準** 期末試験70%、平常点30%（平常点は授業中に行なう小テストによって評価します。この小テストは5回行なう予定。）詳しくは、1日目の授業の初めに説明します。

◆**授業相談（連絡先）**：講師室

□「心の哲学」とパースの記号論〔科学哲学〕

開講単位：2単位 担当者：江川 晃

◆**学修到達目標** 「心の哲学」(philosophy of mind) は科学哲学の最新の分野のひとつである。パースの記号論は、心という現象に現れるすべての物を記号という観点から捉えようとする。脳記号論 (neurosemiotics) の可能性を探る。

◆**授業方法** テキスト、論文（配布）を読みながら、解説する。適宜、質疑応答し、議論を通じて進めていこう。パワーポイントも使用する。

◆**準備学修** 専門的で、難解かと思ひますが、テキスト、配布論文を読んでおいてください。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 1 ガイダンス：科学哲学とは何か 2 心の哲学とパースの記号論 3 パースのカテゴリー論とデカルト主義批判 |
| 2日目 | 4 セミオシスと科学的探究 5 記号分類 6 知識の進化 |
| 3日目 | 7 生命記号論 8 ヴァーチャル・リアリティの記号論 9 まとめと試験 |

◆**教科書** 丸沼『プラグマティズムと記号学』笠松幸一・江川晃著 勁草書房 2,592円（税込）（送料300円）
論文「TV記号とバーチャルリアリティ」

◆**参考書** 論文：江川晃「プラグマティズムの記号論の発展」「パースの記号論の現代的意義について」

◆**成績評価基準** 小レポート（50%）と試験（50%）

◆**授業相談（連絡先）**：

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◆日本史研究の基礎知識を身につける

〔日本史入門〕

開講単位：2単位 担当者：鍋本 由徳

◆**学修到達目標** 専門科目として日本史の学修は、中等教育の「日本史」と違います。本講義は専門分野の導入的講義です。主に、日本近世史・近代（明治）史に関する基本史料を紹介し、日本史研究の方法（調べ方や読解法）の基礎知識を増やし、身につけていくことが本講義の目標です。「研究のための入門」ですので、史学専攻以外の受講生は「日本史をめぐるより高度な歴史知識を修得する」意識をもって臨んでください。

◆**授業方法** 講義形式で、テキストとプリントを使って進めます。受講人数により、理解を深めるための都内史跡・旧跡巡見を実施することがあります（実施有無は初日に伝えます）。巡見を実施した場合は、平常点に「レポート」が追加され、講義内容の若干の省略をとまいません。あらかじめご了解ください。なお、昨年度春期開講の「日本史入門」（鍋本）と内容重複します。

◆**準備学修** 「日本史資料」の種類を調べ、使うべき辞書には何があるか、わかる範囲内でメモをしておいてください。教科書も講義範囲以外も読んでおくといよいでしょう。教科書を読む時は「何を使うのか」「どう考えるのか」を意識しながら読むといよいでしょう。また、「文献」「史料」にはどのような違いがあるのか、そのことを「歴史学」入門系の本なども使って事前に調べてください。

◆**授業計画**（1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分）

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 【トピック】 日本近世・近代に関する基本史料・辞書類の紹介と読解法 1日目は、教科書Ⅰ－3（53p～67p）を中心に、近世史の史料紹介と研究の導入を理解していく。 【主要キーワード】 幕府関係史料、藩政史料、村方史料、東京大学史料編纂所、大岡政談など |
| 2 日目 | 【トピック】 史料保存機関にある各種史料と活字史料との関係 2日目は、近世・近代中心です。受講生数により課外講義です。人数が50名超の場合は通常講義です。 【主要キーワード】 地方自治体刊行史料、史料保存機関（近世・近代） |
| 3 日目 | 【トピック】 日本近世・近代に関する基本史料・辞書類の紹介と読解法（WEB） 3日目は、教科書Ⅲ－2（141p～154p）を中心に、史料から何が読み取れるのかを具体的に考えます。 【主要キーワード】 領収書、年貢割附、村切り、村請け、地租改正、デジタルアーカイブ |

◆**教科書** **通材**『日本史入門 Q20100』通信教育教材（教材コード000484）3,500円（送料込）
〈この教材は市販の『方法教養の日本史』竹内誠他著（東京大学出版会）と同一です〉
【当日資料配布】なお、当日プリントもあわせて配布します。

◆**参考書** 『全集日本の歴史』（全17巻）小学館 ※各自の学習進度に合わせて読んでください。
当日もプリントなどで適宜紹介します。

◆**成績評価基準** 最終試験（70%）、平常点（小試験 30% *巡見実施時、小試験20%と課題10%）の総合評価
（全日出席で100%の評価対象となります）。

◆**授業相談（連絡先）**：講義開始時に伝えます。

◆中世史料の読解力と歴史研究の方法論を身に付けよう〔日本史演習Ⅰ・Ⅱ〕

開講単位：1単位 担当者：下川 雅弘

◆**学修到達目標** 以下の①～③を身に付けることを目標とする。①日本の中世史料の読解力。②読解した史料から歴史を追究する研究方法。③史料の読解や先行研究から得た知見を、自らの考えに基づいて再構成し、その成果を発表する技術。

◆**授業方法** 以下の①～③の方法を中心に授業を行う。①あらかじめ設定した課題について、受講者がレジュメ（配付資料）を作成し、それに基づいて発表する。②教員の発表を聞いて、史料から歴史を追究する研究方法を学ぶ。③受講者は、配布した史料を予習（書き下し・現代語訳等）して授業に臨み、全員でその史料を輪読する。

◆**準備学修** 準備学修として、以下の①・②の課題に取り組んだ上で、授業に臨むこと。①発表の際に使用するレジュメの作成と発表の用意。②配布史料の解題（史料の記主・年代・特徴等の解説）・書き下し・現代語訳。特に①については、レジュメの原本1部を、初日の授業開始時に提出してもらう。なお、①・②ともに準備学修の詳細は、テキストとともにあらかじめ送付する。

◆**授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕**

| | |
|-----|---|
| 1日目 | 戦国時代の京都を描いた『初期洛中洛外図屏風』について、解説・紹介した上で、教員が発表の見本を示す。その後、受講者全員に、準備学修で作成してきたレジュメに基づいて、『上杉本（あるいは歴博甲本）洛中洛外図屏風』の中から、興味を持った場面に関連するテーマで発表してもらう。発表ごとにコメント用紙を記入の上、質疑やディスカッションを行う。 |
| 2日目 | 教員が『上杉本洛中洛外図屏風』の制作開始時期に関する先行研究を紹介した上で、さまざまな史料を受講者とともに読解しながら、研究史の問題点とそれに対する仮説を提示する。その後、史料とは何か、史料から歴史を追究するとはどういうことかについて、受講者とともに考える。つぎに、日本の中世史料について、いくつかの練習素材を使用して、その読解方法を学ぶ。 |
| 3日目 | 応仁・文明の乱について、これを歴史的に追究することの意義・視点を紹介する。その上で、あらかじめ配布した応仁・文明の乱に関するさまざまな史料の輪読を通じて、日本の中世史料の読解力を養う。最後に史料の読解によって得られた知見について、授業時間内でミニレポートを作成してもらう。また、史料の読解力がどの程度身に付いたかを確かめるために、小テストも実施する。 |

◆**教科書** **事前資料送付** オリジナルテキストを事前に送付。

◆**参考書** オリジナルテキスト内で紹介。

◆**成績評価基準** 平常点（60%）、ミニレポート（20%）、小テスト（20%）。平常点は予習状況や発表などに対する評価。全日程出席することを前提とする。

◆**授業相談（連絡先）：**

□経済学はどのようにして作られたのか

〔経済学史〕

開講単位：2単位 担当者：高橋 宏幸

◆**学修到達目標** 本講義では、各時代の経済学がどのような時代背景でどのような思想をもった経済学者によってどのように構築、展開されたのかを学習し、その基本的内容や展開過程について説明できるようになること、そして各時代の経済学や現代経済学の土台となる思想や考え方に目を向け、経済学が時代的制約性を有していること、様々な価値判断に立脚して組み立てられていることを考察できるようになることを到達目標とします。

◆**授業方法** 本講義は、基本的には板書とその解説を中心に進めます。補助資料としてプリントを使用することもあります。本講義は、専門科目ですので、「経済学」と「経済史」についての基礎知識をすでに修得していることを前提として講義を進めます。毎回講義に出席し、しっかりとノートをとることが重要です。

◆**準備学修** 授業計画を確認し、教科書の該当する箇所を読んでおいてください。毎回の授業の前に、前回の講義内容について教科書やノート等で必ず復習しておいてください。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|--|
| 1 日目 | 1) ガイダンスおよびイントロダクション：本講義における目標、方法、講義内容の概説等 2) 経済学史とはどのような学問分野か：経済学史の学習目的、捉え方、研究方法等 3) 重商主義の概説：各国の重商主義、重商主義の主目的、基本政策等 4) イギリス重商主義：その時代背景、政策体系、重商主義の経済理論と経済思想 |
| 2 日目 | 1) フランス重商主義：その時代背景、コルベール主義の政策体系、フランス重商主義の帰結 2) フランス重農主義①：その時代背景、フランソワ・ケネーとその哲学的基礎、ケネーの経済理論 3) フランス重農主義②：ケネーと経済表、ケネーの経済政策論、ケネー経済理論の経済学的意義 4) アダム・スミスの経済学①：アダム・スミスの人物像、時代背景、国富の方法、分業論 |
| 3 日目 | 1) アダム・スミスの経済学②：交換論、価値論、自然価格・市場価格論 2) アダム・スミスの経済学③：分配論、資本蓄積論、投資の自然的順序、経済発展論 3) リカードとマルサスの経済学説①：マルサス人口論、リカードとマルサスの論争 4) リカードとマルサスの経済学説②：リカードとマルサスの経済学の特質 5) 単位認定試験 |

◆**教科書** 通材『経済学説史 L31300／経済学史 R30100』通信教育教材（教材コード000160）
2,200円（送料込）

◆**参考書** 丸沼『経済学の歩み』山口正春 川村哲章 高橋宏幸 著 三恵社 2,468円（税込）（送料300円）
丸沼『入門経済思想史 世俗の思想家たち』ロバート・ハイルブローナー著 ちくま学芸文庫
1,620円（税込）（送料300円）

◆**成績評価基準** 毎回出席することを前提として、単位認定試験（最終試験）100%で評価します。

◆**授業相談（連絡先）**：初回授業時に指示します。

◻世界経済発展と国際貿易の基礎理論

〔国際経済論〕

開講単位：2 単位 担当者：陸 亦群

◆**学修到達目標** この講義は、世界経済発展の歴史、ことに戦後の国際通貨秩序の確立、自由貿易体制の形成、経済構造の変質および国際通貨制度の変遷を踏まえ、基礎理論としての比較優位の理論、国際貿易に関する純粋理論および国際貿易政策について逐次に解説していきたい。

◆**授業方法** 本講義は教材の内容を中心に原則として板書で授業を進める。必要に応じてパワーポイントを使用して講義。関連資料および国際経済関連の新聞・雑誌記事等を解説し、そのプリント資料を配布する。

◆**準備学修** 国際経済論は応用経済学分野の科目であることから、経済学概論、経済原論（経済学原論）、経済学の何れかの科目を履修済みの上、本講義を受講することをお勧めする。事前にミクロ経済学基礎理論を温故し、講義終了後に教材内容に付き合わせてノートを整理し復習すること。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 第二次大戦までの世界経済の生成と発展 戦後の世界経済の発展とその特徴、戦後の経済体質と経済構造の変質 1990年代以降の世界経済の変貌 |
| 2 日目 | 伝統的貿易理論 新古典派貿易理論、近代的貿易理論 国際貿易の純粋理論による説明 |
| 3 日目 | 関税分析と経済厚生 輸出入政策と管理貿易、自由貿易と保護貿易 グローバリゼーションと世界経済 |

◆**教科書** **通材**『国際経済論 R31100』通信教育教材（教材コード000281）1,950円（送料込）

◆**参考書** 講義内容に応じて随時紹介する。

◆**成績評価基準** 筆記試験。国際経済学の基礎知識を身に付けているかを判定する。

◆**授業相談（連絡先）**：

◻実践情報リテラシー

〔情報概論 B〕

開講単位：2 単位 担当者：一島 力男

◆**学修到達目標** まず、Windows 8の基本操作とネットワーク上でのパソコン利用について学ぶ。その上で、WWWによる情報収集、ワードによる情報の編集、エクセルによる情報の分析について学ぶ。

◆**授業方法** 本講座では講義と演習の両方を行う。講義ではコンピュータネットワークの仕組みと歴史、情報セキュリティと情報倫理などについて学ぶ。演習では、コンピュータを知的道具として利用できるようなことを目的として様々な課題に取り組む。

※授業は、Windows 8、Office2013の環境で実施する

◆**準備学修** 教科書の第1章に書かれている内容を予習しておくこと。

◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | ガイダンス Windows 8の基本操作とネットワーク利用 コンピュータネットワークの仕組みと歴史 情報の収集（WWWとサーチエンジンの利用） |
| 2 日目 | ワードによる文書作成の基本（書式設定、文字修飾、箇条書き、均等割り付け、ページ設定などの利用） ワードによる文書作成の応用（ハイパーリンク、罫線、基本図形、ワードアート、クリップアートの利用） ワードとペイントの活用 エクセルの基本操作とデータ整理 エクセルを利用した集計（SUM関数、AVERAGE関数、COUNT系関数、IF関数などの基本関数の利用） |
| 3 日目 | エクセルによるグラフ作成 データベース機能（並べ替え、オートフィルタ、DCOUNT関数などのデータベース関数の利用） エクセルによる統計処理（MEAN関数、FREQUENCY関数、CORREL関数などの統計関数の利用） 授業内テスト |

◆**教科書** **丸沼**『30時間でマスター Word & Excel 2013 Windows 8 対応』実教出版編修部
972円（税込）（送料350円）

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 実習課題（60%）、授業内テスト（40%）により総合評価する。

※授業に毎回出席することを前提に評価する。

◆**授業相談（連絡先）**：初回の授業中で指示する。

E-mailを送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

◻貿易・国際投資の現状とルールを学ぶ

【貿易論】

開講単位：2単位 担当者：岡田 直己

- ◆**学修到達目標** TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）締結交渉など、わが国でも貿易・国際投資をめぐる話題が一般の注目を集めている。本科目では、貿易・国際投資のグローバルスキーム（国家・地域間の法的枠組み）やその歴史的背景を学び、貿易・国際投資のルールに関する基礎的理解を習得するとともに、貿易・国際投資をめぐる諸課題（「非貿易的関心事項」）や貿易紛争の実態に関する基礎知識を身につける。
- ◆**授業方法** 教科書の内容を中心に貿易・投資の現状とルールについて解説するとともに、貿易・投資関係の統計やメディアの記事を参照しながら、貿易・投資のルールが現実の貿易・投資にどのような影響を与えているのかを説明する。また、「現実」をルールに則して考えることが重要であるため、受講者によるディスカッションや映像教材の視聴も予定する。
- ◆**準備学修** 受講上の必須事項ではないが、貿易や国際投資の動向をめぐる政治経済・法律関連の最新情報（新聞や雑誌、経済専門誌等の記事）をチェックしておくことを推奨する。また、参考文献を一読しておけば、授業内容に関する理解が深まる。貿易・国際投資に関する予備知識は必要ないが、それらの「現実」に対する強い関心を持っていることが何よりも大切である。
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | | |
|-----|--|---|
| 1日目 | 1. 総論（データでみる貿易・投資の動向） 2. グローバル貿易体制の成立と展開・全体像 3. 基本原則（最恵国待遇、内国民待遇、数量制限禁止など） | 4. 一般的例外と非貿易的関心事項 5. 初日の総括とディスカッション |
| 2日目 | 6. 衛生植物検疫措置／貿易の技術的障害 7. 貿易救済措置①（セーフガード） 8. 貿易救済措置②（アンチダンピング） | 9. 貿易救済措置③（補助金・相殺措置） 10. 2日目の総括とディスカッション |
| 3日目 | 11. 農産品貿易・サービス貿易の自由化 12. 地域経済統合・原産地規則 13. 貿易・投資紛争処理制度 | 14. 最終日の総括とディスカッション 15. 試験 |

- ◆**教科書** 通材『貿易論 S30400』通信教育教材（教材コード000439）2,350円（送料込）
- ◆**参考書** 丸沼『国際経済法（第2版）』中川淳司ほか著 有斐閣 3,888円（税込）（送料350円）
丸沼『WTO法—実務・ケース・政策（第2版）』滝川敏明 三省堂 2,700円（税込）（送料300円）
丸沼『ケースブック WTO法』松下満雄ほか編 有斐閣 3,240円（税込）（送料350円）
- ◆**成績評価基準** 授業の出席を前提として、ディスカッションの参加度と試験の総合評価を行います。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

◻流通活動を地域・空間的視点から学ぼう

【経済地理学】

開講単位：2単位 担当者：佐藤 俊雄

- ◆**学修到達目標** 経済地理学の対象である経済地域および経済空間を、わが国の流通活動を支える商業、とくに小売業・卸売業・総合商社を中心に組織、技術、地域・空間環境を通して学習し、流通活動の地域的普遍性（共通性）およびその固有性（多様性）について学びます。
- ◆**授業方法** 講義形式で、授業計画と教科書に沿って進めます。各当日は要点を板書しますから、必ずノートに書き写して下さい。なお、講義のなかで重要だと感じたことは、板書がなくても自ら積極的にメモして下さい。一日の学習量とノート記入量が多いので、体力と精神力が勝負です。両者を最後まで維持するよう心掛けましょう。
- ◆**準備学修** 教科書の第1章から第3章まで、まず各章末の「本章の要点」を数回読み返してから、順序よく最初から目を通して下さい。文中の図表にも注視しておきましょう。なお、章末の「研究課題」にも挑戦しておく、当日の授業が要領よく理解できると思います。
- ◆**授業計画**〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | 経済地理学とは何か、経済地域および経済空間の普遍性（共通性）と固有性（多様性）、生活者とは何か、低炭素型経済・流通社会における生活者の地域・空間行動の特徴とパターン、生活者の変身者としての消費者とは何か、などを学びます。 |
| 2日目 | 小売業（者）が生活者の変身者である消費者を惹きつける条件と活動、小売業の組織と構造、小売業の技術とマーケティング活動、小売業の立地と立地戦略、小売業の商圏とマーケティング戦略、などを学びます。 |
| 3日目 | 卸売業（者）が顧客を惹きつける条件と戦略、卸売業の組織と構造、卸売業の技術とマーケティング活動、卸売業の立地、商圏、グローバル戦略、総合商社のグローバル流通活動、などを学びます。 |

- ◆**教科書** 通材『経済地理 S32200／経済地理学 R32600』通信教育教材（教材コード000233）2,050円（送料込）
- ◆**参考書** 毎回の講義内容にしたがって、要望があれば、その都度、適切な参考書を紹介します。
- ◆**成績評価基準** 質疑応答などの平常点（30%）、試験（70%）
- ◆**授業相談（連絡先）：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子
※授業相談（連絡先）」に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

社会の変化と教育制度

〔教育制度論〕

開講単位：2 単位 担当者：長嶺 宏作

◆**学修到達目標** 本授業では社会の変化にともない教育に何が求められ、何が教育制度として具現化されたのかを考察する。日本の教育制度の構造と特質を理解し、現在の学校が、どのような制度理念によって成立、維持しているのかを批判的に考察したい。

◆**授業方法** 基本的には講義形式で授業は行う。また、下記にある準備学修にあるレポート課題を、各授業の内容を説明する前に学生に発表してもらい、授業の導入として使用する。また、レポート課題に基づいて、部分的にディスカッションを随時行い、授業内容の理解を深めたい。

◆**準備学修** ①受講生の出身地域の高校入試の歴史的な変遷を調べ、書いてください (A4,1 枚)。②教育委員会についての新聞記事・論文等の一つ取り上げ、それについてあなたの意見を書いてください (A4,1 枚)。③学校選択制度に関する新聞記事の一つ取り上げ、それについての意見を書いてください (A4,1 枚)。①は一日目に提出、②は二日目に提出、③は三日目に提出

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | 公教育の誕生と能力主義社会の進展：教育制度における平等性と優秀性の葛藤 ①ガイダンス、②公教育の誕生、③単線系と複線系：戦後教育制度の基本理念、④中等教育の問題：高校入試、⑤能力主義社会とは？：能力主義社会の実像 |
| 2 日目 | 日本の教育制度・政策の変遷：社会と人間像の転換 ①学習指導要領の変遷、②ゆとり教育から確かな学力へ、③ PISA 型学力、④日本の教育政策の決定過程、⑤官邸主導による教育改革 |
| 3 日目 | 教育におけるガバナンス：最も妥当な統制とは何か？ ①教育委員会制度とは何か？②教育における権限関係：誰が官僚か？③教育財政問題：義務教育費の負担構造と責任、④学校選択制度の理論、⑤学校選択制度の実態 |

◆**教科書** **事前資料送付** 事前にプリントを配布する。

◆**参考書** 授業中に指示する。

◆**成績評価基準** 事前レポート (30%)、授業内の活動への評価 (20%)、試験 (50%)

◆**授業相談 (連絡先)：**

英語科教育の指導理論と実践

〔英語科教育法Ⅱ〕

開講単位：2 単位 担当者：岡田 善明

◆**学修到達目標** 英語科教育の意味と指導理論を学び、生徒の言語活動を促し実践的コミュニケーション能力を養いながら人間性豊かな国際人を育成するための教育実践を行うための教授法を学ぶ。特に生徒に対する教育的な指導法の在り方を考えていく。

◆**授業方法** テキストに基づいた講義と教授法に関する英語の論文の英語による内容の討論を行い、英語授業のための理論と新学習指導要領にある「英語を用いて授業を行う」ための実践的コミュニケーション能力を養いながら、生徒に対する教育的な指導法を考える。

◆**準備学修** 事前に郵送するワークシートにより、スクーリングで行うページを必ず予習し授業での英語の討論に備える。

◆**授業計画**〔1 日目：450 分、2 日目：450 分、3 日目：450 分〕

| | |
|------|---|
| 1 日目 | オリエンテーション 「英語教育の目的と価値」、発音と文字指導 4 技能の指導 文法指導と対照言語学の理解 論文読解と討論 1 Approaches to classroom investigation in teaching 論文読解と討論 2 Exploring teachers' beliefs 論文読解と討論 3 Focus on the learner |
| 2 日目 | 論文読解と討論 4 Teacher decision making 論文読解と討論 5 The role of the teacher 論文読解と討論 6 The structure of a language lesson ビデオによる授業研究、模擬授業準備 |
| 3 日目 | 模擬授業 試験 |

◆**教科書** **丸沼**『英語教育の精神と実践』 岡田善明 春風社 1,944 円 (税込) (送料 300 円)

丸沼 J.C. Richard & C. Lockhart Reflective Teaching in Second Language Classroom Cambridge University 1996 3,650 円 (税込) (送料 300 円)

(上記、講義、論文読解と討論で使用しますので書店等で注文し購入しておいてください。)

◆**参考書**

◆**成績評価基準** 試験と発表等で総合的に評価

◆**授業相談 (連絡先)：**

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談 (連絡先) に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

□アメリカでの教員経験を生かして伝えられること〔教育の方法・技術論〕

開講単位：2単位 担当者：池田 有里子

- ◆**学修到達目標** アメリカ滞在10年半、現地校教員7年の実体験を現在の日本の教育と結び付け、比較しながら、様々な教育方法・技術があることを学び、より良い授業づくりと授業実践力を養っていきましょう。
- ◆**授業方法** 基本的には講義形式で進めていきますが、皆さんからの積極的な疑問・質問・意見を織り交ぜながら、そこから展開・発展していくディスカッションも大いに取り入れます。参加される学生には授業に関する資料の講読、日米の教育観の違いなど、臆せず前向きに取り組んでもらい、授業の内容にスパイスを効かせてもらいたいです。堅苦しい授業ではなく、楽しく、活気ある、カジュアルな雰囲気の授業を目指します。
- ◆**準備学修** アメリカの教育との比較をしながら進めていきたいと思っておりますので、普段からアメリカに関心を持ち、教育の背景にある文化や社会構造や地域性などを教育に結び付けて自分なりに考えておくことを勧めます。また、事前にお渡しする資料を1日目までに読み、意見や質問などできるようにしておいてください。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|--|
| 1日目 | ・ガイダンス、教員・学生の自己紹介 ・教育方法の違い（日本とアメリカを社会生活、文化的背景から比較して） （資料を講読しながら大まかな相違を考える） ・アメリカと日本の大学・大学院の教育方法 |
| 2日目 | ・アメリカと日本の幼稚園・初等教育・中等教育の比較（教育の方法に注目して） ・アメリカと日本の高等学校教育の比較（教育の方法に注目して） ・教育評価の方法 |
| 3日目 | ・教材と教具、教育機器の利用方法 ・学生による発表、意見交換 |

- ◆**教科書** 毎回参考資料のコピーを持ってきて全員に配布します。
- ◆**参考書** 上記に同じ。
- ◆**成績評価基準** 課題の読みこなし、グループ学習や質疑応答、意見交換などの授業参加度、最終日の発表などを合わせて総合的に評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）：**

□フィールドワークからの視点〔文化人類学〕

開講単位：2単位 担当者：清水 享

- ◆**学修到達目標** 文化人類学は人間が作り出した文化・社会を研究対象とする。本講義ではこの文化人類学がいかなる学問であるのか、その概要を学ぶ。実証的かつ実践的なフィールドワークという方法によって築き上げられた文化人類学は、異文化および自文化への多角的かつ分析的な視点をもたらす。文化人類学を学ぶことによって、現代社会における異文化社会との摩擦や問題に対し、的確に認識、分析できる思考の基礎を養いたい。
- ◆**授業方法** 講義形式にておこなう。テキストに沿って文化人類学の概要を学んでいく。適宜、視聴覚教材の使用、参考資料となるプリントの配布、実際に使われている物質資料の観察などから、より理解を深めていきたい。また講義も質疑応答を行い、理解度を確認しながら進めていきたい。
- ◆**準備学修** より深い理解をするために、授業前にテキストを必ず精読し、疑問点などを整理しておくこと。また、参考書も授業中に提示するのであわせて目を通すことを勧める。

◆授業計画〔1日目：450分、2日目：450分、3日目：450分〕

| | |
|-----|---|
| 1日目 | ガイダンス、「フィールドワークと人類学」、「民族と国家」、「家族と親族」 文化人類学の研究史と「民族」というカテゴリーについて学び、そして社会の基本単位である「家族・親族」の仕組みと多様性について考える。 |
| 2日目 | セクシュアリティとジェンダー」、「交換と経済」、「儀礼と分類」、「宗教と呪術」 文化的な性とその性の多様性を考察する。そして文化人類学的な視点から「経済」の概念を捉え直す。また儀礼・宗教・呪術の概念形成と多様性を文化人類学的な視点から考察する。 |
| 3日目 | 死と葬儀」、「文化とアイデンティティ」、「グローバル化と他者」、試験、中国の少数民族「イ族」 文化人類学から見た「死」の捉え方を学ぶ。また「文化」と「アイデンティティ」の概念とその様相も学ぶ。そしてグローバル化と文化人類学の関係を考察する。最後に担当者のフィールドである中国の「イ族」についても学ぶ。 |

- ◆**教科書** **通材**『文化人類学 Y21300』通信教育教材（教材コード000424）2,900円（送料込）
〈この教材は市販の『文化人類学のレッスン フィールドからの出発 増補版』奥野克巳・花淵馨也著（学陽書房）と同一です〉
- ◆**参考書** 授業中、適宜指示します。
- ◆**成績評価基準** 授業参加状況（30%）、試験（70%）。授業への取り組み（発表等）・試験により総合的に評価します。
- ◆**授業相談（連絡先）：** 授業の前後、質問等相談に応じます。また授業初回にEメールアドレスを指示します。

E-mail を送るときは、必ず件名欄に「日本大学通信教育部」、「学生番号」及び「氏名」を記入。例：「日本大学通信教育部 24151999 日大通子」
※授業相談（連絡先）に記載のない講座においては、授業終了後に質問を受け付けます。

Ⅲ 講座の申込方法

1 受講手続の流れ

ここでは、受講手続の流れをまとめています。まず、この流れを把握し、受講手続を行ってください。なお、受講講座の選定にあたっては、『手引』のほかに『学修要覧』を参照してください。

| 項 目 | 手 続 内 容 |
|-----------------------------|--|
| ・『手引』入手 ・受講科目選択 | ・『手引』を読み、受講講座を決定する。 |
| ・受講講座 ・科目の単位修得方式決定 | ・受講講座・科目の単位修得方式を決定する。 各修得方法の詳しい内容は『学修要覧』の「単位修得方式」のページを参照。 |
| ↓ | |
| 履修登録 | ・単位修得を希望する科目の履修登録をする。 以下の2通りで登録してください。 ①在學生専用ページ ②「履修届」用紙 「履修届」用紙の配布は『部報』3月号、『部報』9月号に同封（1枚）にて行います。 |
| ↓ | |
| スクーリング 併用試験方式 希望者のみ | レポート提出 ・レポートを提出する。 スクーリング併用試験方式で受講する科目でレポート未提出のものは表紙記載の締切日までに教務課必着で提出する。 |
| ↓ | |
| 受講希望の講座を申し込む | ・受講を希望する講座・科目を「在學生専用ページ」から申込み手続を行う。又は、『手引』巻末の「受講届」に記入し、教務課へ提出する。 表紙記載の締切日に注意してください。 |
| ↓ | |
| スクーリング受講許可通知書の確認 | ・「スクーリング受講許可通知書」及び振込用紙を受け取り次第、許可された内容を確認する。 |
| 許可講座の辞退 【許可講座の取消を行う場合のみ】 | ・受講を許可された講座（全講座・一部の講座とも）を受講しない場合、表紙記載の締切日までに辞退手続をする。詳しくは「許可講座を辞退する」のページを参照。 |
| 受講料の納入 | ・表紙記載の締切日までに受講料を振り込む。受講料未納者は受講できません。 |
| 使用教材の入手 | ・シラバスを参照し、許可された講座の教材を入手する。 |
| ↓ | |
| 授業開始 | ・各スクーリング会場やホームページの新着情報で、講堂表を確認した上で、それぞれの講堂で受講する。 |
| ↓ | |
| スクーリング結果確認 | ・教務課から送付される通知又は「在學生専用ページ」で、受講した講座の成績を確認する。 ・発送日程は表紙記載。 |

2 講座を申し込む

| 申し込み上の注意事項 | |
|---|--|
| 「在学生専用ページ」と「受講届」(はがき)の両方で申込みがあった場合は、「在学生専用ページ」の内容を有効とします。 | |

① 「在学生専用ページ」による申込み

●申込みの前に

| | |
|---|---|
| 1 | 申込みには、IDとパスワードが必要です。 ID = 学生番号 初期パスワード = 自分の西暦生年月日 (半角数字 8 桁) |
| 2 | 申込みには、パソコンのメールアドレスの登録が必要です。 登録していない場合は、「在学生専用ページ」にある「NU-AppsG (在学生専用メールアドレスアカウント)」を参照して登録してください。 |

●申込方法

| | | |
|---|---|--|
| 1 | 通信教育部公式ホームページ (URL : http://www.dld.nihon-u.ac.jp/index.html) の「在学生ログイン」をクリックしてください。 |  |
| 2 | 「学生メニュー」を選択し、「スクーリング申請・取消」をクリックしてください。 |  |
| 【夏期スクーリングの Web 申込期間】 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;">2015年6月8日(月) 10:00 ~ 2015年6月17日(水) 24:00</div> | | |
| 3 | 「未申請スクーリング一覧」から申請したいスクーリングのチェックボックスを選択し、「申請」ボタンをクリックしてください。 |  |

| | | |
|---|--|--|
| 4 | 併用を希望しない場合、 申請実行 をクリックしてください。併用を希望する場合、「受講希望方式」の「併用」のチェックボックスを選択し、 申請実行 をクリックしてください。 |  |
|---|--|--|

●受付完了

申請受付が完了すると、登録されているパソコンのメールアドレスに申請受付メールが配信されます。配信されない場合は、「スクーリング一覧」で申請受付が完了しているか確認してください。

●申込確認

申込期間に限り、「在学生専用ページ」で確認することができます。

| | | |
|---|---|--|
| 1 | 申込方法の1～2の手順で、申請中のスクーリングの画面まで進んでください。 | |
| 2 | 申込みをしたスクーリングの 確認 ボタンをクリックして、内容を確認してください。 |  |

●申込内容の変更・取りやめ

申込期間内に限り、「在学生専用ページ」で変更・取りやめをすることができます。

| | | |
|---|--|--|
| 1 | 申込方法の1～2の手順で、申請中のスクーリングの画面まで進んでください。 | |
| 2 | 「申請済みスクーリング一覧」より取消したいスクーリングのチェックボタンを選択し、 取消 ボタンをクリックしてください。申込内容を変更する場合は、いったん取消後、再度申請してください。 |  |

注意) 申込期限の経過したスクーリングは、受付できません。

② 「受講届」による申込み

「受講届」による申込みは、以下の要領で本誌巻末の「受講届」を作成し、教務課に提出してください。

(1) 記入上の注意

(ア) 講座コード

開講講座のコード番号です。記入にあたっては、「開講講座表」の「講座コード」欄を参照してください。

(イ) 講座名

開講される講座の名称です。この講座名を「開講講座表」を参照の上、記入してください。間違えて「充当科目名」を記入しないよう注意してください。

(ウ) 充当科目コード

開講講座の単位修得により充当できる科目のコード番号です。記入にあたっては、「開講講座表」の「科目コード」欄、及び後掲の「(2) 注意事項」を参照してください。

(エ) 受講希望方式

スクーリング併用試験方式による受講希望の有無を意思表示する欄です。スクーリング併用試験方式による受講を希望する場合についてのみ、次のとおり講座ごとに記入してください。

| 履修方法 | 記入方法 |
|--------------------|------------|
| スクーリング併用試験方式を希望する | 「併用」と記入 |
| スクーリング併用試験方式を希望しない | 無記入（空欄のまま） |

(オ) 学生番号・氏名・電話番号

電話番号は記載事項を確認する場合に使用します。確実に連絡のとれる電話番号を記載してください（緊急時電話番号に優先的に連絡しますので、あらかじめご了承ください）。

(2) 注意事項（「総合科目」、「英語」などの外国語科目及び「各演習科目」など）

例えば、「英語」の講座は、「英語Ⅰ」、「英語Ⅱ」、「英語Ⅲ」及び「英語Ⅳ」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語Ⅰ～Ⅳ」のどの科目に充当させるかは、各自の履修状況・履修計画によって異なります。したがって、英語をスクーリングで受講する際には、「受講届」に記載する充当科目コードによって「英語Ⅰ～Ⅳ」のうちどの科目で受講するのか、各自が大学に申告しなければなりません。

「受講届」では4桁の講座コードと6桁の充当科目コードの計10桁のコードによって、受講講座(科目)を登録します。コードは「開講講座表」の「講座コード」欄、「科目コード」欄に記載されています。

「英語」の場合、「開講講座表」の「科目コード」欄に4つのコードが記載されていますが、各自の履修計画に合致する科目（「英語Ⅰ～Ⅳ」のいずれか）のコードを、1つ選択してください。

平成27年6月 日作成

平成27年度 夏期スクーリング受講届(CO)

| 開講 時期 | 講 座 コ ー ド | 講 座 名 | 充 当 科 目 コ ー ド | 受 講 希 望 方 式 |
|----------|-----------------------|-------------|---------------------------------|----------------------------|
| 第1期 | | | | |
| 第2期 | | | | |
| 第3期 | | | | |
| 第4期 | (ア) | (イ) | (ウ) | (エ) |
| 第5期 | | | | |
| 第6期 | | | | |

*併用試験方式を希望する場合は、この欄に「併用」と明記してください。
なお、希望しない場合は、空欄のまま提出してください。

私の申込みは、上記のとおり相違ありません。

| | | | | | | | | | |
|---------|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 学 生 番 号 | | | | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | | |
| 氏 名 | (オ) | | | | | | | | |

*提出締切日 平成27年6月17日(水)【締切日までの消印有効】
*各期から1講座ずつ申込みできます。
*書き損じた場合は修正テープ修正液で訂正してください。
*本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。

《記入例》(講座「英語 C」において「英語Ⅲ」を選択した場合)

| 講座コード | 開講講座名 | 担当講師名 | 充 当 科 目 | |
|-------|-------|-------|---------|--------|
| | | | 科 目 代 号 | 科 目 名 |
| C0B3 | 英語 B | 〇〇 〇〇 | C10100 | 英語 I |
| | | | C10200 | 英語 II |
| | | | C10300 | 英語 III |
| | | | C10400 | 英語 IV |
| C0C3 | 英語 C | 〇〇 〇〇 | C10100 | 英語 I |
| | | | C10200 | 英語 II |
| | | | C10300 | 英語 III |
| | | | C10400 | 英語 IV |

(2)

(1)

(4)

(3)

- (1) 希望する講座として「英語 C」を選択。
- (2) 「英語 C」を選択したことによって講座コードは「C0C3」となる。
- (3) その講座で充当する科目として「英語Ⅲ」を選択。
- (4) 「英語Ⅲ」を選択したことによって充当科目コードは「C10300」となる。
- (5) 「受講届」の記入は、講座コードに「C0C3」、充当科目コードに「C10300」と記入します。また講座名に「英語 C」と記入します。

※「・・・演習」という講座も同様で、例えば「英語学演習」の場合、「英語学演習Ⅰ」、「英語学演習Ⅱ」及び「英語学演習Ⅲ」という科目を含んで開講されます。今回のスクーリングで「英語学演習Ⅰ～Ⅲ」のどの科目に充当させるかを「受講届」に記入する充当科目コードによって各自が大学に申告してください。

記入上の注意事項

- (1) 黒のボールペンを使用し、楷書で正確に記入してください。
- (2) 「受講届」提出締切後の追加、変更はできません。
- (3) 記入誤り、記入漏れによる追加変更は一切いたしません。
- (4) 次の場合、大学の判断により事務的な処理にて講座の決定を行いますので、希望講座を受講できない可能性があります。
 - ・乱雑な記入
 - ・記入誤り、記入漏れ
 - ・記入した講座コード、講座名、充当科目コードの不一致

(3) 「受講届」を提出する

「受講届」の記入が終わったら、「受講届」を教務課に提出してください。提出方法は以下の2通りです。

ア 教務課窓口へ直接提出

教務課カウンターに提出用ポストを設置しますので、そちらに投函してください。【提出は事務取扱時間内】

イ 郵送で提出する

「受講届」に切手を貼付し、郵送してください。【提出締切日までの消印有効】

郵送提出における注意事項

2014年4月1日から郵便料金が一部変更されています。新料金を確認の上郵送してください。

天災や郵便の遅延・未着そのほかの事故については、いかなる配慮も行いません。

「受講届」が教務課に届かなかった場合、受講ができなくなりますので、特定記録郵便・簡易書留・書留を強くお勧めします。

特定記録郵便の場合、大学での受領記録が残りませんので、「受講許可通知書」が届くまで、郵送した際の受領証を必ず保管してください。紛失の場合、郵便追跡確認ができなくなります。

また、レポート等、他の書類と一緒に送付するとその間にはさまってしまい、事故の原因になります。「受講届」は単体で送付してください。

3 受講講座の変更・追加

① 受講講座変更届の作成

受講講座の変更・追加をする場合は、市販の便箋等を使用し、以下の記入例を参考に「変更届」を作成してください。

※変更・追加のために、複数の「受講届」用紙を使用した場合や他のスクーリングの「受講届」を使用した場合は、正しい申込みが判別不能となり、申込みが「無効」となりますので、決して使用しないでください。

② 記入事項

変更・追加する事項の記入を行うほかに変更前の申込講座の「スクーリング名称」、「開催期」、「講座コード」、「講座名」、「充当科目コード」及び「受講希望方式」の併用申込有無を明記してください。また、自己の所属学部・学科（専攻）・学生番号・氏名も忘れずに記入してください。

③ 提出先・提出方法

「受講届」提出と同様です。

④ 提出締切

「受講届」提出の締切日と同一です。別途の日程はありません。

※郵送の場合は受講届の提出と同様に提出締切日までの消印有効です。

《記入例》

〈市販の便箋等〉

| | | | | |
|---|------|----------|--------|--------|
| 平成〇年〇月〇日 | | | | |
| 日本大学通信教育部教務課長 殿 | | | | |
| 平成 27 年度夏期スクーリング受講講座変更届 | | | | |
| 標記のことについて、既に「受講届」にて申し込んだ夏期スクーリング受講講座を下記のとおり変更したく、本書面をもってお願いいたします。 | | | | |
| 記 | | | | |
| (当初の受講講座) | | | | |
| 期 | 講座 | 講座名 | 充当科目 | 受講希望方式 |
| | コード | | コード | |
| 第 2 期 | COB2 | 英語 A | C10300 | 併用 |
| 第 3 期 | COBH | 英米文学演習 B | N404S0 | — |
| (変更後の受講講座) | | | | |
| 期 | 講座 | 講座名 | 充当科目 | 受講希望方式 |
| | コード | | コード | |
| 第 2 期 | COB2 | 英語 A | C10300 | 併用 |
| 第 4 期 | COD2 | 英語 E | C10400 | 併用 |
| 上記のとおり相違ありません。 | | | | |
| 法学部法律学科 学生番号：12113000 氏名：日大 太郎 | | | | |

IV 申込講座の許可と不許可

1 受講許可・不許可通知書を確認する

申込内容に基づき大学が受講資格審査を行い、その結果を「スクーリング受講許可・不許可通知書」により通知します。

なお、「スクーリング受講許可・不許可通知書」の発送は、7月10日（金）を予定しています（発送完了をもって「在学生専用ページ」にも掲載します）。発送予定日から5日を経過しても通知が届かない場合は、教務課までお問い合わせください。

「スクーリング受講許可・不許可通知書」を受領したら、以下の要領で許可内容を必ず確認してください。

① 充当科目コードの確認

必ず充当科目コード・単位を確認してください。

「充当科目コード」及び「開講単位数」欄に記載された内容が、申込み内容と同一であることを確認してください。

「英語」や「演習」などのように「I, II, III…」の区別のあるものや、科目の名称が類似している科目がありますので、十分注意してください。

スクーリング併用試験方式で申込みをした科目であっても、単位数はスクーリング開講単位が記載されています。

② 講座コード・講座名・時間割の確認

必ず講座コード・講座名・時間割を確認してください。

「講座コード」欄に記載された内容が、申込み内容と同一であることを確認してください。受講申込者数により講座が分割されている場合があります。

③ スクーリング併用試験方式の確認

併用試験の許可・不許可について下表のとおり記載されていますので確認してください。なお、併用試験の申込みがなされなかった科目についても不許可の表示となっています。

| 「併用手続」欄表示 | 許可・不許可 | 備考 |
|-----------|--------|----------------|
| ○ | 許可 | |
| — | 不許可 | スクーリングの受講は可能です |

※ 受講許可後にスクーリング併用試験の申込みをすることはできません。

2 講座振り分け及び受講不許可について

各講座には収容定員・適正定員があります（表紙裏、はじめに参照）。受講希望者が定員を超えた場合、以下の①から③のいずれかで対応させていただきます。

① 超過した人数分の学生を他講師担当の同一科目講座へ振り分ける

② 新たに他講師担当の同一科目講座を増設し、超過した人数分の学生をその講座へ振り分ける

※①及び②の場合、振り分けられた講座を受講することになります。担当講師、授業内容は振り分けられた講座の内容に変更されますのでご注意ください。

③ 超過した人数分の学生を受講不許可にする

※希望した講座が受講できないこととなります。また、新たに代替りの講座を申し込むこともできません。あらかじめご了承ください。

振り分けられた講座の受講を辞退する場合には、「3 許可講座を辞退する」を参照し、辞退手続を行ってください。なお、①及び②についても受講辞退後、新たに代替りの講座を申し込むことはできません。あらかじめご了承ください。

3 許可講座を辞退する

この手続は、「スクーリング受講許可通知書」を受け取った後、やむを得ない理由等により受講許可講座の全部又は一部の受講ができなくなった場合、その講座の辞退を行う手続です。

ただし、この辞退手続はスクーリング受講料等納入前であることが条件となります。スクーリング受講料等納入後に受講辞退の意思表示があったとしても受講料等は一切返還しません。

講座の辞退を行う場合には以下により手続を行ってください。

① 手続書類

【すべての講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されているすべての講座を辞退する場合、以下の(1)及び(2)を同封の上、教務課試験係まで提出してください。

【一部の講座を辞退する場合】

「スクーリング受講許可通知書」に記載されている講座の一部を辞退する場合、以下の(1)、(2)及び(3)を同封の上、教務課(試験係)まで提出してください。

この場合、受講希望の許可講座のみ記載された「スクーリング受講許可通知書」等を大学から再送付します。

- (1) 「受講申込辞退願」【各種用紙】
- (2) 振込用紙
- (3) 362円分郵便切手(大学からの再送付時の速達郵便料)を貼付した、長形3号(A4判三つ折の用紙が入る大きさ)の返信用封筒(自己の郵便番号、住所及び氏名を明記)

② 手続期限 いかなる場合でも期限後は手続できません。

7月17日(金)《事務取扱時間内必着》

③ 提出先 教務課試験係

事務時間内であれば窓口での提出もできます。

※ この手続は他の講座への変更・追加申し込みではありませんので注意してください。

※ 辞退手続は1回しかできません。

V 受講料の納入

申込講座の辞退がない場合、受講料等を期限までに納入してください。

1 受講料：1 講座 10,000 円×受講講座数

「情報概論」のみ受講料の他にコンピュータ等実習料 3,000 円、「博物館実習 I」は 20,000 円（スクーリング受講料 10,000 円、諸経費 10,000 円）の納入が必要となります（受講料と共に納入してください）。

2 納入期限：7月27日（月） 銀行窓口 当日取扱時間まで

3 納入方法

必ず大学から送付される振込用紙を使用し銀行窓口から振り込んでください。

「博物館実習 I」は受講料納入方法が他の講座とは異なります。納入方法については、本誌 4 ページで確認してください。

注 意 事 項

① 納入に際しての注意事項

- (1) 銀行（ゆうちょ銀行を除く）窓口のみの取扱いとなります。会計課窓口及び郵送での納入はできません。
- (2) 自動振込機（ATM）及びネットバンキングからの納入は受け付けません。
- (3) 振込用紙に記載された事項を訂正したものは受け付けできません。

② その他の注意事項

- (1) 発送予定日から5日経過しても振込用紙が届かない場合は、至急会計課に連絡してください。また、期日までに納入できない事情が発生した場合は、至急、教務課に連絡してください。
- (2) 領収書は、受講期間中、常に携帯してください。
- (3) 受講料等を納入した後に、受講申込辞退の意思表示があったとしても、受講料等の返還は行いません。

VI 受講準備

1 使用教材の購入

スクーリングは集中講義形式の授業ですので予習なしでの受講は学習効果が期待できません。受講許可通知書を受け取った後、本誌のシラバス（教科書、参考書）で使用教材が、『通信教育教材』か『市販教材（市販本）』かを確認の上、以下の要領で教材を購入してください（教科書等の価格・送料はシラバスに記載されています）。

教材購入方法の見分け方は、後掲の「③教材購入方法の見分け方」を参照してください。

注 意 事 項

「指定配本」、「履修届」及び「追加科目履修届」による配本を受け、所持している『通信教育教材』であっても、教材改訂によりシラバスに記載されている「教科書」や「参考書」と異なる場合がありますので、科目名のみによらず、シラバスに掲載されている「教材コード」と所持する『通信教育教材』の教材コードとを照合し、不一致の場合は、教材を購入してください。

なお、教材購入後の変更・取消及び費用の返還はできませんので注意してください。

① 使用教材が『通信教育教材』の場合

通材印が付されている教材は、本誌「各種用紙」の「教材購入願」を使用し購入してください。**既に今回の使用教材を入手している場合は、改めて「教材購入願」によって購入する必要はありません。**教材の送付先は、すべて大学に登録されている各自の住所への郵送となります。教材が手元に届くまでは手続完了後、約1週間を要しますので、「受講許可通知書」を確認した後、速やかに手続を行ってください。

なお、通信教育教材について不明な点は、研究事務課（電話 03-5275-8890）に問い合わせください。

② 使用教材が『市販教材（市販本）』の場合

『市販教材（市販本）』は、一般書店で購入してください。住居地周辺の書店で購入できない場合は、

丸沼印のついている本については、丸沼書店で購入できます。

（書店名）（株）丸沼書店

（所在地）〒101-0061 東京都千代田区三崎町2-8-12

（電話）(03) 3261-4540

（FAX）(03) 3261-0118

（営業時間）9:00～20:00（日曜日は休み）

（購入方法）直接店頭（巻末「交通案内・校舎案内」を参照）で購入のほか以下（1）～（3）の方法で通信販売も可能です。

（1）代金引換払（手数料250円が別途かかります）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上、上記あてに郵送又はFAXをしてください。

（2）郵便為替（前納）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額分の定額小為替又は郵便為替を同封して上記あてに郵送してください。

（3）現金書留（前納）

本誌「各種用紙」の「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格＋送料の合計金額を同封して上記あてに郵送してください。

不明な点は、丸沼書店に直接問い合わせてください。

市販教材の価格・送料は『手引』作成時の金額です。改訂等により金額が変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

2 「休暇依頼状（勸奨状）」と「出席証明書」の発行

① 休暇依頼状（勸奨状）

休暇依頼状は、スクーリングに出席するために勤務を休む必要がある場合に、大学から勤務先に対して発行するものです。日本大学通信教育部長名でスクーリングの開講期間等を明記した「休暇依頼状」と、文部科学省発行で通信教育の主旨等を記載した「勸奨状」の2通を発行します。なお、発行はスクーリングの受講許可後となります。

休暇依頼状（勸奨状）希望者は、送付先を明記した返信用封筒（定形・82円切手貼付）を添えて、本誌「各種用紙」の「休暇依頼状（勸奨状）申込書」により庶務課あてに申し込んでください。

② 出席証明書

勤務先にスクーリングに出席したことを証明する書類が必要な場合には、大学として「スクーリング出席証明書」を発行します。「在学生専用ページ」の「お知らせ」から「証明書交付願」をダウンロード又は『部報』（4月号又は10月号）巻末の「証明書交付願」を使用し、教務課あてに申し込んでください。「出席証明書」の発行は、講義日程が終了した後となります。窓口で申し込む場合は、返信用封筒（定型・82円切手貼付）を添えてください。郵送での申し込みは、約10日間の日数を要します（手数料は1通につき300円）。

3 通学定期券の購入

通学定期券は、正科生がスクーリング受講を目的として通学する場合に限り購入できます。通学定期券購入の手続き等は、以下のとおりです。

① 学生証裏面学籍シールの記入

- (1) 「学生番号」、 「氏名」及び「現住所」を黒のボールペンで記入してください。
- (2) 「通学区間」欄に対象区間及び経由（乗り換え駅）を記入してください。また、定期券が2枚に分かれる場合は2行に分けて記入してください。

② 購入手続

- (1) 学生証及び振込用紙（銀行領収印の押印されているものに限る）持参で事務取扱時間内に学生課窓口に来校し、「後掲③の所定の用紙」に記入して「在籍確認」印の押印を受けてください。
- (2) 通学定期券取扱い駅の窓口にて定期券購入用紙に必要事項を記入し、押印済の学生証を提示することで通学定期券が購入できます。

③ 学生課窓口で記入する所定用紙

- (1) 通学定期乗車券発行控（全員必要）
- (2) 滞在先届（スクーリング期間中に現住所以外から通学する場合に限り必要）
- (3) 通学証明書（都営地下鉄、都電及び各路線バス等を利用する場合にも必要）

※スクーリング当日は窓口が大変混雑しますので、(1)及び(2)の用紙は本誌「各種用紙」から切り取り、事前に必要事項を記入の上、持参してください。

④ 対象区間

自宅（又は滞在先）の最寄り駅から以下「通信教育部最寄り駅」までの最短経路を対象とします。

【通信教育部最寄り駅】

| 鉄道会社 | 最寄り駅 |
|-------|---------------|
| JR東日本 | 市ヶ谷駅 |
| 都営地下鉄 | 新宿線 市ヶ谷駅 |
| 東京メトロ | 有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 |

※最短経路とは所要の時間が最短、交通費が最安及び乗換が最少である等の合理的な経路のことをいいます。

※途中経路や迂回経路は一切認められません。

⑤ 禁止事項

通学定期券を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると、鉄道会社等の営業規則に基づき定期運賃の数倍の罰則金等が科せられます。また、大学自体も通学定期券発行の指定から外され、他の学生に多大な迷惑をかけることになります。

不正使用は絶対に行わないでください。

【不正使用例】

| | |
|------------------|-----------------|
| ① 現住所及び通学区間を偽ること | ③ 記名人以外が使用すること |
| ② 他人に譲渡・貸与すること | ④ その他、不正に使用すること |

⑥ その他注意事項

- (1) 通学区間が変更となった場合は、学生課に届け出てください。
- (2) 年度内に「通学定期乗車券発行控」欄が不足となった場合は、学生課に申し出てください。
- (3) 「在籍確認」印は、年度内に限り有効です。

4 「学割証」の発行（長距離区間乗車時の学生割引制度）

「学割証」は、科目修得試験やスクーリングをはじめとする大学所定の行事に出席するため、片道100kmを超えて鉄道・バス等を利用する場合に限り使用することができ、運賃が2割引となります。

① 申込方法

巻末の「学割証交付願」に必要事項を記入し、学生課まで郵送にて申し込んでください。

郵送の際は、82円切手を貼付した宛名明記の返信用封筒が必要です。

② 発行条件（以下の全項目に該当すること）

- (1) 正科生であること。
- (2) 科目修得試験やスクーリング等の大学所定の行事に出席することが目的であること。
- (3) JR各社の鉄道又はバスを使用すること。
JR以外の会社における学割証の適応の可否は、当該会社に各自で問い合わせてください。
- (4) 乗車距離が片道100km以上であること。

③ 割引額

普通乗車券運賃の2割（特急券・指定席は割引対象外）

④ 乗車日（有効期間）

乗車日は当該行事初日の10日前から最終日の5日後までの間に限り選択できます。

⑤ 発行枚数

原則として1枚です。（1枚で往復が購入できます）

ただし、毎日通う場合等は往復乗車券購入枚数分の学割証を発行します。

また、往復乗車券の有効期間は以下のとおりです。期間外になる場合には片道乗車券を2枚購入することになり、学割証も2枚必要です。

【往復切符有効期間】

| 片道の距離 (km) | 200km まで | 400km まで | 600km まで | 800km まで | 1000km まで |
|------------|----------|----------|----------|----------|-----------|
| 有効期間 | 4 日間 | 6 日間 | 8 日間 | 10 日間 | 12 日間 |

⑥ 発行所要期間

発行開始日以降で、「学割証交付願」を受け付けしてから2日後に発行します。（即日発行はできません）

郵送に係る日数を考慮して申し込んでください。

※ 急ぎの場合は速達で郵送し、返信用封筒も362円分の切手を貼ってください。

ただし、優先的な発行はいたしません。また、「郵送料>割引額」とならないように注意してください。

⑦ 発行開始日

7月21日（月）

⑧ 購入方法

JR各駅の窓口で、「学割証」及び「学生証」を提示することにより、学生割引の切符（乗車券）が購入できます。

⑨ 購入日

乗車券が購入できるのは、原則として乗車当日であり、事前の購入はできません。

新幹線等の座席を事前に確保したい場合は、特急券のみを事前に購入し、乗車券は乗車当日に購入するのが良いでしょう。

⑩ 禁止事項

学割証を不正に使用してはいけません。不正使用したことが発覚すると、学割証の発行が停止されるだけでなく、鉄道会社等の営業規則に基づき使用区間普通運賃の数倍の追徴金が課せられます。

また、大学に対しても割引特典取り消し等の処分がなされ、他の学生に多大な迷惑をかけることになるため、不正使用は絶対に行わないでください。なお、学割証を使用しなかった場合は、必ず学生課まで返却してください。

【不正使用一覧】

| | |
|-----------------|------------------------|
| ① 記載事項を改変すること。 | ④ 購入した乗車券を他人に譲渡すること。 |
| ② 記名人以外が使用すること。 | ⑤ 鉄道会社等の規則に違反して使用すること。 |
| ③ 有効期間外に使用すること。 | ⑥ その他、不正に使用すること。 |

⑪ よくある質問

Q 1. 複数のスクーリングで学割証を利用する場合は、巻末の「学割証交付願」も複数必要ですか？

→A 1. 複数必要です。返信用封筒も複数必要な場合があるので、学生課に問い合わせてください。

Q 2. スクーリングに毎日（8月5日～7日の3日間）通学しますが、乗車日はどう記入すれば良いですか？

→A 2. 乗車日欄に行8月5日, 帰8月7日と記入し, 必要枚数欄に3枚, 理由欄に「毎日通学します。」と記載してください。

VII 受講及び試験

1 講座の受講

- ① 夏期スクーリングの会場は日本大学法学部校舎（水道橋）を予定しています。
講堂は、「在学生専用ページ」及び講義初日に授業校舎入口に掲示してお知らせします。
- ② スクーリングは全日程への出席が成績評価の前提となります。遅刻、欠席のないように準備してください。
- ③ スクーリング受講の際は「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書」を携帯してください。

2 試験の受験

試験は最終日に実施されます。特に大学が指定する科目や担当講師から特別の指示のあった科目の試験は、教室・時間を別に定めて実施します。試験の実施に関する指示は掲示、又は授業中に告知します。なお、スクーリング試験を受験できなかったり、不合格になった場合でも、追・再試験は実施しません。その他注意事項を次に挙げます。参照してください。

「スクーリング試験」受験上の注意

- ❶ 「学生証」及び「スクーリング受講許可通知書」を机上通路側の試験監督者が見やすいところに置くこと。受講手続及び受講料納入がない場合、受験できない。
- ❷ 「学生証」を忘れた場合又は未更新の場合は、事前に教務課（講師室）に申し出て指示を受けること。
- ❸ 携帯電話等は一切使用を禁止する。試験場内では電源を切ること。また、時計・電卓としての使用も禁止する。
- ❹ 持ち込みを許可されたもの以外は机の上に置かないこと。
- ❺ 解答用紙は、1人1枚とし、再交付はしない。
- ❻ 解答用紙の下段、太線枠内※印の事項については、必ずペン又はボールペンで記入すること。当該事項について記載がない場合又は誤記等は採点の対象にならない場合がある。
- ❼ 試験開始後 20 分以上遅刻した者は受験することができない。
- ❽ 途中退室は、試験監督者の指示がある場合に限り、試験開始 30 分後から認める。解答用紙を試験監督者に提出して退室すること。なお、解答用紙の持ち帰りは一切認めない。
- ❾ 試験場では、試験監督者の指示に従うこと。
- ❿ 不正行為（不正とみなされる行為含む）は絶対行わないこと。不正行為を行った場合は、学則により処分（停学・退学等）される。

※ 試験中の参照物等の貸し借りは不正行為とみなす。

3 スクーリング結果の確認

スクーリングの結果は、教務課から平成27年度授業料（前期生のみ）及びスクーリング受講料を納入した学生に郵送で通知します。また、「在学生専用ページ」でもお知らせします。掲載の開始は「在学生専用ページ」の「お知らせ」に掲載します。

電話・郵便による問い合わせには一切応じることができません。また、「スクーリング結果通知書」の再発行はいたしません。天災による郵便の遅延・未着や、その他の事故に対していかなる配慮も行いませんので、「スクーリング結果通知書」を紛失した場合などは「在学生専用ページ」で確認、又は「単位照合票」の交付を受け、確認してください。

| | |
|--------|------------|
| 結果発表時期 | 平成27年 9月中旬 |
|--------|------------|

① 結果の表示

結果は、「合格」、「不合格」又は「未受講」で発表します。

※受講許可のない講座を受験した場合には「無効」とし、単位は修得できません。

② 単位数

結果が「合格」の場合、開講単位（1単位又は2単位）のスクーリング単位を修得したことになります。「講座内容（シラバス）」に記載されている単位数が、それぞれの科目（講座）のスクーリング単位数です。

スクーリング併用試験方式で受講が許可されている場合、スクーリングの合格及び提出されたレポートが全て合格した時点で科目の所定単位の修得が認められますが、スクーリング単位はあくまで「講座内容（シラバス）」に記載された単位数での修得となります。そのため「スクーリング結果通知書」には併用試験方式による受講であっても、単位数欄は、所定単位ではなく、スクーリング単位が記載されます。

地球温暖化対策及び電力供給力低下に伴う節電について

例年、地球温暖化対策としての取組を行っておりますが、原子力発電所の稼働停止に伴う電力供給力の低下にも対応するため、通信教育部では下記のとおり節電に協力します。

これにより、教室内は例年よりも暑くなることが予想されます。各自、服装の調節や水分補給等に心がけ、体調管理に留意してください。

ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

なお、教職員も軽装（ノー上着、ノーネクタイ、半袖ワイシャツ等）とさせていただきますのでご了承ください。

- 1 館内の冷房の温度を 28℃に設定します。
- 2 学生ホール、廊下及び事務室の照明を一部消灯します。

1 受講にあたっての諸注意

① 学生証の携帯

「学生証」は学生としての身分を証明するものであり、常に携帯している必要があります。また、スクーリングの受講、「通学定期券」購入等の際にも必要となります。

② 健康保険証の携帯

スクーリング受講中は、万一の病気や事故に備えて、「健康保険証」（又は「保険証」に代わる「資格証明書」）を必ず携帯してください。

③ 掲示板の閲覧

スクーリング期間中は、実施校舎の掲示板に重要な事項について掲示します。授業、卒業論文指導の日程、各種行事等についての変更、注意事項等を伝達する場合は、スクーリング実施校舎に掲示します。来校の際は必ず確認してください。

④ 貴重品等の管理及び紛失に関する注意

衣類、カバン、学生証、教材及び貴重品等各自の所持品を身辺から手放さないよう注意してください。大学の施設内であっても、校舎内には学外者の往来も多数あり、係員の監視が十分に行き届かない場合があります。盗難や紛失には十分注意してください。

なお、盗難や紛失があった場合には、速やかに学生課まで申し出てください。

⑤ 紛失及び落とし物の拾得

校舎内で所持品を紛失したり、他人の落とし物を拾得した場合は、速やかに学生課まで届け出てください。届けられた物品は学生課で保管します。

⑥ 自転車・オートバイ等の車両による通学の禁止

スクーリング実施校舎周辺は、駐車・駐輪できる場所がありません。また、無断で駐車・駐輪すると違反になるばかりでなく、近隣の方の迷惑になるので、公共の交通機関を利用してください。なお、自転車による通学も禁止です。

⑦ その他の注意事項

- (1) 授業中の教室の出入り及び授業中の廊下の往来は静粛にすること。
- (2) 所定以外の場所には立ち入らないこと。
- (3) 所定場所以外での喫煙（教室内喫煙，歩行喫煙及び吸い殻の投げ捨て等）は禁止。
- (4) 授業中及び試験中は携帯電話等の電源を必ず切ること。なお，試験中は時計としても使用不可。
- (5) 体調が悪い場合は，保健室（開室時間や場所は掲示板で確認）へ申し出ること。

2 初めて夏期スクーリングを受講する学生へ ～学友会支部への参加～

スクーリングを初めて受講する学生は，居住地の都道府県の支部長等役員に連絡して，実際に先輩の意見などを聞くことを勧めます。

『部報』7月号に各都道府県支部役員一覧を掲載していますので，利用してください。学習方法の他にも，宿泊施設・交通・経費など，スクーリングに関するいろいろな疑問等があると思いますが，先輩方のアドバイスを受けておくとよいでしょう。

3 諸届と課外活動（学友会・研究会・同好会等）

① スクーリング期間中の滞在先届

スクーリングを受講するためにホテル等の宿泊施設や知人宅等に滞在する場合は，本誌「各種用紙」の「滞在先届」又は学生課窓口に設置してある「滞在先届」を記入し，受講初日までに学生課に提出してください。

- ※ 不測の事故発生時の対応に必要なため，必ず提出してください。
- ※ 郵送では受け付けしません。
- ※ 通学定期券購入手続の際にも必要です。

② 懇親会等の届出

スクーリング期間中に各都道府県の学友会支部主催で行事を計画している場合は，責任者が行事日程の3日前までに「懇親会等届」（学生課で配布）を，終了後には「参加者名簿」（学生課で配布）を，それぞれ学生課に提出する必要があります。

③ 掲示物

学内で課外活動に関する掲示物を掲示する場合は，次の事項を厳守すること。

- (1) 用紙は最大A3判まで。
- (2) 事前に学生課で検印を受けること。
- (3) 通信教育部校舎の所定の掲示板を使用すること。法学部・経済学部校舎への掲示は不可（特別許可を得た場合を除く）。

④ 講堂の使用

スクーリング期間中はほとんど全ての講堂を使用しているため，課外活動等には使用できません（特別許可を得た場合を除く）。

4 スクーリング開講期間中の学生相談カウンセラー

スクーリング期間中、学習上及び日常生活上の悩みごとについて、市ヶ谷キャンパスにてカウンセラーが応じます。相談内容については、秘密を厳守します。

主な相談内容：学習、課外活動、進路（就職、将来の方針）、適応（性格、対人関係、恋愛、家庭）、生活（経済、住居）、その他

5 「千代田区生活環境条例」について

千代田区では、歩きタバコや吸いガラ・空き缶などのポイ捨てを禁止する「生活環境条例」が施行されています。

JR 水道橋・市ヶ谷駅及び通信教育部校舎周辺は、「路上禁煙地区」及び「環境美化地区」に指定されています。スクーリング受講生は、条例を遵守してください。

6 緊急時の避難行動の指針について

学事日程に従いスクーリングを開講してありますが、授業中に起きる不測の事態に備え、身の安全が確保できるよう、以下のとおり対応についての行動方針を示しますので、熟読の上、ご理解ご協力をお願いします。

① 学生の服装について

突発的な災害に備え、学生は普段から身を守る服装に心掛ける。

※例えば、帽子、長袖、安全な靴、タオルやマスク、学生証（身分証明書）の携行など。また、日頃から自分で準備しておくの良い物（懐中電灯、自宅までの帰宅経路の地図、携帯ラジオ等）を携行していることが望ましい。

② 避難について

（1）地震発生時

ア 地震が発生し、教室内で強い揺れを感じた場合は、机の下に隠れ、身を守る姿勢を取る。

イ 教室外の場合は、その場で、頭を保護し、揺れに備えて身構える。釣り下がっている照明・機器等の下からは退避する。

（2）避難時

ア 強い揺れが収まった場合、担当教員の指示に従い非常口などからあわてず整然とすみやかに避難場所に避難する。

イ 救護を必要とする者がいる場合、状況により救護活動を行う。

ウ 緊急一斉放送が入った場合にはその指示に従う。

※緊急放送例：「揺れが収まりました！身の回りの安全を確認し落ち着いて避難してください。」

—あわてて出口、階段に殺到しないように心掛けること。—

（3）避難場所

ア 避難場所では、担当教員又は職員が学生の安否の確認を行うので、確認しやすい安全な場所で待機をしていること。

イ 避難場所は安全な場所を前提に「通信 1 号館学生ホール」や「西神田公園」とし、必要に応じて千代田区指定の避難所へ移動する。

(4) あわてて帰宅をしない

強い地震の後には大きな余震が予測されるため、周囲の状況（何が起きたのか）、被害情報、余震情報、交通機関に運行状況等により判断し、帰宅が困難な場合は避難場所の通信 1 号館学生ホールで待機する。状況によっては一晩待つこともあり得る。また、必要に応じて千代田区指定の帰宅困難者支援場所に移動する。

- ・教材購入用紙（丸沼書店用）
- ・教材購入願（通信教育教材購入用）
- ・通学定期乗車券発行控
- ・学割証交付願
- ・滞在先届
- ・休暇依頼状（勸奨状）申込書
- ・＜受講申込辞退願＞平成 27 年度夏期スクーリング

「為替」送付時の注意事項

「証明書交付願」「追加科目履修届」「教材購入願」等の各種手続において、手数料等を郵送にて「定額小為替証書」又は「普通為替証書」で納入する場合には、以下のことに注意してください。

なお、「定額小為替証書」又は「普通為替証書」をゆうちょ銀行又は郵便局窓口で購入する際は、手数料がかかります（詳細は郵便局窓口でご確認ください）。

注意事項①
「証書」と「払渡票」は切り離さないでください。

見本表

| | | | | | |
|---------------|--|---------|--|----------|--|
| 01234-567890 | | 定額小為替証書 | | 定額小為替払渡票 | |
| 指定受取人 おなまえ | | 300円 | | 300円 | |
| おところ おなまえ | | 発行日付印 | | 発行日付印 | |

注意事項② これらの欄には何も記入しないでください。

注意事項③ 為替の有効期間は発行日から6か月以内ですが、金融機関への手続き等があるため、有効期間が2週間以上残っているものを送付してください。

注意事項④ この欄には何も記入しないでください。

裏面の注意書をごらんください。

「普通為替証書」も同様に、何も記入しないでください。

注意事項④ この欄には何も記入しないでください。

注意事項③
為替の有効期間は発行日から6か月以内ですが、金融機関への手続き等があるため、有効期間が2週間以上残っているものを送付してください。

見本裏

ご注意

- この証書をお受取人に送られる際は、表面の指定受取人欄にお受取人のおなまえをご記入下さい。なお、お受取人の指定がない証書については、証書の持参人が為替金をお支払いすることとし、これにより生じた損害については、当行及び郵便局株式会社（郵便局株式会社が発行した者を含みます。）は責任を負いません。
- この証書は、他の銀行や他の発行の定める金融機関以外の者に譲渡することができません。
- 当行または当行と同一の手法交換所に参加している他の銀行その他の金融機関にお受取人のご名義の口座をお持ち等の場合、同じ口座の預金への入金等を行うことができます。なお、証書の発行日から一定期間経過後は、このお取扱いができません。
- 為替金をお受け取りになるときは、表面の所定の欄におとこ、おなまえを記入し、押印またはご署名をしてください。
- 為替金をお受け取りを代理の方に委任するときは、委任欄に代理の方のおなまえと委任者（お受取人）のおとこ、おなまえを記入し、押印を押ししてください。
- 代理の方が為替金をお受け取りになるときは、表面の所定の欄に「〇〇〇〇代理人」のように肩書をつけて、代理の方のおとこ、おなまえを記入し、押印を押ししてください。
- ゆうちょ銀行または郵便局では、為替金をお支払いする際、お受取人ご本人であることを確認させていただくため、運転免許証または健康保険証等の書類のご提示をお願いすることがあります。なお、代理の方が為替金をお受け取りになる場合は、代理の方の書類のご提示をお願いすることや、お受取人と代理の方両方の書類のご提示をお願いすることがあります。
- 発行の日から6か月以内に為替金をお受け取りにならなかったときは、お申出により証書を再交付いたします。なお、発行の日から5年間が過ぎた場合は、証書の再交付を請求する権利及び為替金をお受け取る権利がなくなります。

| | |
|-----|----------------------------------|
| 委任欄 | (代理人) おなまえ |
| | 上記の者を代理人としてこの証書の金額を受け取ることを委任します。 |
| | (委任者) おとこ 〇 おなまえ |

注意事項⑤
右「受領書」は送付せず、各自で保管してください。郵便事故等で「為替」が行方不明になった場合、この「受領書」が必要になりますので、各種手続が完了するまで大切に保管してください。

定額小為替受領証書

見本表

01234-567890

300円

料金 100円

発行日付印

発行日付印

(お客さま控)

(お客さま控)

丸 沼

教材購入用紙 (丸沼書店用)

市販教材 (市販本) 購入用

※**丸沼**印の教材を郵送にて購入の際は、この用紙で申し込んでください。
詳細は、「使用教材の購入」のページを参照してください。

(送付先) 丸沼書店

| 平成 27 年度 夏期スクーリング | | | |
|-------------------|-------------------------------|----------|-----|
| 申 込 日 | 平成 27 年 月 日 | | |
| 科 目 名 | 書 名 | 教材費 (税込) | 送 料 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 小 計 | | 円 | 円 |
| 合 計 | | | 円 |
| 購入方法 (いずれかに○) | ①代金引換 ②定額小為替・郵便為替 ③現金書留 | | |

※下記の住所、氏名の欄は返信用に使用しますのではっきり書いてください。

| | | |
|-------------|---------|--------------------------|
| 送 り 先 | 住 所 | 〒 ー |
| | 氏 名 | |
| | 電 話 番 号 | () |

※この用紙で「通信教育教材」は購入できません。
※足りない場合は複写の上、使用してください

購入方法は裏面を参照してください。

【購入方法】

(1) ～ (3) の方法で通信販売も可能です。

(1) 代金引換払（手数料 250 円が別途かかります）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」に必要事項を記入の上、下記宛に郵送又は FAX をしてください。

(2) 郵便為替（前納）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格 + 送料の合計金額分の定額小為替又は郵便為替を同封して下記へ郵送してください。

(3) 現金書留（前納）

本紙「教材購入用紙（丸沼書店用）」と税込価格 + 送料の合計金額を同封して下記へ郵送してください。

不明な場合は、丸沼書店に直接問い合わせてください。

※送料について

送料は書籍の総重量で変わります。それぞれの書籍の組み合わせにより送料が異なりますので、郵便為替・現金書留の場合、ご注文各書籍の送料の合計をお送りください。余った送料については、ご返金いたします。また、代金引換払の場合、書籍代 + 送料（実費） + 手数料（250 円）を受取時にお支払いください。

（書 店 名）（株）丸沼書店
（所 在 地）〒 101 - 0061
東京都千代田区三崎町 2 - 8 - 12
（電 話）（03）3261 - 4540
（F A X）（03）3261 - 0118
（営業時間）9：00 ～ 20：00（日曜日は休み）

通 材

平成 年 月 日

日本大学通信教育部 御中
(提出先：会計課)

教材購入願 (通信教育教材用)

| | | | | | |
|-----------------|--|--|--|-----|------|
| 学 生 番 号 | | | | 氏 名 | フリガナ |
| | | | | | |
| 連絡先電話番号 (携帯電話可) | | | | - - | |

(太線枠内にボールペンで記入してください)

| | 教材コード | 科 目 名 | 金 額 | スクーリング種別 講 座 名 |
|----------|-------|---------|-----|-------------------|
| 1 | 0 0 0 | | | |
| 2 | 0 0 0 | | | |
| 3 | 0 0 0 | | | |
| 4 | 0 0 0 | | | |
| 5 | 0 0 0 | | | |
| 6 | 0 0 0 | | | |
| 合計科目数 | | 合計金額 | | |
| _____ 科目 | | _____ 円 | | |

- ※ボールペンで記入してください。
- ※「教材コード・科目名・金額」は『部報』・『各種スクーリング手引』で確認し、必ず記入してください。
「教材コード(6桁)」と「科目コード(6桁)」は異なりますので、注意してください。
- ※「スクーリング種別・講座名」にはスクーリング・メディア授業において『通信教育部教材』を使用する場合にのみ記入してください。
- ※『スクーリングの手引』における各講座の「シラバスと使用教材」の教科書(参考書)欄で指定されているもの、例えば、「**通材**『政治学 B11700』通信教育教材(教材コード000279)」と記載されている教材を購入する場合は「政治学」を科目名として記入してください(受講科目ではなく指定された教材の科目名を記入)。

会計課領収印

| |
|--|
| |
|--|

「通信教育教材」の購入について

『通信教育教材』を購入する場合、「教材購入願」を使用し、以下の手続きにしたがって教材を入手してください。また「教材購入願」で購入できる教材は、『通信教育教材』のみです。スクーリング等で教科書・参考書に指定された市販教材（市販本）は丸沼書店又はお近くの書店で購入してください。

1 購入手続

① 窓口手続

「教材購入願」に必要事項を記入し、現金を添えて会計課窓口へ提出してください（なるべく釣り銭のないようにしてください）。

② 郵送手続

現金書留又は為替が利用できます。

(1) 現金書留での購入

「教材購入願」と合計金額分の「現金」を現金書留封筒にて会計課あてに送付してください。**その際、必ず釣り銭のないようにしてください。**

注意：普通郵便の中に現金を封入することは、郵便法によって禁止されています。

また、郵便事故による補償もありませんので、必ず現金書留を利用してください。

(2) 為替での購入

「教材購入願」と合計金額分の「定額小為替証書」又は「普通為替証書」を会計課あてに送付してください。

注意：郵便事故防止のため、なるべく簡易書留や特定記録郵便を利用してください。

為替には何も記入せず送付してください。

2 教材購入対象者

- ① 面接授業（スクーリング）、メディア授業で「通信教育教材」を使用する場合
- ② 教材を紛失した場合
- ③ 学習する際に、参考として使用する場合
- ④ 教材が改訂された場合

3 注意事項

- ① 手続後の変更・取り消しはできません。また、返金もしませんので注意してください。
- ② 教材は大学に登録されている住所へ発送し、**窓口ではお渡ししません。**
教材が手元に届くまでに約1週間要しますので、特にスクーリング、メディア授業で使用する場合は「受講許可通知書」を確認した後、速やかに購入手続きをしてください。
- ③ 「教材購入願」で入手した教材でレポート提出はできません。レポート+科目修得試験方式、スクーリング併用試験方式、メディア授業併用試験方式で単位修得する場合は、履修登録（履修届・追加科目履修届）で教材を入手してください。

通学定期乗車券発行控

| | | | | | | |
|-------|----|-----|---------|-----|-----|--|
| | | 平成 | 年 | 月 | 日 | |
| 学 科 | | 学 年 | 学 生 番 号 | | | |
| | | | | | | |
| 大 学 院 | | | | | | |
| フリガナ | | | | 性 別 | 年 齢 | |
| 氏 名 | | | | 男・女 | 才 | |
| 現 住 所 | | | | | | |
| 電 話 | | () | | | | |
| 通学区間 | 駅～ | | 駅 | 経由 | | |
| | 駅～ | | 駅 | 経由 | | |

※記入後，学生課に提出すること。

※現住所・通学区間等に変更が生じた場合は学生課に届けること。

※現住所・通学区間等に偽りがあった場合には，学則により懲戒を行う。

注意事項

- ※ 通学定期券購入の手続きについては郵送では一切受け付けません。
- ※ 通学区間の「経由」欄には「乗り換えを行う駅名」を記入してください。

例

| | | | | | | |
|-------|----|----|-----|---|-----|----|
| 正しい記入 | 新橋 | 駅～ | 水道橋 | 駅 | 秋葉原 | 経由 |
| 誤った記入 | 新橋 | 駅～ | 水道橋 | 駅 | 総武線 | 経由 |

日本大学通信教育部長 殿

学割証交付願

下記の事由のため、学割証の交付をお願いします。

記

| | | | | | | | | |
|-------------------------|--|------------|--|----------------|---|------|-------|----|
| | | | | 平成 | 年 | 月 | 日 | 申請 |
| 学部 | | 学科（専攻） | | 学生番号 | | | | |
| 氏名 | | | | 年齢 | | 歳 | | |
| 現住所 〒 - | | | | | | | | |
| TEL () | | | | | | | | |
| 申請事由（該当箇所に○を記入してください） | | | | | | | | |
| 東京・地方スクーリング（春期） | | 開講地 () | | 卒業論文面接指導（ 月 日） | | | | |
| 夏期スクーリング（第 期） | | 総合面接試問 | | | | | | |
| 東京・地方スクーリング（秋期） | | 開講地 () | | 科目修得試験（第 回） | | | | |
| 昼間・夜間スクーリング (曜日 時限) | | その他 () | | | | | | |
| 乗車区間 | 自 | 線 | | 駅 | 至 | 線 | | 駅 |
| 乗車日 | 行 | 年 | | 月 | 日 | 帰 | 年 月 日 | |
| 必要枚数 | _____枚（1枚で往復乗車券購入可能。複数枚の場合は理由を明記すること） ※理由 | | | | | | | |
| 利用交通機関 | 鉄道・バス・その他 () | | | 受取方法 | | 郵送のみ | | |

【注意事項】

- ① 科目履修生には、鉄道会社等の規定により発行できません。
- ② 大学主催行事以外（旅行等個人的事由）には使用できません。
- ③ 乗車区間が100kmを超える場合に限り発行します。
- ④ 郵送の場合は、返信用封筒（あて名明記、82円切手貼付）を同封してください。
- ⑤ 1枚で往復乗車券が購入できます。ただし、学割証の有効期間内に限ります。
- ⑥ この交付願では通学定期券の購入はできません。

滞在先届 平成 27 年度 夏期スクーリング

| 学 部 | 学 科 (専攻) | 学 生 番 号 | 氏 名 |
|---|----------|---------|--------|
| | | | |
| スクーリング期間中滞在先住所 (宿泊施設名, 知人宅名等もご記入ください。) | | | |
| 〒 - _____ 方 | | | |
| 電 話 () | | | |
| 最 寄 駅 [_____ 駅] | | | |
| 受講期間 第1期 ・ 第2期 ・ 第3期 ・ 第4期 ・ 第5期 ・ 第6期 (○で囲む) | | | |
| 通学区間 | | | 学生課受付印 |
| ⇔ 水道橋・神保町・後樂園 | | | |
| 現 住 所 | | | |
| 〒 - | | | |
| TEL () | | | |

※ 本届によって得られた情報は、受講者が事故に遭遇した際など、緊急時において大学が各種対応をするために利用します。

キ リ ト リ

注意事項

- ※記入後にコピーしたものを添えて(計2部必要)受講初日までに学生課窓口に提出してください。
- ※郵送では受け付けません。

休暇依頼状（勸奨状）申込書

スクーリング受講のため、休暇依頼状（勸奨状）の発行をお願いいたします。

平成 年 月 日 申請

| | | | | |
|------------------------|------------------|-------|--------|--|
| 申 込 者 | 学 部 | | 学科(専攻) | |
| | 学 生 番 号 | | 学 年 | |
| | 氏 名 | | | |
| | 日中連絡先 電 話 番 号 | | | |
| | 勤 務 先 正 式 名 称 | | | |
| | 所 属 部 署 | | | |
| 受 講 す る ス ク ー リ ン グ | 種 別 | | 開 催 地 | |
| | 受 講 期 間 | | | |
| 提 出 先 | 勤 務 先 正 式 名 称 | | | |
| | 役 職 名 | | | |
| | 役 職 者 氏 名 | | | |

【注意事項】

- *スクーリング受講許可後に発行します。
- *勤務先に対してのみ発行します。
- *休暇依頼状に記載する受講期間は、スクーリング開講期間となります。
- *送付先を明記した返信用封筒（定形・82円切手貼付）を必ず同封してください。
- *複数のスクーリングで発行を希望する場合には、この用紙をコピーして使用してください。

併せて提出するもの

全講座辞退→振込用紙

一部講座辞退→振込用紙

返信用封筒（長形3号, 362円切手貼付）

平成27年 月 日

日本大学通信教育部 御中

平成27年度夏期スクーリング受講申込辞退願

1 学 生 番 号 _____

2 氏名（フリガナ） _____

3 連絡先電話番号 _____ - _____ - _____

4 辞 退 内 容 全講座辞退（許可通知書記載講座すべてを辞退）
 一部講座辞退（許可通知書記載講座の一部を辞退する場合、
 （にチェック） 辞退講座のみを以下へ記入）

| 期 | 講座コード | 講 座 名 |
|---|-------|-------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | | |

5 辞 退 理 由（詳述）

※ 提出期限【教務課必着】7 / 17（金）

※ 振込用紙と一緒に送付のこと。

※ 一部講座辞退の場合、362円分の郵便切手（大学からの再送付時の速達郵便料）を貼付した、長形3号（A4判三つ折の用紙が入る大きさ）の返信用封筒（自己の郵便番号・住所・氏名を明記）を同封のこと

※ 辞退手続きは1回しかできません。

※ 提出期限以降の辞退手続きはできません。

| 教務課受付印 | 会計課受付印 |
|--------|--------|
| | |

1 交通案内・校舎案内

① 交通案内～通信教育部までの交通～

〔東京駅乗継の場合〕

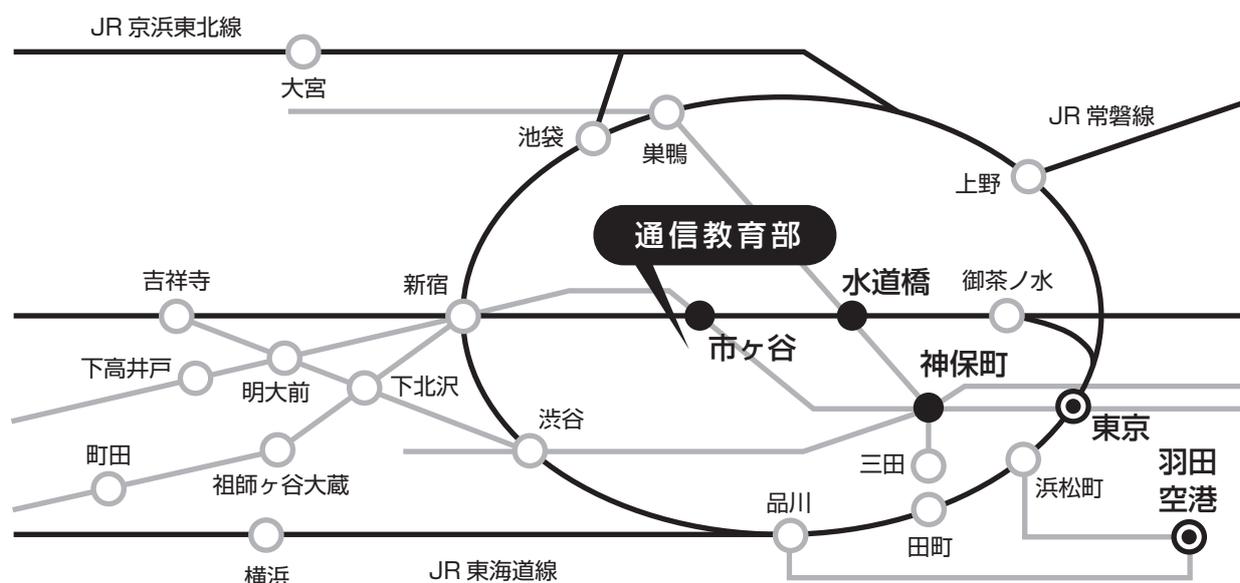
JR中央線(1・2番線から発車する電車いずれも可)に乗車, 御茶ノ水駅でJR総武・中央線の各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え, 市ヶ谷駅下車徒歩約3分。東京駅から約20分。

〔上野駅乗継の場合〕

JR山手線・京浜東北線(東京方面)に乗車, 秋葉原駅でJR総武・中央線各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え, 市ヶ谷駅下車徒歩約3分。上野駅から約20分。

〔羽田空港乗継の場合〕

東京モノレールで浜松町駅下車, JR山手線・京浜東北線(東京・上野方面)に乗車, 秋葉原駅でJR総武線・中央線各駅停車(新宿・中野方面)に乗り換え, 市ヶ谷駅下車徒歩約3分。羽田空港駅から約50分。



■市ヶ谷キャンパス

JR中央・総武線(各駅停車)市ヶ谷駅下車 徒歩3分

都営地下鉄新宿線, 東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅A2出口から 徒歩2分

② 校舎案内

市ヶ谷キャンパス

【所在地】〒102-8005 東京都千代田区九段南 4-8-28



JR 中央・総武線 (各駅停車) 市ヶ谷駅下車 徒歩 3 分

都営地下鉄新宿線, 東京メトロ有楽町線・南北線 市ヶ谷駅 A2 出口から 徒歩 2 分

丸沼書店案内図



JR 中央・総武線 (各駅停車), 都営地下鉄三田線 水道橋駅東口から 徒歩 3 分

都営地下鉄三田線・新宿線, 東京メトロ半蔵門線 神保町駅 A4 出口から 徒歩 5 分

スクーリング手続 チェックシート

このシートは、受講届の記入からスクーリングを受講するまでの確認用です。

| チェック項目 | 参照 |
|--|--|
| ◆受講届の記入 | |
| <input type="checkbox"/> 希望する科目の履修登録は済んでいますか | |
| <input type="checkbox"/> <input type="text"/> 内の必要事項の記入漏れはありませんか (講座コード・講座名・充当科目コード・学生番号・氏名・電話番号) | Ⅲ-2 講座を申し込む Ⅱ-2 各期の開講講座表と講座内容(シラバス) |
| <input type="checkbox"/> 講座コード・講座名・充当科目コードは一致していますか | Ⅱ-2 各期の開講講座表と講座内容(シラバス) |
| <input type="checkbox"/> 希望科目の受講条件は満たしていますか (配当学年・適用カリキュラム・その他受講条件) | Ⅱ-2 「開講講座表」の見方 Ⅱ-2 各期の開講講座表と講座内容(シラバス) |
| <input type="checkbox"/> 申し込む開講時期は間違っていないですか | Ⅰ-1 開講日程及び会場 Ⅰ-2 開講講座一覧表 Ⅱ-2 各期の開講講座表と講座内容(シラバス) |
| <input type="checkbox"/> 修得済科目を申し込んでいませんか | ・単位照合票 ・単位修得状況確認 (在学生専用サポート) |
| ◆併用 ※希望者のみ | |
| <input type="checkbox"/> スクーリング併用試験方式希望の場合は、受講届の「受講希望方式」欄に『併用』を記入していますか | Ⅲ-2 講座を申し込む |
| <input type="checkbox"/> 希望する科目の履修登録は済んでいますか | Ⅲ-1 受講手続の流れ表紙(㊸履修登録締切日) |
| <input type="checkbox"/> 併用希望科目のレポートは、必要通数分を期限内に提出していますか | Ⅲ-1 受講手続の流れ表紙(㊸レポート提出締切日) |
| ◆受講届の提出 | |
| <input type="checkbox"/> 提出締切日に間に合いますか (郵送の場合は締切日消印有効) | 表紙(㊸受講届提出締切日) Ⅲ-2 講座を申し込む |
| <input type="checkbox"/> <推奨> 申込内容の控えはありますか(受講届のコピー) | |
| <input type="checkbox"/> 申込完了のメールは届いていますか(ホームページからの申込の場合のみ) | |
| <input type="checkbox"/> <推奨> 特定記録郵便で発送しましたか | Ⅲ-2 講座を申し込む |
| ◆受講料の納入 | |
| <input type="checkbox"/> 受講許可通知書の内容に間違いはありませんか | Ⅳ-1 受講許可通知書を確認する |
| <input type="checkbox"/> 受講料の納入期限は厳守していますか | V 受講料の納入 |

郵便はがき

切手貼付

特定記録郵便
をお勧めします

102-8005

東京都千代田区九段南4-8-28

日本大学通信教育部教務課
夏期スクーリング 係

| | |
|-------------|------|
| 差 出 人 | 学生番号 |
| | 氏 名 |

※ 郵便事故による受講届未着の場合、受講ができません。
特定記録郵便 [242円切手貼付] をお勧めいたします。

内を必ず御記入ください

平成27年6月 日作成

平成27年度 夏期スクーリング受講届(CO)

| 開講 時期 | 講 座 コード | 講 座 名 | 充 当 科 目 コ ー ド | 受 講 希 望 方 式 |
|----------|------------|-------|------------------|----------------|
| 第1期 | | | | |
| 第2期 | | | | |
| 第3期 | | | | |
| 第4期 | | | | |
| 第5期 | | | | |
| 第6期 | | | | |

※併用試験方式を希望する場合は、この欄に『併用』と明記してください。

なお、希望しない場合は、空欄のまま提出してください。



| 私の申込みは、上記のとおり相違ありません。 | | | | |
|-----------------------|--|--|--|--|
| 学 生 番 号 | | | | |
| フリガナ | | | | |
| 氏 名 | | | | |

※提出締切日 平成27年6月17日(水)【締切日までの消印有効】

※各期から1講座ずつ申込みできます。

※書き損じた場合は修正テープ、修正液で訂正してください。

※本票は上記スクーリングの受講に関する事項について使用します。



DISTANCE LEARNING DIVISION, NIHON UNIVERSITY

編集兼発行人 福田弥夫 〒102-8005 東京都千代田区九段南4-8-28 日本大学通信教育部